

農業委員会サポートシステム 操作研修会 ～「突合アプリ」での住民基本台帳／固定資産課税台帳と突合作業～

操作説明資料③

1. 住民基本台帳／固定資産課税台帳との照合作業の流れ（イメージ）…p.3

2. 事前準備…p.5

1. 最新の住民基本台帳データ・固定資産課税台帳データを準備する
2. 住基・固定突合アプリをインストールする
3. 住基・固定突合アプリにログインする
4. 農地台帳データをダウンロードする

3. 住民基本台帳と農地台帳を突合する…p.11

1. 突合用住基台帳CSVファイルを取り込む
 2. データ項目・コードの紐づけを行う
 3. レイアウトチェックを行う
 4. 突合処理を実行する
 5. 住基台帳との突合結果を保存しアップロードする
- (参考) CSVファイルを開覧・編集するための方法
※住基台帳との突合処理の考え方

4. 固定資産課税台帳と農地台帳を突合する…p.47

1. 突合用固定台帳CSVファイルを取り込む
 2. データ項目・コードの紐づけを行う
 3. レイアウトチェックを行う・地番重複の解消
 4. 地番不一致を解消する
 5. 突合ルールを設定する
 6. 突合処理を実行する
 7. 固定台帳との突合結果を保存しアップロードする
- ※固定台帳との突合処理の考え方

5. 突合結果をサポートシステムに反映する…p.90

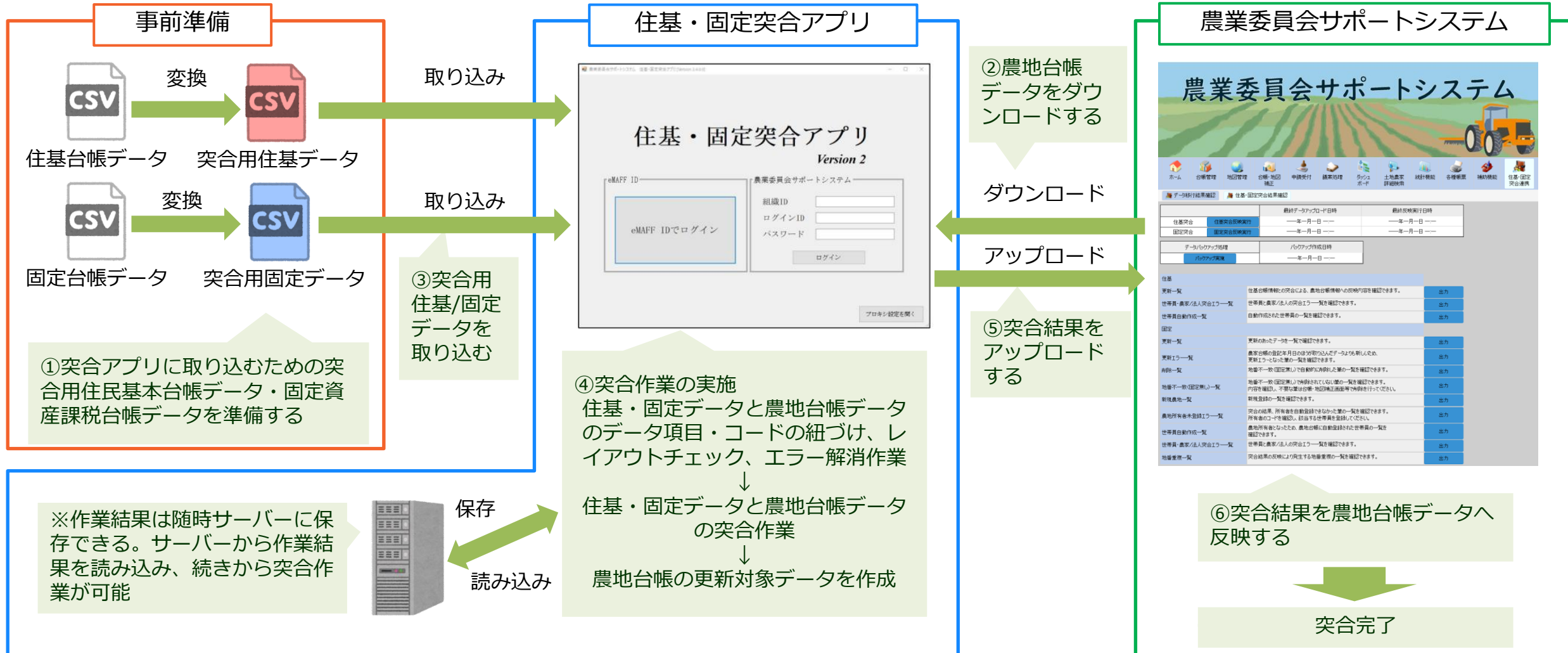
1. 突合結果をサポートシステムに反映する
- (参考) バックアップデータの復元を行う

6. 参考…p.93

1. (参考1) 大字/小字をシステムに追加する
2. (参考2) サポートシステムの地番情報を一括更新する

1. 住民基本台帳／固定資産課税台帳との照合作業の流れ（イメージ）

- ・農業委員会は、農地台帳の正確な記録を確保するため、毎年1回以上、固定資産課税台帳及び住民基本台帳との照合を行うものと定められています。【農地法施行規則 第102条】
- ・農業委員会サポートシステム（以下、「サポートシステム」）では、「住基・固定突合アプリ」（以下、「突合アプリ」）を使って農地台帳との照合作業を行います。作業の流れは下図の通りです。



1. 住民基本台帳／固定資産課税台帳との照合作業の流れ（イメージ）

令和7年度 農業委員会サポートシステム 操作研修会

・突合アプリの操作手順書や突合用の住基・固定台帳のCSVファイルレイアウト、FAQなどは、サポートシステムの「マニュアル・よくある質問」欄からダウンロードしてご確認ください。

よくある質問 - Google Chrome

training.alis-system.jp/agencyweb/Page/FAQ.aspx

07.その他

住基・固定突合アプリ

住基・固定突合アプリの各種手順書・FAQは下記からご覧ください。

システム操作手順書

[システム操作手順書（住基・固定突合アプリ）](#)

[突合用住民基本台帳・固定資産課税台帳CSVファイル仕様書 ※国籍項目等追加版](#)

FAQ

[FAQ（住基・固定突合アプリ）](#)

[必要資源のダウンロード方法（農業委員会サポートシステム）](#)

補助機能 住基・固定突合連携 ワン> 農業委員会等 デモ051 農業委員会

内容

農家詳細検索の「よくある検索条件」より、該当の土地の検索を行

発信元

行削除

[マニュアルよくある質問](#)

2. 事前準備

業務イメージ

1. 最新の住民基本台帳データ・固定資産課税台帳データを準備する



2. 住基固定突合アプリをインストールする



3. 住基固定突合アプリにログインする



4. 農地台帳データをダウンロードする

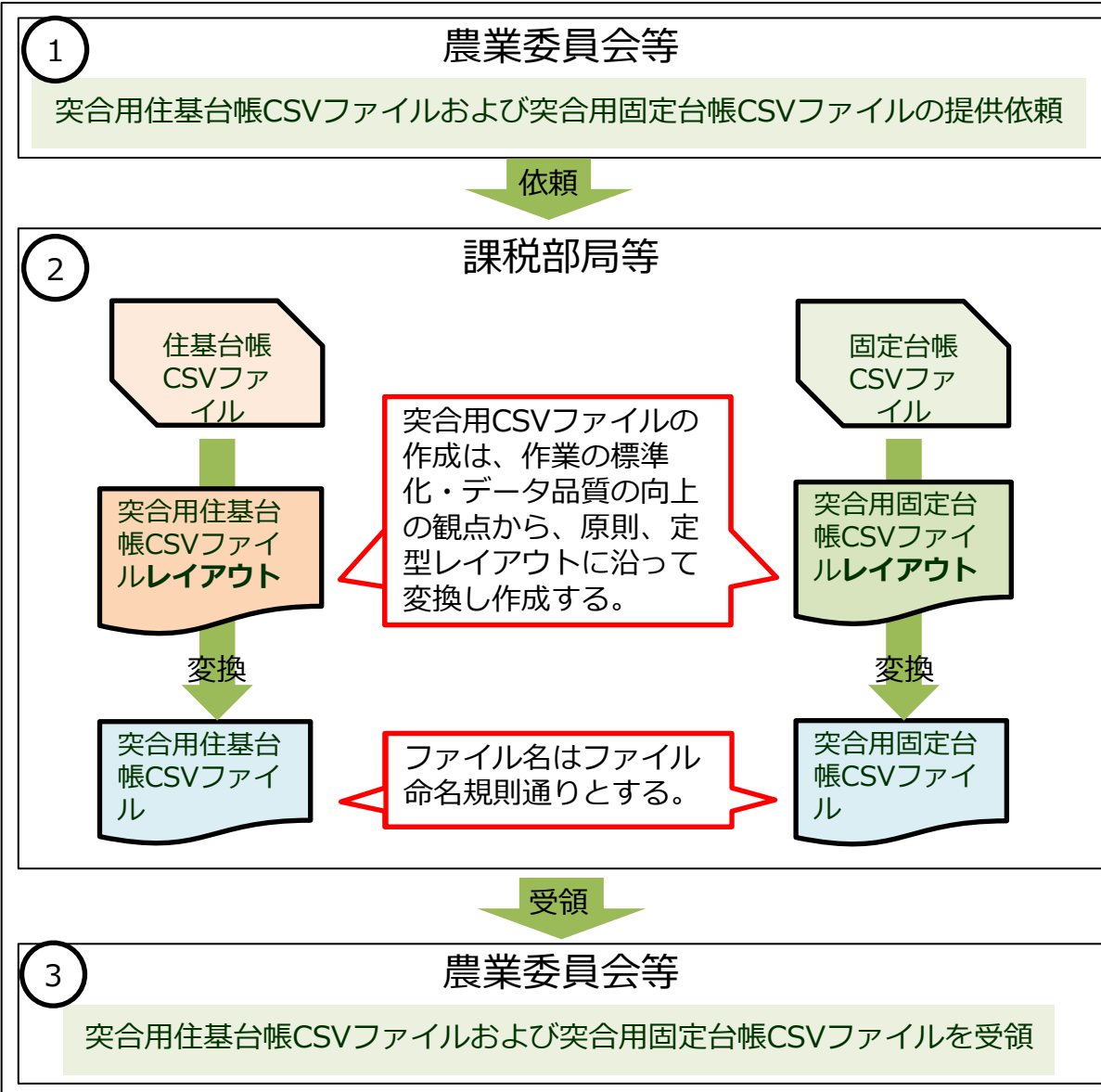
凡例

農業委員会等が本システムで行う作業

その他

2-1. 最新の住民基本台帳データ・固定資産課税台帳データを準備する

・農地台帳と突合するための最新の住民基本台帳および固定資産課税台帳を、定型レイアウトに沿ったファイル形式で課税部局等から受領してください。



① 農業委員会から課税部局等へ、突合アプリを使って突合するための突合用住基台帳・固定台帳 CSV ファイルの作成を依頼する。

※ 各ファイルのレイアウト（各項目、コード）は「突合用住民基本台帳 CSV ファイル・突合用固定資産課税台帳 CSV ファイル仕様書」に記載されている。

※ 作業の標準化・データ品質の向上の観点から、原則、このレイアウト（定型レイアウト）に沿って作成することが望ましい。

② 課税部局等において、住民基本台帳データ、固定資産課税データから、突合用住基台帳 CSV ファイル、突合用固定台帳 CSV ファイルを作成する。

③ 農業委員会は、課税部局等から突合用住基台帳 CSV ファイル、突合用固定台帳 CSV ファイルを受領する。

※ 課税部局等から受領したデータが定型レイアウトに沿っていない場合は、農業委員会で定型レイアウトに沿った突合用住基台帳 CSV ファイル、突合用固定台帳 CSV ファイルを作成する。

※ 定型レイアウトに沿った CSV ファイルでない場合でも、突合に必要な各項目を有する CSV ファイルを準備でき、かつ CSV ファイルと定型レイアウトの項目およびコード項目のコード定義の対応を把握しアプリ上で入力を行うことができれば、突合アプリでの突合作業が行える。（非推奨）

2-2. 住基・固定突合アプリをインストールする

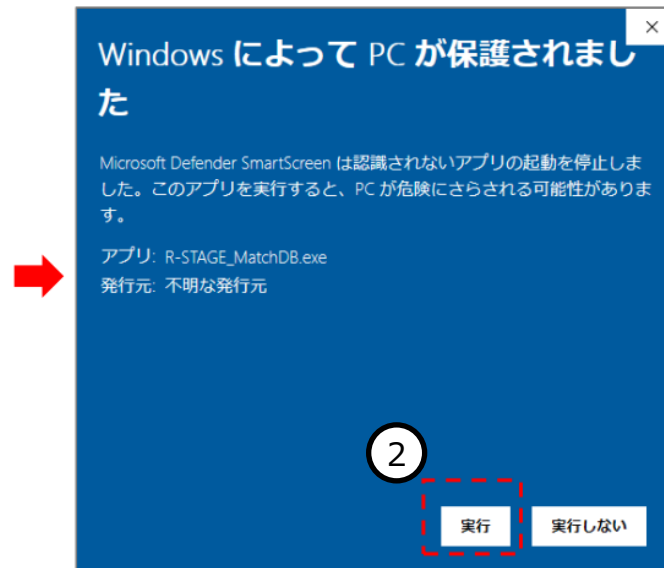
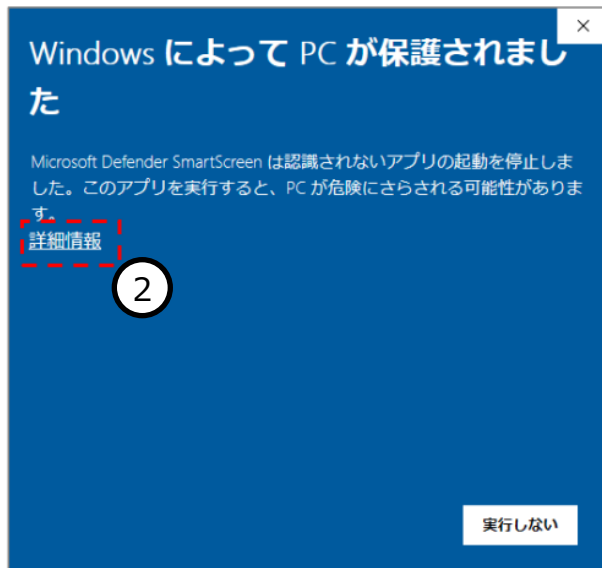
- ・突合アプリは、サポートシステムを利用可能な端末にインストールして使用します。
- ・突合アプリを利用するために必要な最低限の端末のスペックは下表のとおりです。

項目	動作環境（必須スペック）
基本ソフトウェア（OS）	下記の基本ソフトウェアをご利用ください。 Microsoft Windows 10（バージョン 1903 以降必須）または Microsoft Windows 11（バージョン 22H2 以降必須）
ブラウザソフトウェア	Microsoft Edge Chromium-based（バージョン 98 以降） または Google Chrome（バージョン 98 以降）
画面解像度	1280 ピクセル×1024 ピクセル以上
メモリー（※）	32Bit プロセッサの場合：3GB 以上 64Bit プロセッサの場合：4GB 以上
ハードディスク	空き容量 10GB 以上
ソフトウェア	Microsoft Office 2013 以上 ※Office 365 を除く
	PDF ファイルを閲覧できるソフトウェア （例：Adobe Acrobat Reader DC）
フレームワーク・ランタイム	Microsoft .NET Framework 4.8
	Microsoft Visual C++ 2015 Redistributable 以降 ※最新は「Microsoft Visual C++ 2015-2022 Redistributable」

※ 「フレームワーク・ランタイム」の動作環境については、サポートシステムの「マニュアル・よくある質問」の「必要資源のダウンロード方法（サポートシステム）」をダウンロードし、情報部局等にインストール方法を確認ください。

※必要メモリーは取り扱うデータ量に応じて必要スペックが増加します。可能な限り余裕のあるメモリーをご用意ください。

2-2. 住基・固定突合アプリをインストールする



① ブラウザ（Microsoft edgeかGoogle chrome）を開き、アプリのURLを入力してアクセスし、インストーラーを起動する。インストーラーが起動したら、「インストール」を押下しインストールを実行する。

【インターネット回線から接続する場合】

https://www.alis-system.jp/R-STAGE_MatchDB/R-STAGE_MatchDB.application

【LGWAN 回線から接続する場合】

https://alis-delivery.rcloud3.asp.lgwan.jp/R-STAGE_MatchDB/R-STAGE_MatchDB.application

② 「Windows によって PC が保護されました」のメッセージが表示された場合は、「詳細情報」をクリックし、続けて「実行」をクリック。インストールが完了すると、アプリのログイン画面が表示される。

※ 突合アプリは定期的にバージョンアップを行っているため、原則として上記のURLから毎回起動すること。

※ バージョンアップが行われても、サーバーに保存した作業結果（データ項目・コードの紐づけ、地番の紐づけ結果、突合作業結果など（途中保存したものを含む））には原則として影響はない。

（影響が出るのは突合項目の追加、コードの追加等、大幅に突合アプリの仕様が変更となる場合。この場合はリリースノートに情報を記載している。）

2-3. 住基・固定突合アプリにログインする

・アプリを起動すると、ログイン画面が表示されます。ログインに必要なアカウント情報は、サポートシステムを利用する際のアカウント情報と同様です。

ログイン画面 (LGWAN)

住基・固定突合アプリ
Version 2

③ eMAFF ID

① 農業委員会サポートシステム

② ログイン

④ プロキシ設定を開く

eMAFF IDでログイン

組織ID

ログインID

パスワード

ログイン画面 (インターネット)

住基・固定突合アプリ
Version 2

① eMAFF ID

eMAFF IDでログイン

プロキシ設定を開く

【LGWAN回線の場合】

・組織ID
・ログインID
・パスワード
を使ってログインする。

または
・eMAFFID
を使ってログインする。

【インターネット回線の場合】

・eMAFFID
を使ってログインする。

農業委員会サポートシステム 住基・固定突合アプリ [Version 2.6.0.0] - 185110

ログアウト

処理選択 (トップ画面)

住基・固定突合処理を初めから行う場合、突合を完了してPC内のデータを削除したい場合はローカルデータ削除を選択します。突合処理を行う場合は農地台帳データのダウンロードを行った後、住基、固定の順にそれぞれ突合を行います。また、外字データをアップロードすることもできます。

農地台帳データダウンロード

農業委員会サポートシステムから突合処理に必要な農地台帳データのダウンロードを行います。

ダウンロード日時: --年--月--日 --:--

住基データ作成日時: --年--月--日 --:-- 件数: -件

固定データ作成日時: --年--月--日 --:-- 件数: -件

突合種別	中断年月日	中断状況	最終アップロード状況	
			日時	件数
住基	新規 途中から再開	--年--月--日 --:--	未処理	--年--月--日 --:-- -件
固定	新規 途中から再開	--年--月--日 --:--	未処理	--年--月--日 --:-- -件

※新規又は途中から住基・固定の突合を行います。

ローカルデータ削除

PCにダウンロードした農地台帳データ及び取込を行った住基データ・固定データを全て削除します。

外字アップロード

外字データのアップロードを行います。

アップロード日時: --年--月--日 --:--

ログインが完了すると、住基固定突合アプリの処理選択画面が表示される。

※ 突合アプリの**利用可能時間は平日8時～21時**。利用時間外はメンテナンス時間としており、突合アプリの利用中にメンテナンス時間となった場合、メッセージが表示され強制的にログアウトされる。日をまたいで突合作業を行う場合は、**必ず21時まで**に作業を**途中保存**し中断すること。

※ 突合アプリの**タイムアウト時間は120分**。120分以上何も操作をしないとタイムアウトとなり、強制的にログイン画面に戻る。

2-4. 農地台帳データをダウンロードする

- ・突合アプリでは、①農地台帳データの取り込み→②住民基本台帳の突合→③固定資産課税台帳の突合の順序で突合処理を行います。
- ・まずは突合準備のため、サポートシステムの農地台帳データを突合アプリにダウンロードします。

農業委員会サポートシステム 住基・固定突合アプリ [Version 2.6.0.0] - 185110

ログアウト

処理選択（トップ画面）

住基・固定突合処理を初めから行う場合、突合を完了してPC内のデータを削除したい場合はローカルデータ削除を選択します。突合処理を行う場合は農地台帳データのダウンロードを行った後、住基、固定の順にそれぞれ突合を行います。また、外字データをアップロードすることもできます。

① 農地台帳データダウンロード

農業委員会サポートシステムから突合処理に必要な農地台帳データのダウンロードを行います。

ダウンロード日時 2024年12月05日 18:49

②

住基データ作成日時 --年--月--日 --:-- 件数 -件
固定データ作成日時 --年--月--日 --:-- 件数 -件

突合種別	中断年月日	中断状況	最終アップロード状況	
			日時	件数
住基	--年--月--日 --:--	未処理	--年--月--日 --:--	-件
固定	--年--月--日 --:--	未処理	--年--月--日 --:--	-件

③

※新規又は途中から住基・固定の突合を行います。

ローカルデータ削除 PCにダウンロードした農地台帳データ及び取込を行った住基データ・固定データを全て削除します。

外字アップロード 外字データのアップロードを行います。
アップロード日時: --年--月--日 --:--

① 「農地台帳データダウンロード」を押下し、サポートシステムの農地台帳データを突合アプリにダウンロードする。

② 農地台帳データのダウンロードが完了すると、最終ダウンロード状況が更新される。

③ 「新規」ボタンが活性化され、住民基本台帳・固定資産課税台帳との突合処理が可能となる。

※ 農地台帳データの取り込みが完了していない場合、住民基本台帳・固定資産課税台帳との突合処理は行えない。

※ 農地台帳データは、原則として各年度で突合作業を開始する際にダウンロードすること。

※ 突合作業を途中保存し、後日続きから突合作業を開始する場合は、農地台帳データの再ダウンロードは不要。もし、再度農地台帳データをダウンロードすると、突合作業をはじめからやり直すこととなるので、注意。（データ項目・コードの紐づけ（3-2、4-2）、地番不一致の解消（4-4）、突合実行状況（3-4、4-5）で途中保存した作業内容は読み込むことで続きから作業実施可能）

※ 突合作業に期間を要する場合、その間にサポートシステムで台帳情報の更新（住基台帳、固定台帳との突合対象の項目の更新）を行うと、突合結果の台帳反映によりサポートシステムで更新した内容が更新前の状態に戻る懸念があるため注意。

3. 住民基本台帳と農地台帳を突合する

3. 住民基本台帳と農地台帳を突合する

・住民基本台帳と農地台帳データの突合を行います。①突合用CSVファイルの取り込み→②データ項目・コードの紐づけ→③レイアウトチェック→④突合処理実行→⑤突合結果アップロードの順序で作業を行います。

業務イメージ

1. 突合用住基台帳CSVファイルを取り込む



2. データ項目・コードの紐づけを行う



3. レイアウトチェックを行う



4. 突合処理を実行する



5. 突合結果をアップロードする

※ 1の突合用住基台帳CSVファイルを、定型レイアウトに沿った形で用意できれば、1～3の作業は容易に行える。

※ 1の突合用住基台帳CSVファイルは、「国籍」「行政区」を含む25項目のファイル、または含まない23項目のファイルを用意する必要がある。

※ 2や4の作業は作業結果をサーバーに保存でき、次回作業時は保存結果を読み込んで続きからの作業を行える。作業を途中で中断する場合や作業完了後は必ずサーバーへの保存を行うこと。

凡例

農業委員会等が本システムで行う作業

その他

3-1. 突合用住基台帳CSVファイルを取り込む

- ・処理選択画面（トップ画面）から住基の新規ボタンを押下し、突合処理を開始します。
- ・用意した突合用住基CSVファイルを突合アプリに取り込みます。

農業委員会サポートシステム 住基・固定突合アプリ [Version 2.6.0.0] - 185110

ログアウト

処理選択（トップ画面）

住基・固定突合処理を初めから行う場合、突合を完了してPC内のデータを削除したい場合はローカルデータ削除を選択します。突合処理を行う場合は農地台帳データのダウンロードを行った後、住基、固定の順にそれぞれ突合を行います。また、外字データをアップロードすることもできます。

農地台帳データダウンロード

農業委員会サポートシステムから突合処理に必要な農地台帳データのダウンロードを行います。

ダウンロード日時 2024年12月05日 18:49

住基データ作成日時 一年一月一日 件数 一件

固定データ作成日時 一年一月一日 件数 一件

突合種別	中断年月日	中断状況	最終アップロード状況	
			日時	件数
住基	一年一月一日	未処理	一年一月一日	一件
固定	一年一月一日	未処理	一年一月一日	一件

※新規又は途中から住基・固定の突合を行います。

ローカルデータ削除

PCにダウンロードした農地台帳データ及び取込を行った住基データ・固定データを全て削除します。

外字アップロード

外字データのアップロードを行います。

アップロード日時： 一年一月一日

農業委員会サポートシステム 住基・固定突合アプリ [Version 2.6.0.0] - 185110

トップに戻る ログアウト

1. 突合用住基CSVファイルの取込

1. 突合用住基CSVファイルの取込 2. データ項目・コードの紐付け 3. データ入力規則のチェック 4. 突合用住基CSVファイルとの照合、アップロード

取り込む突合用住基CSVファイルを指定してください。

C:\Users\Yhiramatsu\Desktop\Y0185110_取込データ\シ... 参照

文字コード Unicode(UTF-8 BOM あり)

取込開始行 1 行目より取込開始 ☒ データ項目の紐付け時に、取込開始行よりデータ項目名として使用

フォルダー

名前	更新日時	種類	サイズ
0185110_突合用固定台帳_メインシナリオ.csv	2024/12/05 18:53	Microsoft Excel CSV...	87 KB
0185110_突合用住基台帳_メインシナリオ.csv	2024/12/05 18:53	Microsoft Excel CSV...	47 KB

ファイル名(N): 0185110_突合用住基台帳_メインシナリオ.csv CSVファイル(*.csv)

開く(O) キャンセル

次へ

① 住基の「新規」を押下。「1. 突合用住基CSVファイルの取込」画面が表示される。

※ 中断していた突合作業を再開したい場合は、「途中から再開」を押下。突合用住基台帳CSVファイルの再取り込みは不要。

※ 中断および再開ができる作業は以下のとおり。

3-2. コード割当設定を実施後

3-3. レイアウトチェック処理を実施後

3-4. 住基突合処理を実施後

② 「参照」を押下し、ファイル選択ウィンドウを表示。

③ 取り込みを行う突合用住基台帳CSVファイルを選択。

④ 取り込んだ突合用住基台帳CSVファイルの文字コードを選択。
※ 選択できる文字コードの種類は「Unicode (UTF-8 BOM あり)」「Unicode (UTF-16 BOM あり)」「Unicode (UTF-16BE)」「Unicode (UTF-16LE)」「ShiftJIS」の5種類。判別できない場合はデータ作成元の部署等に確認すること。

⑤ 「次へ」を押下。

(参考) 突合用CSVの文字コードについて

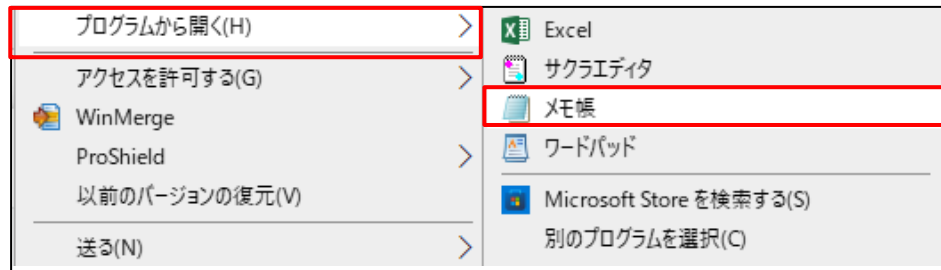
- ・「3-1. 突合用住基台帳CSVファイルを取り込む」のとおり突合用CSVファイルの文字コードは「Unicode (UTF-8 BOM あり)」「Unicode (UTF-16 BOM あり)」「Unicode (UTF-16BE)」「Unicode (UTF-16LE)」「ShiftJIS」の5種類になります。
- ・それ以外の文字コードで作成されている場合は、一部の文字コードの場合は下記手順を実施することでデータを取り込むことが可能です。

【文字コード:「ANSI」の場合】

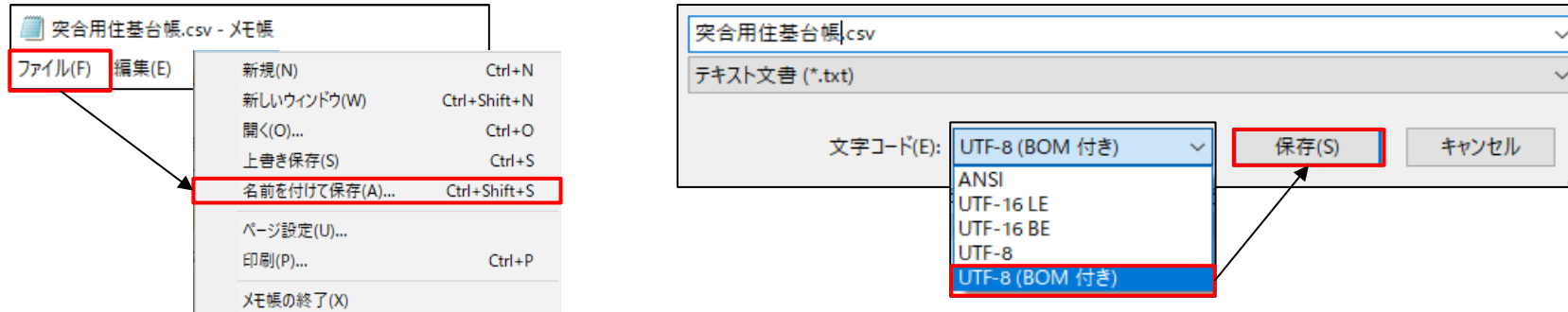
- ・文字コード「ShiftJIS」を選択し、取り込みを実施する。

【文字コード:「UTF-8」(BOMなし)の場合】

- ・対象の突合用CSVファイルを右クリックし、「プログラムから開く」→「メモ帳」を選択する。
(※「メモ帳」が存在しない場合は「別のプログラムを選択」からメモ帳を選択可能。)



- ・開いたファイルから左上にある「ファイル」→「名前を付けて保存」を選択し、文字コードを「UTF-8(BOM付き)」に変更して保存する。
(※ファイル名や保存する場所を変更すれば、修正前のファイルとは別に保存することが可能。)



(参考) 突合用住基CSVファイルについて

- ・突合用住基CSVファイルのレイアウトは次の23項目（または25項目）です。
- ・各項目のコード表は、マニュアル・よくある質問にある「突合用住民基本台帳・突合用固定資産課税台帳CSVファイル仕様書」を確認してください。

【突合用住基台帳CSVファイルの項目】

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
1	世帯員番号	世帯コード	氏名又は名称	フリガナ	性別コード	続柄1	続柄2	続柄3	続柄4	郵便番号	市町村コード	大字コード	小字コード

N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y
住所	生年月日	電話番号	FAX	就労又は就学先	住民区分	異動区分	異動年月日	在留資格	注意区分	国籍コード	行政区コード

- ・突合用住基台帳CSVファイルの項目は上記の23項目（または25項目）。
- ・「国籍コード」「行政区コード」の2項目は令和6年7月に突合対象の項目に追加。

※ 国籍コード、行政区コードがない23項目のデータでも突合アプリへ取り込み、突合作業を行える。取り込んだ際に自動で23項目か25項目かを判別してその後の処理がされる。

※ 24項目のデータの場合（行政区コードは管理していないが、国籍は管理している場合）は、突合用住基台帳CSVファイル上で行政区コードの項目を作成し（値は全て0とする）、25項目のCSVファイルとして用意することを推奨。

（データ項目の一括割当作業 **(3-2)** を行えるようにするため）

項目名	共通ファイルレイアウト			備考
	種類	字数	コード表 / 範囲指定	
世帯員番号	9	13	キー	【必須】 個人コード
世帯コード	9	13		【必須】
氏名又は名称	X	100		【必須】
フリガナ	X	100		【必須】 全角カナで入力
性別コード	9	1	0：不明 1：男 2：女	
続柄1	9	2	0：設定無 1：世帯主 2：妻 3：夫 4：妻（未婚） 5：夫（未婚）	

突合用住民基本台帳CSVファイルレイアウト表（一部）
（「突合用住民基本台帳・突合用固定資産課税台帳CSVファイル仕様書」に記載）

(参考) 突合用住基CSVのデータ項目とサポートシステムへの反映箇所

・突合用住基CSVファイルのデータ項目と、突合するサポートシステムの農地台帳の項目（突合結果が反映され更新される箇所）は下図のとおりです。

1	A	2	B	3	C	D	4	E	F	5	G	H	I	6	J	K	7	L	M
1	世帯員番号	世帯コード	氏名又は名称	フリガナ	性別コード	続柄1	続柄2	続柄3	続柄4	郵便番号	市町村コード	大字コード	小字コード						

突合用住基CSVファイルのデータ項目

8	N	9	O	10	P	Q	R	11	S	T	12	U	13	V	14	W	15	X	16	Y
	住所	生年月日	電話番号	FAX	就労又は就学先	住民区分	異動区分	異動年月日	在留資格	注意区分	国籍コード	行政区コード								



サポートシステムの【台帳管理】 - 【世帯員データ】画面

画面の上部には、ホーム、台帳管理、地図管理、台帳・地図補正、申請受付、議案処理、ダッシュボード、土地農家詳細検索、統計機能、各種帳票、補助機能、住基・固定突合連携、ワンデスク連携、現地確認、地図エラー、終了などのメニューがあります。

検索条件として、経営区分（農家）、大字（白石山）、小字（空白）、農家/法人番号（14）、経営主/法人名（受人 盛雄）、農事組合（空白）、農協（空白）が設定されています。

下部には、世帯員データの検索結果が表示されています。検索条件として、市町村（デモ051市）、大字（白石山）、小字（設定無）が設定されています。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100
世帯員番号	氏名	ヨミガナ	続柄1	続柄2	続柄3	続柄4	性別	年齢	生年月日	責任者	経営主	あとつぎ	別世帯	注意区分	年間従事日数	従事程度	兼業	国年種別	農年種別	異動区分	異動年月日	順位																																																																													
3213	受人 盛雄	ウケニ モリオ	世帯主	設定無	設定無	設定無	男	50	S49.07.21	☒	☒	設定無	☐	☐	0	設定無	設定無	設定無	設定無	設定無	設定無	1																																																																													
3390	受人 愛美	ウケニ エミ	妻	設定無	設定無	設定無	女	53	S46.06.26	☐	☐	設定無	☐	☐	0	設定無	設定無	設定無	設定無	設定無	設定無	2																																																																													
3267	受人 大樹	ウケニ タイキ	子	設定無	設定無	設定無	男	22	H14.02.22	☐	☐	設定無	☐	☐	0	設定無	設定無	設定無	設定無	設定無	設定無	3																																																																													

下部には、住所（白石山6-1）、世帯番号（3213）、住民区分（住民）、行政区（設定無）、国籍（設定無）、在留資格（設定無）などの入力欄があります。

サポートシステムの【台帳管理】 - 【世帯員データ】画面

3-2. データ項目・コードの紐づけを行う（一括処理で行う場合）（1/4）

・データ項目・コードの紐づけ（住基）画面では、突合アプリに取り込んだ突合用住基CSVファイルの各データ項目・コード体系と、仕様書に定める住基台帳ファイルレイアウトのデータ項目・コード体系（＝サポートシステムの農地台帳データ）が同じか確認するための紐づけ作業を行います。まずはデータ項目の紐づけ作業を行います。

農業委員会サポートシステム 住基・固定突合アプリ [Version 2.6.0.0] - 185110

2. データ項目・コードの紐付け

1. 突合用住基CSVファイルの取込 2. データ項目・コードの紐付け 3. データ入力規則のチェック 4. 突合用住基CSVファイルとの照合、アップロード

取り込んだ突合用住基CSVファイルのデータ項目・コードを、住基台帳ファイルレイアウト※のデータ項目・コードと紐付けます。
※「突合用住基基本台帳CSVファイル・突合用固定資産課税台帳CSVファイル仕様書」に定める、本システム用の標準的な突合用ファイルレイアウト

2.1 データ項目の紐付け

突合用住基CSVファイル（左表）の「取込データの項目」行のデータ項目名をクリックし、住基台帳ファイルレイアウト（右表）の「標準項目一覧」で該当する項目を選択した後、「割当」ボタンを押すと紐付けることができます。
「取込データの項目」が住基台帳ファイルレイアウトの並びと同じ場合、「標準項目一括割当」ボタンを押すと一括で紐付けることができます。
「項目割当全クリア」ボタンを押すと、初めからやり直すことができます。

取込データ件数： 353 件

取込データの項目	世帯員番号	世帯コード	氏名又は名称	フリガナ	性別コード	続柄1	続柄2
100	17		台帳 睦夫	ダイチヨウ ム	1	1	0
117	100		農業 01 一	ノウギョウ 01	1		0
122	100						0
132	100					2	0
134	100						0
137	100						0
225	17		誕生 雅人	タンジヨウ マ	1		0
152	17		台帳 順子	ダイチヨウ ジ	2	2	0
243	245		農業 15 のり	ノウギョウ 15	2	2	0
245	245		所有者 徳一	ショウシユウシャ	1	1	0
249	245		農業 15 あの	ノウギョウ 15	2	6	2
250	245		登記所有者 雄	トウキシヨウユウ	1	6	0
251	245		農機 慧	ノウキ ケイ	1	6	6
277	2		農委 正典	ノウイ マサノ	1	1	0
278	2		農委 豊世	ノウイ トヨ	2	6	0

標準項目一覧
【※：必須割当項目】

- ☐ 標準レイアウト項目名
- ☐ 世帯員番号*
- ☐ 世帯コード*
- ☐ 氏名又は名称*
- ☐ フリガナ*
- ☐ 性別コード
- ☐ 続柄1
- ☐ 続柄2
- ☐ 続柄3
- ☐ 続柄4
- ☐ 郵便番号
- ☐ 市町村コード
- ☐ 大字コード
- ☐ 小字コード
- ☐ 住所
- ☐ 生年月日

確認

「住基台帳ファイルレイアウト」で定義した項目順に標準項目を一括で割当します。よろしいですか？

OK キャンセル

2.2 コードの紐付け

コードの紐付け 「コードの紐付け」ボタンを押すと、コード紐付け画面に切り替わります。

未割当の項目があります

保存して次へ

取り込んだ突合用住基台帳
CSVファイルのデータ項目

標準レイアウト（サポートシステムの農地台帳データ）の項目

2.1 データ項目の紐付け

突合用住基CSVファイル（左表）の「取込データの項目」行のデータ項目名をクリックし、住基台帳ファイルレイアウト（右表）の「標準項目一覧」で該当する項目を選択した後、「割当」ボタンを押すと紐付けることができます。
「取込データの項目」が住基台帳ファイルレイアウトの並びと同じ場合、「標準項目一括割当」ボタンを押すと一括で紐付けることができます。
「項目割当全クリア」ボタンを押すと、初めからやり直すことができます。

取込データ件数： 353 件

取込データの項目	世帯員番号	世帯コード	氏名又は名称	フリガナ	性別コード	続柄1	続柄2
100	17		台帳 睦夫	ダイチヨウ ム	1	1	0
117	100		農業 01 一	ノウギョウ 01	1	6	0
122	100		農業 01 八重	ノウギョウ 01	2	48	0
132	100		農業 01 美穂	ノウギョウ 01	2	6	2
134	100		農業 01 重次	ノウギョウ 01	1	47	0
137	100		農業 01 透	ノウギョウ 01	1	6	0
225	17		誕生 雅人	タンジヨウ マ	1	6	0
152	17		台帳 順子	ダイチヨウ ジ	2	2	0
243	245		農業 15 のり	ノウギョウ 15	2	2	0
245	245		所有者 徳一	ショウシユウシャ	1	1	0
249	245		農業 15 みの	ノウギョウ 15	2	6	2
250	245		登記所有者 雄	トウキシヨウユウ	1	6	0
251	245		農機 慧	ノウキ ケイ	1	6	6
277	2		農委 正典	ノウイ マサノ	1	1	0
278	2		農委 豊世	ノウイ トヨ	2	6	0

標準項目一覧
【※：必須割当項目】

- ☐ 標準レイアウト項目名
- ☐ 世帯員番号*
- ☐ 世帯コード*
- ☐ 氏名又は名称*
- ☐ フリガナ*
- ☐ 性別コード
- ☐ 続柄1
- ☐ 続柄2
- ☐ 続柄3
- ☐ 続柄4
- ☐ 郵便番号
- ☐ 市町村コード
- ☐ 大字コード
- ☐ 小字コード
- ☐ 住所
- ☐ 生年月日

割当後の項目

2.2 コードの紐付け

コードの紐付け 「コードの紐付け」ボタンを押すと、コード紐付け画面に切り替わります。

保存して次へ

① 取り込んだ突合用住基台帳CSVのファイルレイアウトが仕様書に定めるファイルレイアウトの並びと同様の場合、「標準項目一括割当」を押下。

② 確認画面が表示されるので「OK」を押下。

③ 突合用住基台帳CSVの各項目に標準項目が割り当てられると、画面全体がグレーで表示される。

④ 「コードの紐づけ」を押下し、突合用住基台帳CSVファイルのコードと仕様書に定められるコードの紐づけ作業を行う。

※ 項目の割当作業は初回の設定が保存されるので、2回目以降は操作不要。

※ 突合アプリのバージョンアップにより再インストールした場合も再操作は基本的に不要だが、レイアウトが変わる場合は再操作が必要となる。

3-2. データ項目・コードの紐づけを行う（一括処理で行う場合）（2/4）

・次に、コードの紐づけ画面では、突合用住基台帳CSVファイルのコード体系と、仕様書に定める住基台帳ファイルレイアウトのコード体系が同じか確認するための紐づけ作業を行います。

農業委員会サポートシステム 住基・固定突合アプリ [Version 2.6.0.0] - 185110

2. データ項目・コードの紐付け(コードの紐付け画面)

突合用住基CSVファイルのコードと住基台帳ファイルレイアウトで定義されたコードの紐付けを行います。
 なお、「市町村/字コード」は市町村ごとに異なるため、個別に設定が必要です。
 ファイル又は画面のいずれかで設定を行ってください。「コードの紐付け設定状況」の項目一覧が全て「済」になったら設定完了です。

① **ファイルで紐付け作業を行う**
 「標準コード表出力」ボタンと「市町村/字コード表出力」ボタンで出力したファイルを編集し、それぞれを「ファイルから取込」でファイルを取り込むことで、一括で設定できます。

・ファイルに出力
 ① 標準コード表出力 市町村/字コード表出力

・ファイルから取込
 ② C:\Users\hiramatsu\Documents\標準コード表(住基).csv 参照 取込

② **画面で紐付け作業を行う**
 「コードの紐付け設定を行う項目」で対象となる項目を選択し、コードの紐付けを行います。個別に設定した内容は「設定を保存する」を押した時点で保存されます。
 ※突合用住基CSVファイルのコードと住基台帳ファイルレイアウトのコード体系が同じ場合、「農地台帳コードの自動割当」ボタンを押すことで一括で設定できます。

コードの紐付け設定を行う項目: ▼
 コードの紐付け設定状況

項目	設定状況
性別コード	済
続柄1	済
続柄2	済
続柄3	済
続柄4	済
市町村/字	⑤
住民区分	済
異動区分	済
在留資格	済
注意区分	済

③ 確認
 標準コード情報ファイルの取込に成功しました。
 OK

農地台帳コードの自動割当 ③ コード割当クリア

紐付け設定後のコード

項目	市町村	小字	字名
市町村/字			

④ 設定を保存する ④ 保存して閉じる

① 取り込んだ突合用住基台帳CSVファイルのコード体系と、仕様書に定める住基台帳ファイルレイアウトのコード体系が同じ場合、「標準コード表出力」を押下し標準コード表（住基）を出力する。

② 「参照」を押下し、①で出力した標準コード表（住基）を選択し、「取込」を押下。

③ 取込成功画面が表示されるので「OK」を押下

④ 「市町村/字」を除く各項目の設定状況が「済」となっていればコードの紐づけは完了。

⑤ 「市町村/字」は、コードが（市町村）により異なるため、次ページの方法で紐づける。

※ もし、「済」とならない項目がある場合は、用意した突合用固定台帳CSVファイルのコードと標準コードが異なっているので、個別に各コードを手動で紐づける。

3-2. データ項目・コードの紐づけを行う（一括処理で行う場合）（3/4）

- 各データ項目のコードのうち、「市町村/字コード」は市町村によって設定が異なるため、別途紐づけ作業を行います。

農業委員会サポートシステム 住基・固定突合アプリ [Version 2.6.0.0] - 185110

2. データ項目・コードの紐付け(コードの紐付け画面)

突合用住基CSVファイルのコードと住基台帳ファイルレイアウトで定義されたコードの紐付けを行います。
 なお、「市町村/字コード」は市町村ごとに異なるため、個別に設定が必要です。
 ファイル又は画面のいずれかで設定を行ってください。「コードの紐付け設定状況」の項目一覧が全て「済」になったら設定完了です。

① ファイルで紐付け作業を行う
 「標準コード表出力」ボタンと「市町村/字コード表出力」ボタンで出力したファイルを編集し、それぞれを「ファイルから取込」でファイルを取り込むことで、一括で設定できます。

・ファイルに出力 **①** 市町村/字コード表出力

・ファイルから取込 **②** C:\Users\hiramatsu\Documents\市町村/字コード表(住基).csv 参照 取込

② 画面で紐付け作業を行う
 「コードの紐付け設定を行う項目」で対象となる項目を選択し、コードの紐付けを行います。個別に設定した内容は「設定を保存する」を押した時点で保存されます。
 ※突合用住基CSVファイルのコードと住基台帳ファイルレイアウトのコード体系が同じ場合、「農地台帳コードの自動割当」ボタンを押すことで一括で設定できます。

コードの紐付け設定を行う項目：市町村/字
 コードの紐付け設定 **⑤**

項目	設定状況
性別コード	済
続柄1	済
続柄2	済
続柄3	済
続柄4	済
市町村/字 ④	済
住民区分	済
異動区分	済
在留資格	済
注意区分	済

確認

市町村/字コード情報ファイルの取込に成功しました。 **③** OK

農地台帳コードの自動割当

コード割当クリア

紐付け設定後のコード

小字	字名
	18511-0:デモ051市
1	18511-1-1:デモ051市白石中央...
2	18511-1-2:デモ051市白石中央...
3	18511-1-3:デモ051市白石中央...
5	18511-1-5:デモ051市白石中央...
	18511-2:デモ051市北白石
	18511-3:デモ051市南白石
	18511-4:デモ051市東白石
	18511-5:デモ051市西白石

設定を保存する **⑥** 保存して閉じる

① 取り込んだ突合用住基台帳CSVファイルの市町村/字コードと、サポートシステムの市町村/字コードが同じ場合、「市町村/字コード表出力」を押下し市町村/字コード表（住基）を出力。

② 「参照」を押下し、①で出力した市町村/字コード表（住基）を選択し、「取込」を押下。

③ 取込成功画面が表示されるので「OK」を押下。

④ 「市町村/字」の設定状況が「済」になれば紐づけが完了。

※ 紐付けには、住基台帳CSVファイルに存在する市町村/字に対応する市町村/字のコードが、サポートシステムに登録されていることが必要。

⑤ 全てのコードの紐づけ設定状況が「済」となった場合、紐づけ作業が完了。

⑥ 「保存して閉じる」を押下すると、これまで行ったコードの紐づけ作業の設定が保存され、データ項目・コード紐づけ（住基）画面に戻る。

3-2. データ項目・コードの紐づけを行う（一括処理で行う場合）（4/4）

- データ項目・コードの紐づけが完了したら、「保存して次へ」を押して次のレイアウトチェックを行います。

農業委員会サポートシステム 住基・固定資産アプリ [Version 2.6.0.0] - 185110

2. データ項目・コードの紐付け

トップに戻る 前に戻る ログアウト

1. 突合用住基CSVファイルの取込 2. データ項目・コードの紐付け 3. データ入力規則のチェック 4. 突合用住基CSVファイルとの照合、アップロード

取り込んだ突合用住基CSVファイルのデータ項目・コードを、住基台帳ファイルレイアウト※のデータ項目・コードと紐付けます。
※「突合用住基基本台帳CSVファイル・突合用固定資産課税台帳CSVファイル仕様書」に定める、本システム用の標準的な突合用ファイルレイアウト

2.1 データ項目の紐付け

突合用住基CSVファイル（左表）の「取込データの項目」行のデータ項目名をクリックし、住基台帳ファイルレイアウト（右表）の「標準項目一覧」で該当する項目を選択した後、「割当」ボタンを押すと紐付けることができます。
「取込データの項目」が住基台帳ファイルレイアウトの並びと同じ場合、「標準項目一括割当」ボタンを押すと一括で紐付けることができます。
「項目割当全クリア」ボタンを押すと、初めからやり直すことができます。

取込データ件数: 353 件

標準項目一覧
[*:必須割当項目]

取込データの項目	世帯員番号	世帯コード	氏名又は名称	フリガナ	性別コード	続柄1	続柄2
取込データ 先頭15行	100	17	台帳 睦夫	ダイヂョウ ム	1	1	0
	117	100	農業01 翼	ノウギョウ ユ01	1	6	6
	122	100	農業01 八重	ノウギョウ ユ01	2	48	0
	132	100	農業01 美穂	ノウギョウ ユ01	2	6	2
	134	100	農業01 重次	ノウギョウ ユ01	1	47	0
	137	100	農業01 透	ノウギョウ ユ01	1	6	0
	225	17	誕生 雅人	タンジヨウ マ	1	6	0
	152	17	台帳 順子	ダイヂョウ ジ	2	2	0
	243	245	農業15 のり	ノウギョウ ユ15	2	2	0
	245	245	所有者 徳一	シヨウシユウ シャ	1	1	0
	249	245	農業15 みの	ノウギョウ ユ15	2	6	2
	250	245	登記所有者 雄	トウキシヨウシユウ ユ	1	6	0
	251	245	農機 慧	ノウキ ケイ	1	6	6
	277	2	農委 正典	ノウイ マサノ	1	1	0
	278	2	農委 豊世	ノウイ トヨ	2	6	0

割当後の項目

世帯員番号	世帯コード	氏名又は名称	フリガナ	性別コード	続柄1	続柄2

標準レイアウト項目名

- ☐ 世帯員番号*
- ☐ 世帯コード*
- ☐ 氏名又は名称*
- ☐ フリガナ*
- ☐ 性別コード
- ☐ 続柄1
- ☐ 続柄2
- ☐ 続柄3
- ☐ 続柄4
- ☐ 郵便番号
- ☐ 市町村コード
- ☐ 大字コード
- ☐ 小字コード
- ☐ 住所
- ☐ 生年月日

割当

2.2 コードの紐付け

コードの紐付け 「コードの紐付け」ボタンを押すと、コード紐付け画面に切り替わります。

1 保存して次へ

① データ項目・コードの紐づけが完了したら、「保存して次へ」を押下。レイアウトチェック（データ入力規則のチェック）画面に遷移する。

※ データ項目・コードの紐づけ設定は保存されるので2回目以降の操作では紐づけ作業は不要となる。

ただし、2回目以降で取り込んだ住基台帳CSVの市町村/字コードに変更や追加があった場合、再度の紐づけ作業を行う必要がある。

(参考) 市町村/字コードの手動での紐づけ設定が必要な場合

・他所の市町村に住んでいる住民登録外登録者（住登外）の世帯員情報を突合する場合などで、突合用住基台帳CSVファイルの市町村/字コードと、サポートシステムの市町村/字コードが異なる場合は、「市町村/字コード表」を使った一括でのコードの紐づけ作業が行えないため、該当のコードは手動で紐づけする必要があります。

【方法1】両台帳のコード番号が一致していない場合、それぞれ対応する農地台帳のコードを手動で割り当てて紐づける。

突合用住基台帳				農地台帳			
上段：市町村/字名	〇〇市	大字●●	小字◎◎	〇〇市	大字●●	小字◎◎	
	11111	1	1	11111	1	1	
下段：市町村/字コード	△△市	大字▲▲	小字◇◇	〇〇市	大字●●	小字@@	
	22222	1	1	11111	1	2	
	◇◇町	大字☆☆	小字なし	〇〇市	大字町外	小字◆◆	
	33333	1	0	11111	90	0	

両台帳のコードが一致していれば、市町村/字コード表の取り込みで紐づけられる

両台帳のコードが一致していない場合は、それぞれ対応する農地台帳のコードを割り当てて紐づける

市町村外は「町外」のコードを作りまとめて管理している場合

【方法2】両台帳のコード番号が一致していなかったため、農地台帳上に突合用住基台帳CSVと同じ市町村/大字/小字コードを作成し、自動で紐づけられるようにする。

ホーム	台帳管理	地図管理	台帳・地図補正	申請受付	議案処理	ダッシュボード	土地農家詳細検索	統計機能	各種帳票	補助機能	住基・固定突合連携
ユーザ管理	ファイル管理	共通コード管理等	ユーティリティ	交付履歴	外字リスト	地図利用設定	公開/連携承認設定				

コード名	大字	市町村コード	大字コード	大字名
1 大字				
2 小字				
3 地区				
4 任意グローバル設定				
5 任意項目ラベル設定				
6 登記異動事由				
7 GRP1_区分1				
8 GRP1_区分2				
9 GRP1_区分3				
10 GRP1_区分4				
11 GRP2_区分1				

① サポートシステムの【補助機能】 - 【共通コード管理等】タブで、突合用住基台帳CSVファイルの市町村コード、大字コード、小字コードを新規登録する。

② その後、突合アプリで「市町村/字コード表」の出力、取込による紐づけを行えば、一括して自動でコードの紐づけが可能。

※ 方法1, 2いずれも、一度手動での紐づけ設定を行い設定を保存すれば、2回目以降の突合操作時は同様の手動での紐づけ設定操作は不要。

ただし、新しく発生したコードがある場合（別の村の住民が新たに突合対象となる場合等）は、そのコードのみ、2回目以降の突合操作時に作業する必要がある。

(参考) 住基台帳と固定台帳とで市町村/字コードが異なる場合

- ・市町村によっては、住民基本台帳で利用する大字・小字のコードと固定資産課税台帳で利用する大字・小字のコードが異なる場合があります。
- ・このとき、突合を行うにあたっては、①住基台帳側の大字・小字コードを固定台帳側に合わせる、または②サポートシステムに、住基台帳上の大字・小字と固定台帳上の大字・小字の両方を登録して管理し突合する、のいずれかの考え方で処理します。

突合用住基台帳			
	〇〇市	大字●●	小字◎◎
上段：市町村/字名	11111	1	1
下段：市町村/字コード	〇〇市	大字▲▲	小字◇◇
	11111	2	2

同じ「大字●●」が
・住基台帳ではコード番号「1」
・固定台帳ではコード番号「11」
となっている

突合用固定台帳		
〇〇市	大字●●	小字◎◎
11111	11	111
〇〇市	大字▲▲	小字◇◇
11111	22	222

【管理例1】

突合作業の前に、突合用住基台帳CSVファイルの大字・小字コードと突合用固定台帳CSVファイルの大字・小字コードをそろえる（**固定台帳側に揃えるのが望ましい**）。

※ 突合アプリに取り込む前のCSVファイル上で変換してもよいし、突合アプリに取り込んだ後にコードの紐づけ画面で個別に紐づけてもよい。

突合用住基台帳		
〇〇市	大字●●	小字◎◎
11111	1→11	1→111
〇〇市	大字▲▲	小字◇◇
11111	2→22	2→222

突合用固定台帳		
〇〇市	大字●●	小字◎◎
11111	11	111
〇〇市	大字▲▲	小字◇◇
11111	22	222

同じ大字同士でコード番号を一致させる

【管理例2】

サポートシステムに、突合用住基台帳CSVファイルの大字・小字コードと突合用固定台帳CSVファイルの大字・小字コードを両方登録する。

※ 住基側、固定側の大字名・小字名を同名称で登録すると、台帳画面での検索時などに見分けがつかなくなる恐れがある。住基側を「大字●●（住）」など名称を区別する、コード番号の桁数を変えて見分けが付きやすくなるようにする工夫が必要。

住基台帳に対応する 大字●●と大字▲▲			
市町村コード	大字コード	大字名	
1	18511	0	
2	18511	1 大字●●	固定台帳に対応する 大字●●と大字▲▲
3	18511	2 大字▲▲	
4	18511	11 大字●●	
5	18511	22 大字▲▲	

(参考) 標準項目一括割当の補足

・標準項目一括割当は、突合用住基台帳CSVのファイルレイアウトが仕様書に定めるファイルレイアウトの並びと同様の場合に、一括して各項目のコードを紐づけることができる機能です。

【1】「国籍コード」、「在留資格」は、他の項目と異なり、仕様書に定められているコードが複数ある。次のいずれかのコード体系であれば、標準項目一括割当を行える。

「国籍コード」・・・①1～3桁の数字コード、②2桁英字コード、③3桁英字コードのいずれか。

「在留資格」・・・①1～3桁の数字コード、②標準仕様コード（英文字+2桁数字）のどちらか。

2. 国籍コード コード表

国籍コード			
システムコード	2桁英字コード	3桁英字コード	国名
0			設定無
4	AF	AFG	アフガニスタン・イスラム共和国
8	AL	ALB	アルバニア共和国
10	AQ	ATA	南極
12	DZ	DZA	アルジェリア民主人民共和国
16	AS	ASM	米領サモア
20	AD	AND	アンドラ公国
24	AO	AGO	アンゴラ共和国

1. 在留資格 コード表

在留資格		
システムコード	標準仕様コード	在留資格名
0		
1	X14	永住者
2	T61	日本人の配偶者等
3	T62	永住者の配偶者等
4	T63	定住者
5	999	その他
9	なし	調査中
103	T03	教授
104	T04	芸術

※ 2桁英字と3桁英字が混在しているケースは、標準項目一括割当できない。
1種類のコードに統一させる、個別にコードの割当を行う、といった対応が必要。

【2】用意した突合用住基台帳CSVファイルに、「国籍コード」と「行政区コード」がない場合（23項目のデータ）とある場合（25項目のデータ）は、ファイルを取り込んだ際に自動で項目数を判別し、標準項目一括割当を押せばいずれも一括で紐づけが行える。

2.1 データ項目の紐付け

突合用住基CSVファイル（左表）の「取込データの項目」行のデータ項目名をクリックし、住基台帳ファイルレイアウト（右表）の「標準項目一覧」で該当する項目を選択した後、「割当」ボタンを押すと紐づけることができます。
「取込データの項目」が住基台帳ファイルレイアウトの並びと同じ場合、「標準項目一括割当」ボタンを押すと一括で紐づけることができます。
「項目割当全クリア」ボタンを押すと、初めからやり直すことができます。

取込データの項目	市区区分	異動区分	異動年月日	在留資格	注意区分	国籍	行政区コード	標準レイアウト項目名
	0			0	0	0	0	☐ 世帯員番号*
	0			0	0	0	0	☐ 世帯コード*
	3		2011/10/09	0	0	0	0	☐ 氏名又は名称*
	0			0	0	0	0	☐ フリガナ*

25列（国籍コード、行政区コードあり）

23列（国籍コード、行政区コードなし（注意区分までしかない））

(参考) データ項目・コードの紐づけを行う (個別処理で行う場合)

- ・突合用住基台帳CSVファイルレイアウトが仕様書に沿ったファイルレイアウトと異なる場合は、個別にデータ項目、コードを紐づける必要があります。

2. データ項目・コードの紐付け

1. 突合用住基CSVファイルの取込 2. データ項目・コードの紐付け 3. データ入力規則のチェック 4. 突合用住基CSVファイルとの照合、アップロード

取り込んだ突合用住基CSVファイルのデータ項目・コードを、住基台帳ファイルレイアウト※のデータ項目・コードと紐付けます。
※「突合用住基基本台帳CSVファイル・突合用固定資産課税台帳CSVファイル仕様書」に定める、本システム用の標準的な突合用ファイルレイアウト

2.1 データ項目の紐付け

突合用住基CSVファイル（左表）の「取込データの項目」行のデータ項目名をクリックし、住基台帳ファイルレイアウト（右表）の「標準項目一覧」で該当する項目を選択した後、「割当」ボタンを押すと紐付けることができます。
「取込データの項目」が住基台帳ファイルレイアウトの並びと同じ場合、「標準項目一括割当」ボタンを押すと一括で紐付けることができます。
「項目割当全クリア」ボタンを押すと、初めからやり直すことができます。

取込データの項目	世帯員番号	世帯コード	氏名又は名称	フリガナ	性別コード	続柄1	続柄2
100	17	台帳 睦夫	ダイチョウ ム	1	1	0	
117	100	農業 〇 1 異	ノウギョウ 〇 1	1	6	6	
122	100	農業 確認			0		
132	100	農業			2		
134	100	農業			0		
137	100	農業			0		
225	17	誕生			0		
162	17	台帳			0		
243	245	所有者 徳一	シヨウシウシャ	1	1	0	
245	245	農業 1 5 みの	ノウギョウ 1 5	2	6	2	
249	245	登記所有者 雄	トウキシヨウシ	1	6	0	
251	245	農機 慧	ノウキ ケイ	1	6	6	
277	2	農委 正典	ノウイ マサノ	1	1	0	
278	2	農委 豊世	ノウイ トヨ	2	6	0	

標準項目一覧

標準項目一括割当 項目割当全クリア

更新項目の割当を実行します。よろしいですか？

OK キャンセル

2.2 コードの紐付け

コードの紐付け 「コードの紐付け」ボタンを押すと、コード紐付け画面に切り替わります。

保存して次へ

2. データ項目・コードの紐付け

1. 突合用住基CSVファイルの取込 2. データ項目・コードの紐付け 3. データ入力規則のチェック 4. 突合用住基CSVファイルとの照合、アップロード

取り込んだ突合用住基CSVファイルのデータ項目・コードを、住基台帳ファイルレイアウト※のデータ項目・コードと紐付けます。
※「突合用住基基本台帳CSVファイル・突合用固定資産課税台帳CSVファイル仕様書」に定める、本システム用の標準的な突合用ファイルレイアウト

2.1 データ項目の紐付け

突合用住基CSVファイル（左表）の「取込データの項目」行のデータ項目名をクリックし、住基台帳ファイルレイアウト（右表）の「標準項目一覧」で該当する項目を選択した後、「割当」ボタンを押すと紐付けることができます。
「取込データの項目」が住基台帳ファイルレイアウトの並びと同じ場合、「標準項目一括割当」ボタンを押すと一括で紐付けることができます。
「項目割当全クリア」ボタンを押すと、初めからやり直すことができます。

取込データの項目	世帯員番号	世帯コード	氏名又は名称	フリガナ	性別コード	続柄1	続柄2
100	17	台帳 睦夫	ダイチョウ ム	1	1	0	
117	100	農業 〇 1 異	ノウギョウ 〇 1	1	6	6	
122	100	農業 〇 1 八重	ノウギョウ 〇 1	2	48	0	
132	100	農業 〇 1 美穂	ノウギョウ 〇 1	2	6	2	
134	100	農業 〇 1 重次	ノウギョウ 〇 1	1	47	0	
137	100	農業 〇 1 透	ノウギョウ 〇 1	1	6	0	
225	17	誕生 雅人	タンジノウ マ	1	6	0	
162	17	台帳 順子	ダイチョウ ジ	2	2	0	
243	245	農業 1 5 のり	ノウギョウ 1 5	2	2	0	
245	245	所有者 徳一	シヨウシウシャ	1	1	0	
249	245	農業 1 5 みの	ノウギョウ 1 5	2	6	2	
250	245	登記所有者 雄	トウキシヨウシ	1	6	0	
251	245	農機 慧	ノウキ ケイ	1	6	6	
277	2	農委 正典	ノウイ マサノ	1	1	0	
278	2	農委 豊世	ノウイ トヨ	2	6	0	

標準項目一覧

標準項目一括割当 項目割当全クリア

2.2 コードの紐付け

コードの紐付け 「コードの紐付け」ボタンを押すと、コード紐付け画面に切り替わります。

保存して次へ

- ① 割当を行いたい項目を選択。
- ② ①で選択した項目と同意義の仕様書に定めるファイルレイアウト項目にチェックを入れる。
- ③ 「割当」を押下すると確認画面が表示されるので、「OK」を押下。
- ④ 選択した項目列と標準レイアウト項目名がグレーで表示されると紐づけは完了となる。以降、残りの項目も①～③の作業を行う。
- ⑤ 割当作業が全て完了したら、「コードの紐づけ」を押下。

(参考) データ項目・コードの紐づけを行う (個別処理で行う場合)

本ページでは項目ごとのコードの紐づけ作業の操作について説明します。

【方法1】項目内の各コードを1つずつ割り当てる

② 画面で紐づけ作業を行う
「コードの紐づけ設定を行う項目」で対象となる項目を選択し、コードの紐づけを行います。個別に設定した内容は「設定を保存する」を押した時点で保存されます。
※突合用住基CSVファイルのコードと住基台帳ファイルレイアウトのコード体系が同じ場合、「農地台帳コードの自動割当」ボタンを押すことで一括で設定できます。

コードの紐づけ設定を行う項目：性別コード

農地台帳コードの自動割当 コード割当クリア

項目	設定状況	項目	取込データのコード	紐付け設定後のコード
性別コード	済	性別コード	0	0:不明
続柄1			1	1:男
続柄2			2	2:女
続柄3				[未設定]
続柄4				0:不明
市町村/字				1:男
住民区分				2:女
異動区分				
在留資格				
注意区分				

③ 設定を保存する ④ 保存して閉じる

- ① 紐づけを行う項目を選択。
- ② 取込データのコードと同じ意義のコードを「紐付け設定後のコード」から選択。
- ③ 各項目で全てのコードの紐づけ後、「設定を保存する」を押下。設定保存後、コードの紐付け状況が「済」となればその項目での全てのコードの紐づけ作業が完了となる。
- ④ 全ての項目で①～③を行い紐づけが完了後、「保存して閉じる」を押下。各コードの紐づけ作業設定が保存され、データ項目・コード紐づけ（住基）画面に戻る。

【方法2】項目内の各コードをまとめて割り当てる (項目のコードが農地台帳側のコードと同じ場合)

② 画面で紐づけ作業を行う
「コードの紐づけ設定を行う項目」で対象となる項目を選択し、コードの紐づけを行います。個別に設定した内容は「設定を保存する」を押した時点で保存されます。
※突合用住基CSVファイルのコードと住基台帳ファイルレイアウトのコード体系が同じ場合、「農地台帳コードの自動割当」ボタンを押すことで一括で設定できます。

コードの紐づけ設定を行う項目：性別コード

農地台帳コードの自動割当 コード割当クリア

項目	設定状況	項目	取込データのコード	紐付け設定後のコード
性別コード	済	性別コード	0	0:不明
続柄1			1	1:男
続柄2			2	2:女
続柄3				
続柄4				
市町村/字				
住民区分				
異動区分				
在留資格				
注意区分				

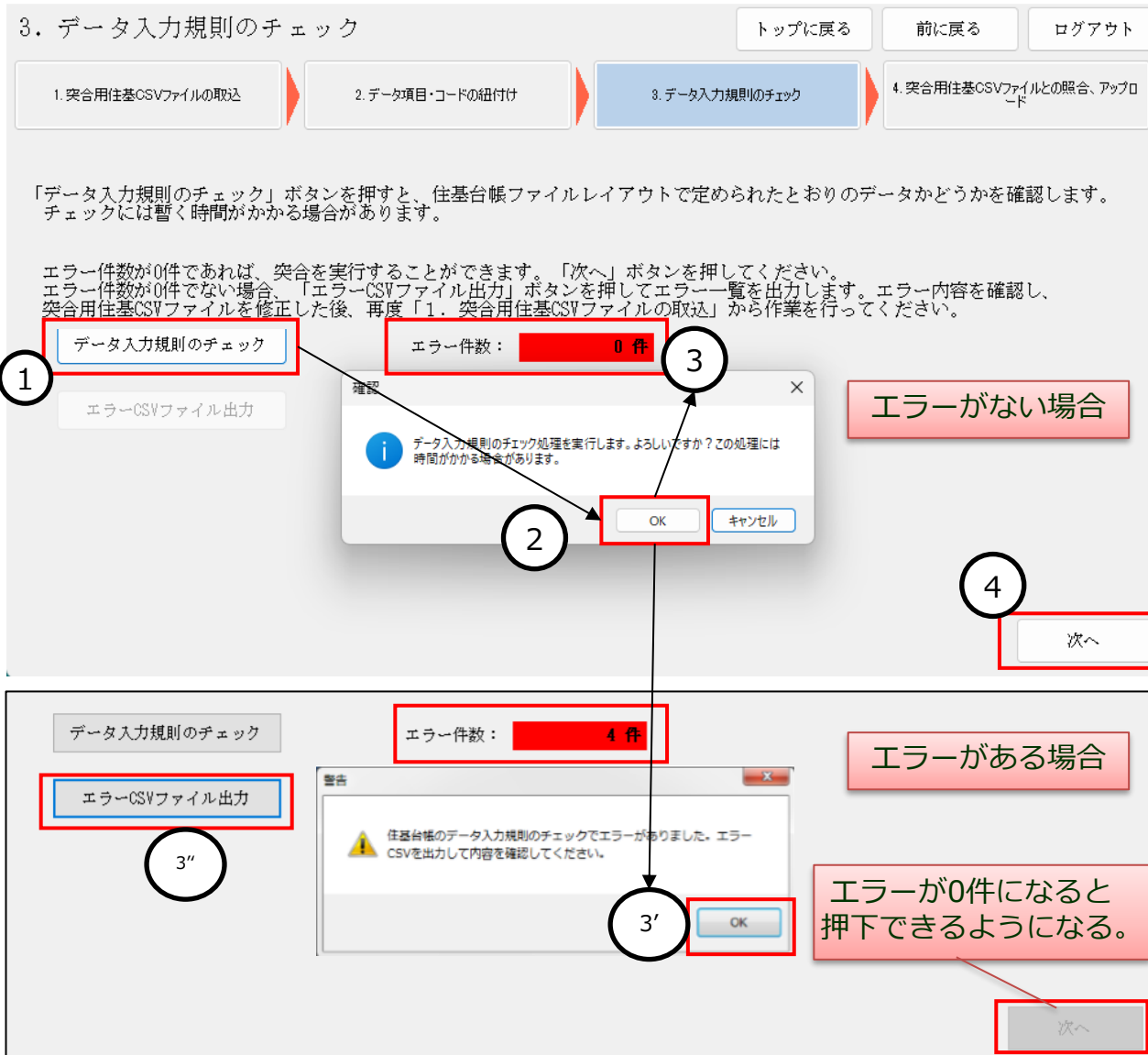
③ 確認画面が表示されるので「OK」を押下すると各コードが割り当てられる。

④ ⑤ 全ての項目で①～④を行い紐づけが完了後、「保存して閉じる」を押下。各コードの紐づけ作業設定が保存され、データ項目・コード紐づけ（住基）画面に戻る

- ① 紐づけを行う項目を選択。
- ② 「農地台帳コードの自動割当」を押下。
- ③ 確認画面が表示されるので「OK」を押下すると各コードが割り当てられる。
- ④ コードの紐付け状況が「済」となればその項目での全てのコードの紐づけ作業が完了となる。
- ⑤ 全ての項目で①～④を行い紐づけが完了後、「保存して閉じる」を押下。各コードの紐づけ作業設定が保存され、データ項目・コード紐づけ（住基）画面に戻る

3-3. レイアウトチェックを行う (1/1)

・レイアウトチェック（データ入力規則のチェック）画面では、突合用住基台帳CSVファイルのデータが仕様書に定められたとおりのデータ（全角/半角、数字入力の桁数、日付の体系が正しいか等）を確認します。



① 「データ入力規則のチェック」を押下しレイアウトチェックを実行する。

※ 目安 ※ 突合用住基CSVファイル（100 万件）の場合・・・約22分

② 確認画面が表示されるので「OK」を押下。

③ **エラー件数が0件の場合**、突合用住基台帳CSVと農地台帳との照合実行画面に遷移できるようになる。

③' **エラーがあった場合**、警告画面が表示されるので、「OK」を押下。エラー件数を確認する。

③'' 「エラーCSVファイル出力」を押下し、エラー箇所とエラー内容を確認する。エラー内容の説明は**次ページ以降**を参照。突合用住基CSVファイルを確認し、エラーが発生している箇所を修正して、再度、突合用住基台帳CSVファイルの取り込み作業**(3-1)** からやり直す。

（データ項目・コードの紐づけは設定が保存されているため再度の処理は不要。）

修正後、再度①の作業を行い、エラー件数が0件となれば、突合用住基台帳CSVと農地台帳との照合実行画面に遷移できるようになる。

④ 「次へ」を押下し、突合用住基台帳CSVと農地台帳との照合実行画面に遷移する。

(参考) レイアウトチェックエラー一覧

※レイアウトチェックエラーは住基・固定共通。

エラーコード	エラー内容	チェック対象データ	チェック対象項目	エラー説明	修正方法
1	全角以外の文字が含まれています	住基 固定	定型レイアウトの『種類』が「X : 全角文字列形式」の項目	全角の項目（氏名やフリガナ、名称など）に半角が混在・入力されている 【例】“農業 Hanako”→氏名に半角文字混在 “ノギョウ 知ウ” →フリガナが全て半角カナ	該当箇所の入力を全角に変換する。 半角入力されている文字を削除する。
2	半角以外の文字が含まれています	住基	定型レイアウトの『種類』が「H : 半角文字列形式」の項目	半角の項目（電話番号など）に全角が混在・入力されている 【例】“123-4567呼”→電話番号に全角文字	該当箇所の入力を半角に変換する。 全角入力されている文字を削除する。
3	桁数がオーバーしています	住基 固定	全項目	字数に指定されている桁数以上の値が入力されている 【例】3桁項目なのに、“1234”が入力されている	字数の桁数を指定されている桁数以内に修正する。
4	設定が必須な項目が入力されていません	住基 固定	世帯員番号、世帯コード、氏名又は名称、フリガナ 市町村コード、大字コード、本番、登記簿面積、所有者世帯員番号	データの入力が必須である項目に対し、値がない（空文字列）	・空欄箇所を入力する。 ・空欄箇所の入力内容がわからない場合は、仮の入力をする（フリガナ欄に「フメイ」と入力する、世帯コードに「0」を入力する 等）。 ・仮の入力ができない場合は、該当の世帯員や筆を突合用CSVファイルから削除する。
5	「0」は設定できません。指定可能なデータ範囲外の値です	住基 固定	世帯員番号 市町村コード、大字コード、本番、枝番、孫番、曾孫番、玄孫番、所有者世帯員番号	“0”値が許されていない項目に対して、“0”が入力されている	世帯員番号や本番などの必須項目が「0」の場合、行自体を削除する。 該当箇所に0以外の数値を入力する。 値がない項目の場合は0入力ではなく空文字とする。

※ 特定の項目で全行がエラーとなるような場合は、可能な限りデータ提供元に修正を相談することが望ましい。

(参考) レイアウトチェックエラー一覧

エラーコード	エラー内容	チェック対象データ	チェック対象項目	エラー説明	修正方法
6	変換後のコードが存在しません	住基 固定	定型レイアウトの『種類』が「9：数字形式」かつ『コード表 / 範囲指定』にコード表が指定されている項目	コードの紐付け設定に不足がある 【例】取込コード 紐付け設定後コード 1:無 2:無 2:有 1:有 3:その他 「3:その他」に紐付け設定後コードが設定されていない	コードの紐づけ設定画面（3-2（参考））で、紐づけされていないコードの紐づけを行う。（該当項目はコードの紐づけ画面において「済」の文字が表示されておらず、紐づけが完了していません。）
				取込コードとして設定されているコード以外の値がデータとして存在している 【例】「1:無、2:有、3:その他」のコード表の項目に“9”というデータが存在している	該当のコードの内容（名称）を確認し、コードの紐づけ設定画面で該当するコードに紐づけを行う（該当がない場合、「その他」や「設定無」に紐づける）。
7	許容可能な数値形式ではありません	固定	定型レイアウトの『種類』が「9：数字形式」の項目（コード項目はのぞく）	数字以外の値が入力されている 【例】“ab1234” マイナス値が入力されている 【例】“-123” 小数桁数が多い 【例】範囲指定が「0～9999999999.99」の項目に“123.567”が入力されている 整数桁数が多い 【例】範囲指定が「0～9999999999.99」の項目に“12345678901”が入力されている	数字以外の文字（「-」等の記号も含む）を削除する 数字の桁数を修正する
8	日付の形式が正しくありません	住基 固定	定型レイアウトの『種類』が「D：日付形式」の項目	日付の項目（耕地番号の作成年月日など）に日付として存在しない日付が入力されている 【例】“2014/00/00”、“2014/13/01”	正しい日付に修正する

(参考) レイアウトチェックエラー一覧

エラーコード	エラー内容	チェック対象データ	チェック対象項目	エラー説明	修正方法
9	キーが重複しています	住基	世帯員番号	世帯員番号に同一の番号が入力されている	・世帯員番号が重複している世帯員のうち、不要な行を削除する。 ・別の世帯員として突合したい場合は一方の世帯員番号を修正する。
11	使用禁止文字が含まれています	住基	定型レイアウトの『種類』が「H：半角文字列形式」の項目	半角の項目（電話番号など）に使用可能範囲外の半角記号が混在・入力されている 【例】“(123)-4567” ※半角文字の利用不可文字については、「表 6-3 半角文字の使用可能範囲（表内の■部分は利用不可）」を参照	・該当の半角記号を削除する。
12	コード変換が設定されていません	固定	市町村コード、大字コード、小字コード	「市町村／字」の紐付け設定に不足がある 【例】取込コード 紐付け設定後コード 333000-101-0 333000-101-0:農業町大字1 333000-102-0 [未設定] →「333000-102-0」に対する紐付け設定後のコードが設定されていない ※該当項目がキー情報となる固定の場合のみチェックが行われ、住基の場合は紐付け設定後コードが存在しない場合もそのまま取り込まれます。	コードの紐づけ設定画面 (3-2 (参考)) で、紐づけされていないコードの紐づけを行う。 （該当項目はコードの紐づけ画面において「済」の文字が表示されておらず、紐づけが完了していません。）

3-4. 突合処理を実行する (1/5)

- ・突合用住基CSVファイルとの照合、アップロード画面では、突合アプリに取り込んだ突合用住基CSVファイルとサポートシステムの農地台帳データとの突合処理を実行します。

農業委員会サポートシステム 住基・固定突合アプリ [Version 2.6.0.0] - 185110

4. 突合用住基CSVファイルとの照合、アップロード

1 突合用住基CSVファイルの取込 2. データ項目・コードの紐付け 3. データ入力規則のチェック 4. 突合用住基CSVファイルとの照合、アップロード

突合実行 総件数: 11 件

住基データと農地台帳データの突合結果を表示します。(最大 10,000件)
農地台帳データに反映するデータを選択してください。個別に選択した内容は「設定を保存する」ボタンを押した時点でサーバに保存されます。

世帯員番号 0 ~ 999999999999 設定を読み込む

反映項目の絞り込み すべて 次項目の反映分のみ表示 2 絞込 設定を保存する

	世帯員番号	住基世帯番号	氏名	氏名カナ	性別	続柄1	続柄2	続柄3
4	新規	225	17	誕生 雅人	タンジヨウ マサト	1:男	6:子	
更新	459	2	農委 合併有嫁	ノウイ ガッペイアリヨメ	2:女	2:妻		
更新	459	4	農業 合併有嫁	ノウギョウ ガッペイアリヨメ	2:女	1:世帯主		
更新	484	2	農委 合併有子	ノウイ ガッペイアリコ	1:男	6:子		
更新	484	4	農業 合併有子	ノウギョウ ガッペイアリコ	1:男	6:子		
更新	791	6	農場 合併無子	ノウバ ガッペイナシコ	1:男	6:子		
更新	791	7	農原 合併無子	ノウハラ ガッペイナシコ	1:男	6:子		
更新	793	6	農場 合併無嫁	ノウバ ガッペイナシヨメ	2:女	2:妻		
更新	793	7	農原 合併無嫁	ノウハラ ガッペイナシヨメ	2:女	1:世帯主		
更新	794	6	農原 紹二	ノウハラ ショウジ	1:男	47:父		
更新	794	7	農原 紹二	ノウハラ ショウジ	1:男	47:父		
更新	2423	20	分離有嫁 さき	ブンリアリヨメ サキ	2:女	1:世帯主		

突合結果出力・取込 突合結果をCSVで出力し、データを反映するかしないかを指定して取り込むことができます。また、突合でエラーとなった一覧をCSVで出力し、確認することができます。

最終アップロード日時 一年一月一日 一:一:一 反映結果を農業委員会サポートシステムへアップロードします。(農地台帳の補正はまだ行われません。)アップロード後は「トップに戻る」又は「ログアウト」ボタンを押してください。

最終アップロード件数 0 件 反映結果を最終的に農地台帳へ補正するには農業委員会サポートシステムの「住基・固定突合連携」機能で反映実行を行ってください。

反映結果アップロード

① 「突合実行」を押下し、突合処理を実行する。

※ 目安 ※ 突合用住基CSVファイル(100 万件)とサポートシステムの世帯員データ(30万件)を突合する場合・・・約38分

② 突合結果がリスト表示される。

世帯員番号をキーとして、
リストの **上段に住基台帳の情報**
下段に農地台帳の情報 が表示される。

リスト中の住基台帳(上段)の情報のうち、**ピンク色で塗られている箇所**が、住基台帳と農地台帳の内容に差異がある箇所。

③ 「更新」は、住基台帳と農地台帳の内容に差異がある(変更がある)場合に表示される。

④ 「新規」は、農地台帳側になく、住基台帳側にのみ存在する場合に表示される。

※ 突合用住基CSVファイルと農地台帳との情報に差異がない世帯員はこのリストに表示されない。

※ 「新規」はすでに農地台帳に登録済みの世帯内に新たな世帯員が発生した場合のみ登録対象となる。農地台帳に存在しない非農家世帯の情報は新規登録されない(この画面に表示されない)。

3-4. 突合処理を実行する (2/5)

農業委員会サポートシステム 住基・固定突合アプリ [Version 2.6.0.0] - 185110

4. 突合用住基CSVファイルとの照合、アップロード

1. 突合用住基CSVファイルの取込 2. データ項目・コードの紐付け 3. データ入力規則のチェック 4. 突合用住基CSVファイルとの照合、アップロード

突合実行 総件数: 11 件

住基データと農地台帳データの突合結果を表示します。(最大 10,000件)
農地台帳データに反映するデータを選択してください。個別に選択した内容は「設定を保存する」ボタンを押した時点でサーバーに保存されます。

世帯員番号 0 ~ 999999999999

反映項目の絞り込み すべて 次項目の反映分のみ表示 絞込

設定を読み込む 設定を保存する

		世帯員番号	住基世帯番号	氏名	氏名カナ	性別	続柄1	続柄2	続柄3	続柄4
☐			☒	☒	☒	☒	☒	☐	☐	☒
☒	新規	225	17	誕生 雅人	タンジヨウ マサト	1:男	8:子			
☒	更新	459	2	農委 合併有嫁	ノウイ ガッペイアリヨメ	2:女	2:妻			
		459	4	農業 合併有嫁	ノウギョウ ガッペイアリヨメ	2:女	1:世帯主			
☐	更新	464	2	農委 合併有子	ノウイ ガッペイアリコ	1:男	6:子			
		464	4	農業 合併有子	ノウギョウ ガッペイアリコ	1:男	6:子			
☐	更新	791	6	農場 合併無子	ノウバ ガッペイナシコ	1:男	6:子			
		791	7	農原 合併無子	ノウハラ ガッペイナシコ	1:男	6:子			
☒	更新	793	6	農場 合併無嫁	ノウバ ガッペイナシヨメ	2:女	2:妻			
		793	7	農原 合併無嫁	ノウハラ ガッペイナシヨメ	2:女	1:世帯主			
☒	更新	794	6	農原 紹二	ノウハラ ショウジ	1:男	47:父			
		794	7	農原 紹二	ノウハラ ショウジ	1:男	47:父			
☒	更新	2423	20	分離有嫁 さき	ブンリアリヨメ サキ	2:女	1:世帯主			

突合結果出力・取込

最終アップロード日時 年-月-日 --:--

最終アップロード件数 0 件

反映結果を農業委員会サポートシステムへアップロードします。(農地台帳の補正はまだ行われません。)
アップロード後は「トップに戻る」又は「ログアウト」ボタンを押してください。
反映結果を最終的に農地台帳へ補正するには農業委員会サポートシステムの「住基・固定突合連携」機能で反映実行を行ってください。

反映結果アップロード

① 画面に表示するリストは、世帯員番号や更新／新規の別、更新対象の場合はデータ項目で絞り込むことができる。

② 突合に不要な項目がある場合は、列のチェックを外すことで、当該項目を突合の対象外にできる。

※例 FAX番号は農地台帳に登録したくないので突合の対象から外す、等

③ 更新対象、新規登録対象の世帯員のうち、**住基台帳の情報に更新したい**場合は行の**チェックを入れる**。
更新したくない（**現在の農地台帳の情報のままにしたい、新規登録したくない**）場合は、行の**チェックを外す**ことで、当該世帯員を突合の対象外にできる。

※ 特定の世帯員の特定の項目のみ反映/非反映とする（特定のセルのみチェックを入れる/外す）という処理は行えない。

※ 反映すべきか判断が難しいデータは非反映とし、調査後、直接農地台帳のデータを更新することを推奨。

④ 「設定を保存する」は、農地台帳に反映する/しないの突合作業結果（チェックボックスの入力状況）をサーバーに保存する際に押下する。突合作業を途中で中断する場合や突合作業が完了した際に押下する。

⑤ 作業を途中から再開する場合や、次回以降の突合で今回の農地台帳への反映/非反映設定を利用する場合は、「設定を読み込む」を押下することで、サーバーに保存した結果を読み込める。

⑥は次ページで説明

3-4. 突合処理を実行する (3/5)

- ・住基突合結果出力・取込画面では、突合結果をCSVファイルで出力して、内容の確認、CSVファイル上での突合結果の修正（反映/非反映の設定）、修正した結果の取り込み作業などを行えます。

6

突合結果出力・取込

突合結果をCSVで出力し、データを反映するかしないかを指定して取り込むことができます。また、突合でエラーとなった一覧をCSVで出力し、確認することができます。

最終アップロード日時 一年一月一日 --:--

最終アップロード件数 0 件

反映結果を農業委員会サポートシステムへアップロードします。（農地台帳の補正はまだ行われません。）アップロード後は「トップに戻る」又は「ログアウト」ボタンを押してください。反映結果を最終的に農地台帳へ補正するには農業委員会サポートシステムの「住基・固定突合連携」機能で反映実行を行ってください。

反映結果アップロード



農業委員会サポートシステム 住基・固定突合アプリ [Version 2.6.0.0] - 185110

閉じる

住基突合結果出力・取込

以下の突合結果一覧を出力できます。

※突合結果をCSVファイルとして出力できます。取込ボタンがある一覧は出力後のCSVファイルの「反映有無」欄に0（反映しない）、1（反映する）を設定して取り込むことで、突合結果の取込対象を一括で設定することができます。なお、項目単位の反映有無は突合結果画面から変更してください。

更新一覧	更新のあったデータを一覧で確認できます。データを反映するかしないかを一括で設定できます。	出力	取込
世帯員・農家/法人突合エラー一覧	更新対象の農家/法人のうち代表者の住基台帳の住民区分が住民でない一覧を確認できます。	出力	
世帯員自動作成一覧	自動作成された世帯員を一覧で確認できます。農地台帳に既に登録されている世帯の世帯員が住基台帳のみに存在する場合、世帯員を自動作成します。データを新規登録するかしないかを一括で設定できます。	出力	取込

7 8

- ⑥ 「突合結果出力・取込」を押下すると、住基突合結果出力・取込画面に遷移する。

- ⑦ 住基突合結果出力・取込画面で、各項目の「出力」を押下すると、CSVファイルがダウンロードされる。

※ ファイルの内容については[次ページ](#)参照

- ⑧ 出力したCSVファイル上で突合結果の反映/非反映の設定を修正し、「取込」を押下すると、修正作業結果が突合アプリに取り込まれ、[前ページ](#)の突合結果画面に反映される。

※ 更新対象件数が多い場合や、突合アプリ画面ではなくCSVファイル上で突合結果を確認し反映/非反映の修正作業を行いたい場合などに利用する。

- ※ CSVファイルは分割して取り込むことも可能。
- 出力したCSVファイルを分割して、複数人で分担して作業する
 - 途中まで作業した分を切り取って取り込む
- といった対応が可能。
- ただし、
- ・CSVファイルを分割する際にレコードが重複しないようにする
 - ・分割したすべてのCSVにヘッダー行（項目名）が必要
 - ・突合アプリに取り込む時は1つの端末から取り込むこと

3-4. 突合処理を実行する (4/5)

・住基突合結果出力・取込画面の各項目の説明は下記のとおりです。

No.	リスト名	ファイル内容
1	更新一覧	突合用住基CSVファイルと農地台帳とで、続柄、住所、住民区分などの各項目の内容が異なっているデータの反映内容を確認できる。 (突合結果画面の【更新】と表記されているデータの一覧を出力できる。) 「【反映有無】」欄に「1」を入力すると、突合結果を反映する(農地台帳の情報を突合用住基CSVファイルの内容に上書きする。突合結果画面のチェックボックスに✓を入れた状態)、「0」を入力すると、突合結果を反映しない(農地台帳の情報のままとする。突合結果画面の✓を外した状態)となる。
2	世帯員・農家/法人突合エラー一覧	更新対象の農家/法人の代表者が、突合用住基CSVファイル上で、住民区分「非住民」「死亡」「その他」となっている(「住民」ではない)一覧。 更新対象となったデータの世帯員番号が、サポートシステムの農家/法人経営データの代表者として登録されている場合、突合用住基データの住民区分をチェックする。その結果、住民区分が「住民」以外だった場合は、「農家/法人が住民でない」エラーとなる。
3	世帯員自動作成一覧	農地台帳に登録されている世帯に、新たな世帯員として新規登録されるべき人を確認できる。 (突合結果画面の【新規】と表記されているデータの一覧を出力できる。) 「【反映有無】」欄に「1」を入力すると、突合結果を反映する(農地台帳に新規登録される。突合結果画面のチェックボックスに✓を入れた状態)、「0」を入力すると、突合結果を反映しない(農地台帳に新規登録されない。突合結果画面の✓を外した状態)となる。 農地台帳に登録されている住基世帯コードの世帯員のうち、突合用住基CSVファイルにのみいる世帯員が新規登録対象となる。 農地台帳に登録されていない住基世帯コードの世帯(非農家世帯など)は新規登録対象とはならない

※「更新一覧」、「世帯員自動作成一覧」はCSVでの反映・非反映項目の取り込み可能

3-4. 突合処理を実行する (5/5)

・CSVファイルで出力した「更新一覧」や「世帯員自動作成一覧」の見方、突合結果の反映・非反映の仕方を説明します。「更新一覧」のCSVファイルを例示します。

上段に住基台帳の情報
下段に農地台帳の情報 が表示される

図：「更新一覧」のCSVファイル

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S
1	取込キー	【反映有無】	内容表示	世帯員番号	更新前後	住基世帯番号	氏名	氏名カナ	郵便市大大小小住電F続柄1										
2	1-185110-459-1	1	更新内容：住基世帯番号、氏名、氏名カナ、続柄1	459	更新後	2 農委	合併有嫁	ノウイ	ガッペイアリヨメ	0	#	テ	4	東	0	東	白	石	2:妻
3		2			更新前	4 農業	合併有嫁	ノウギョウ	ガッペイアリヨメ	0	#	テ	4	東	0	東	白	石	1:世帯主
4	1-185110-464-1	0	更新内容：住基世帯番号、氏名、氏名カナ	464	更新後	2 農委	合併有子	ノウイ	ガッペイアリコ	0	#	テ	4	東	0	東	白	石	6:子
5					更新前	4 農業	合併有子	ノウギョウ	ガッペイアリコ	0	#	テ	4	東	0	東	白	石	6:子
6	1-185110-791-1	0	更新内容：住基世帯番号、氏			6 農場	合併無子			0	#	テ	2	北	0	北	白	石	6:子
7										0	#	テ	2	北	0	北	白	石	6:子

更新項目（突合用住基台帳情報と農地台帳との更新差分）が表示される
※突合対象外の項目（列のチェックを外した項目）は表示されない。

該当箇所の内容を確認する

入力操作をするのはこの列のみ

「1」を入力→住基台帳データで反映する
（更新内容の情報が住基台帳の情報に更新される）
「0」を入力→住基台帳データで反映しない
（現在の農地台帳情報のままとなる）

突合結果 上：住基台帳 下：農地台帳 (世帯員)	☒	更新	459	2	農委	合併有嫁
	☒	更新	459	4	農業	合併有嫁
	☐	更新	464	2	農委	合併有子
	☐	更新	464	4	農業	合併有子
	☐	更新	791	6	農場	合併無子
	☐	更新	791	7	農場	合併無子

図：反映後の突合アプリの画面

- ① まずは「内容表示」で各世帯員番号での更新項目を確認し、該当箇所のデータを確認する。
 - ② 「【反映有無】」列で、更新項目の情報を農地台帳に反映する場合は「1」、反映したくない場合は「0」を入力する。
 - ③ 【反映有無】の設定後、ファイルを保存し、「突合結果出力・取込」画面でCSVファイルの取込を行う。
- 突合結果画面の各世帯員のチェックボックスに、取り込んだCSVファイルの内容が反映される。

3-5. 住基台帳との突合結果を保存しアップロードする (1/1)

・突合結果を確認し、農地台帳に突合用住基台帳CSVのデータの農地台帳への反映/非反映の設定が完了したら、サポートシステムに反映結果をアップロードします。

農業委員会サポートシステム 住基・固定突合アプリ [Version 2.6.0.0] - 185110

4. 突合用住基CSVファイルとの照合、アップロード

1. 突合用住基CSVファイルの取込 2. データ項目・コードの紐付け 3. データ入力規則のチェック 4. 突合用住基CSVファイルとの照合、アップロード

突合実行 総件数: 11 件

住基データと農地台帳データの突合結果を表示します。(最大 10,000件)
農地台帳データに反映するデータを選択してください。個別に選択した内容は「設定を保存する」ボタンを押した時点でサーバーに保存されます。

世帯員番号 0 ~ 999999999999

反映項目の絞り込み すべて 次項目の反映分のみ表示 絞込

2 設定を読み込む
1 設定を保存する

		世帯員番号	住基世帯番号	氏名	氏名カナ	性別	続柄1	続柄2	続柄3	続柄4
☐	新規	225	17	誕生 雅人	タンジョウ マサト	1:男	8:子			
☒	更新	459	2	農委 合併有嫁	ノウイ ガッペイアリヨメ	2:女	2:妻			
☐	更新	459	4	農業 合併有嫁	ノウギョウ ガッペイアリヨメ	2:女	1:世帯主			
☐	更新	464	2	農委 合併有子	ノウイ ガッペイアリコ	1:男	8:子			
☐	更新	464	4	農業 合併有子	ノウギョウ ガッペイアリコ	1:男	8:子			
☐	更新	791	6	農場 合併無子	ノウバ ガッペイナシコ	1:男	8:子			
☐	更新	791	7	農原 合併無子	ノウハラ ガッペイナシコ	1:男	8:子			
☒	更新	793	6	農場 合併無嫁	ノウバ ガッペイナシヨメ	2:女	2:妻			
☐	更新	793	7	農原 合併無嫁	ノウハラ ガッペイナシヨメ	2:女	1:世帯主			
☒	更新	794	6	農原 紹二	ノウハラ ショウジ	1:男	47:父			
☐	更新	794	7	農原 紹二	ノウハラ ショウジ	1:男	47:父			
☒	更新	2423	20	分離有嫁 さき	ブンリアリヨメ サキ	2:女	1:世帯主			

絞込み後 先頭 11 件を表示

突合結果出力・取込 突合結果をCSVで出力し、データを反映するかしないかを指定して取り込むことができます。また、突合でエラーとなった一覧をCSVで出力し、確認することができます。

最終アップロード日時 --年--月--日 --:--

最終アップロード件数 0 件

反映結果を農業委員会サポートシステムへアップロードします。(農地台帳の補正はアップロード後は「トップに戻る」又は「ログアウト」ボタンを押してください。反映結果を最終的に農地台帳へ補正するには農業委員会サポートシステムの「住基・固定突合連携」機能で反映実行を行ってください。

3 反映結果アップロード

① 「設定を保存する」は、農地台帳に反映する/しないの突合作業結果（チェックボックスの入力状況）をサーバーに保存する際に押下。**突合作業中断時や突合作業完了時に押下。**

② 作業を途中から再開する場合や、次回以降の突合で今回の農地台帳への反映/非反映設定を利用する場合は、「設定を読み込む」を押下することで、サーバーに保存した結果を読み込める。

※ 保存される設定は、どの項目、どのレコードを農地台帳情報に上書き更新するか（チェックボックスの入力の有無状況）です。

①を実施することで、次回以降の突合作業時に②を行うだけで、前回突合時と同様の項目を突合することができる。

※ 世帯員番号をキーとしているため、死亡時や転出・転入時等に住基側の世帯員番号が変更となった場合は同じ世帯員だとしても設定が読み込まれません。

③ 「反映結果アップロード」を押下し、サポートシステムに突合結果をアップロードする。

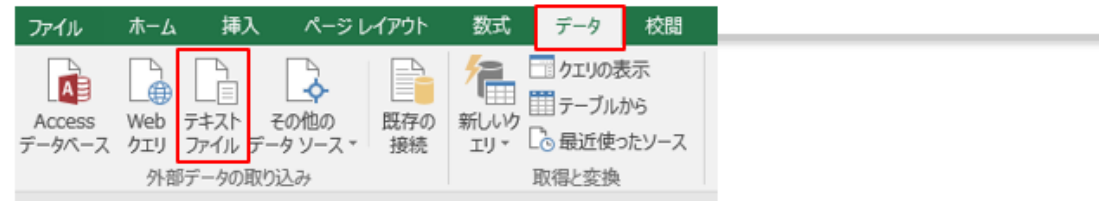
※ 目安 ※ 突合用住基CSV (100 万件) とサポートシステムの世帯員データ (30万件) の突合結果をアップロードする場合・・・約45分

※ アップロードでは更新対象データは常に上書きされる。過去にアップロードしたデータを復元することはできないので注意。

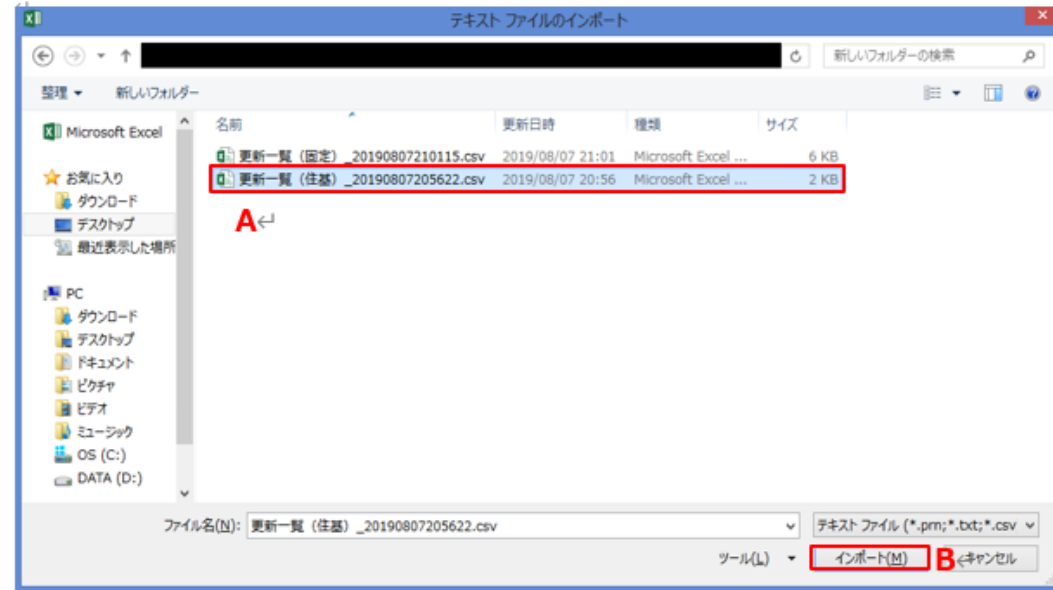
(参考) CSVファイルを開覧・編集するための方法

突合アプリから出力したCSVファイルの開覧・編集を行う際には、ご利用のパソコンにインストールされている表計算ソフトウェア（例：Microsoft Excel）やテキストエディタ（例：メモ帳）を使用します。ここでは、Excelを用いた方法を説明します。

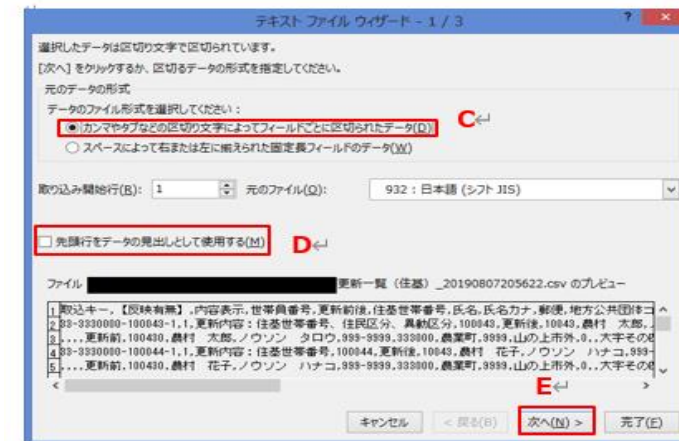
- ① Excel を起動し、「データ」タブにある「テキストファイル」ボタンをクリックします。←



- ② 「テキストファイルのインポート」画面で、展開したいCSVファイルを選択 (A) し、「インポート」ボタン (B) をクリックします。←



- ③ 「テキストファイルウィザード - 1/3」画面で、「元のデータの形式」欄の「カンマやタブなどの区切り文字によってフィールドごとに区切られたデータ」(C) に、さらに「先頭行をデータの見出しとして使用する」(D) にチェックを入れ、「次へ」ボタン (E) をクリックします。←



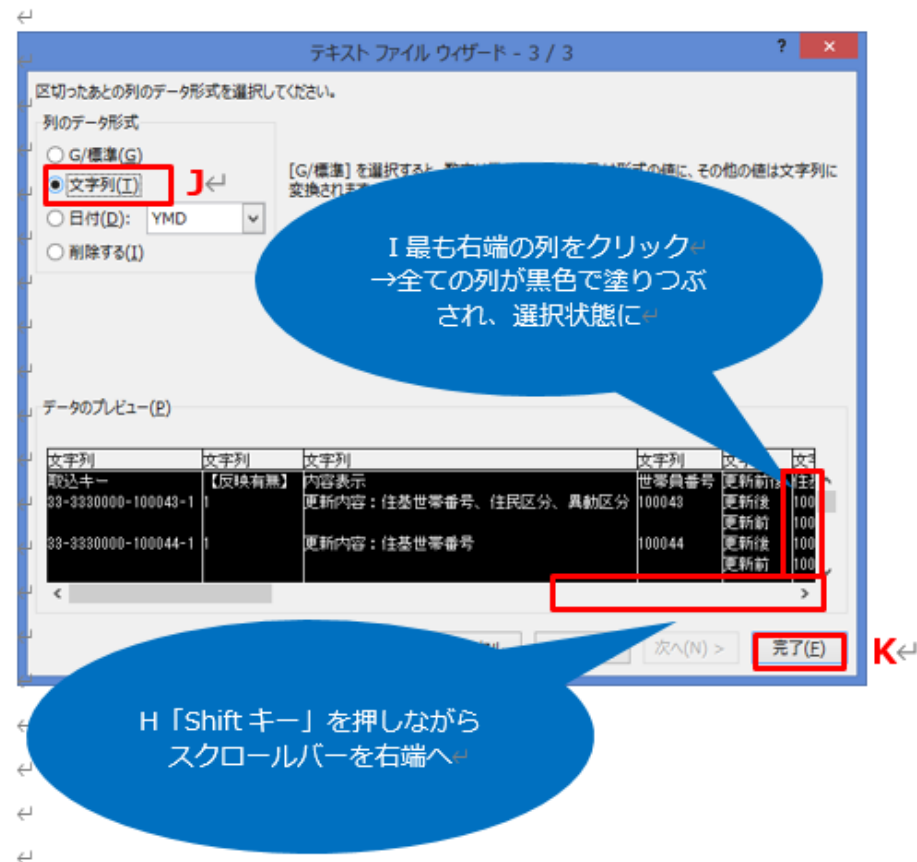
- ④ 「テキストファイルウィザード - 2/3」画面で、区切り文字欄の「カンマ」(F) にチェックを入れ（他の区切り文字はチェック不要）、「次へ」ボタン (G) をクリックします。←



(参考) CSVファイルを開覧・編集するための方法

突合アプリから出力したCSVファイルの開覧・編集を行う際には、ご利用のパソコンにインストールされている表計算ソフトウェア（例：Microsoft Excel）やテキストエディタ（例：メモ帳）を使用します。ここでは、Excelを用いた方法を説明します。

⑤ 「テキストファイルウィザード - 3/3」画面で、キーボードの「Shift キー」を押下しながら「データのプレビュー」欄のスクロールバーを右端まで移動させます（H）。その後、最も右端の列をクリックする（I）と、全ての列が選択状態となりますので、「列のデータ形式」欄の「文字列」（J）にチェックを入れ、「完了」ボタン（K）をクリックします。その後、「データの取り込み」画面が表示されますが、設定は変更することなく「OK」ボタンをクリックしてください。⇐



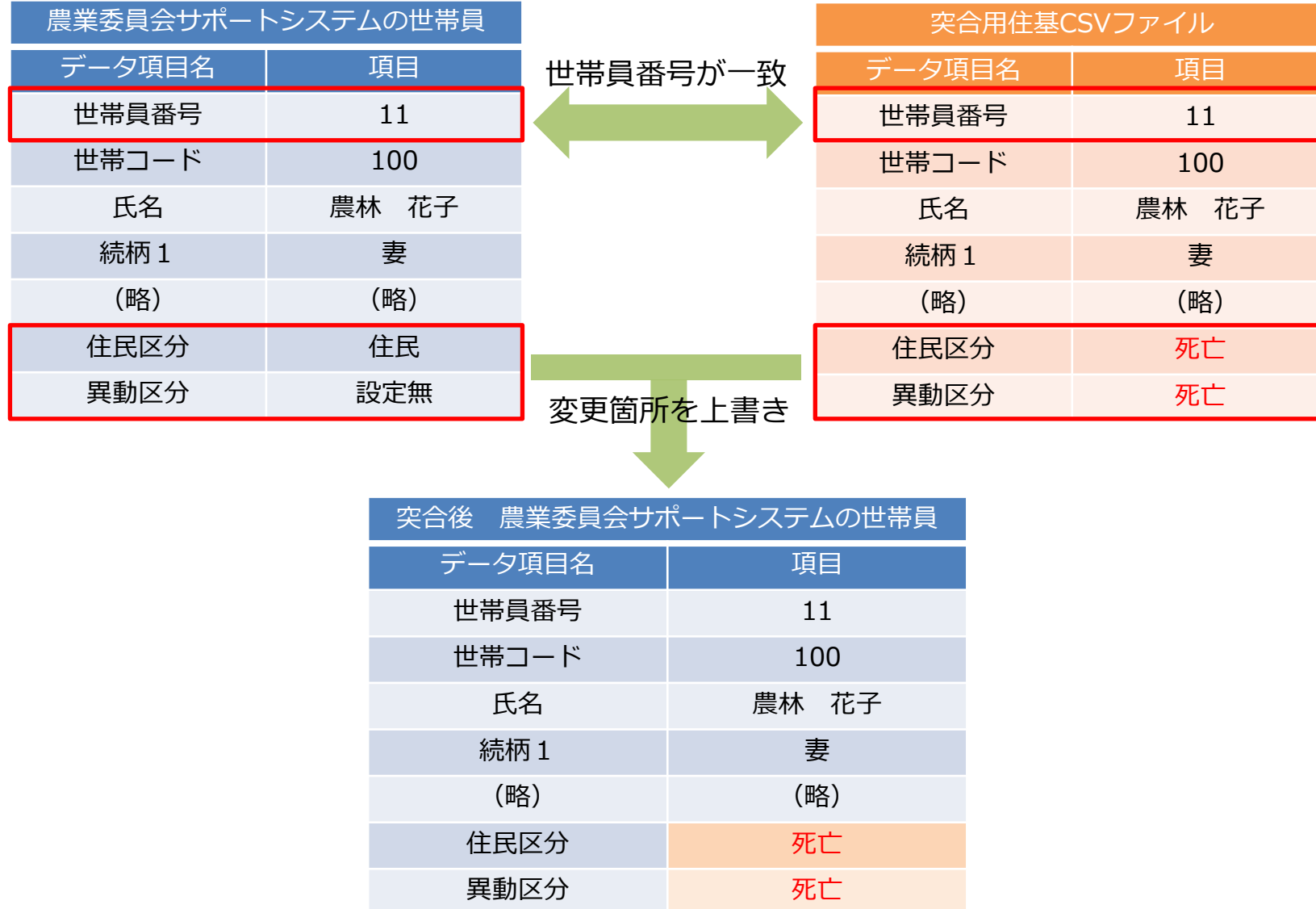
⑥ CSV ファイルの内容が画面に表示されます。ただし、未保存の状態のため、これ以降開覧や編集を継続する際は、Excel ブック形式（XLSX ファイル）で名前を付けて保存しておくことをお勧めします。⇐

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	取得キー	【反映有無】	内容表示	世帯番号	更新前後	住基世帯番号	氏名	氏名カナ
2	33-3330000-100043-1	1	更新内容：住基世帯番号、住民区分、異動区分	100043	更新後	10043	豊村 太郎	ノウソノ タロウ
3					更新前	100430	豊村 太郎	ノウソノ タロウ
4	33-3330000-100044-1	1	更新内容：住基世帯番号	100044	更新後	10043	豊村 花子	ノウソノ ハナコ
5					更新前	100430	豊村 花子	ノウソノ ハナコ
6	33-3330000-100049-1	1	更新内容：住基世帯番号、氏名、氏名カナ、性別、続柄1、住民区分	100049	更新後	10043	豊村 六郎	ノウソノ ロクロウ
7					更新前	89999	田畑 六郎	デンバタ ロクロウ

※ 突合結果の反映対象データの設定を CSV 取込で行う場合は、編集を行ったファイルを再度 CSV ファイルとして保存してください。Excel ブック形式（XLSX ファイル）など、CSV 以外のファイル形式では、突合アプリで取込を行うことはできません。⇐

※住基台帳との突合処理の考え方

①更新処理の基本的な考え方（世帯員番号が一致するデータを突合する）



サポートシステムの世帯員データの世帯員番号と、突合用住基CSVファイルの世帯員番号を用いて照合を行い、世帯員番号が一致したデータに対して、サポートシステムの世帯員データの情報を突合用住基CSVファイルの情報に上書き更新する。

更新対象の世帯員と更新前後のデータの内容は、住基突合結果CSVファイル「更新一覧」において確認できる。

住基突合による更新が発生する要因としては、以下のような事柄がある。

- ・当該世帯員が所属する世帯の変更（婚姻・離婚など）が発生した。
 - ・当該世帯員が死亡した。（左図の例）
 - ・当該世帯員が転出・転入・転居した。
 - ・当該世帯員がDV等支援対象者となった。
- 等

※住基台帳との突合処理の考え方

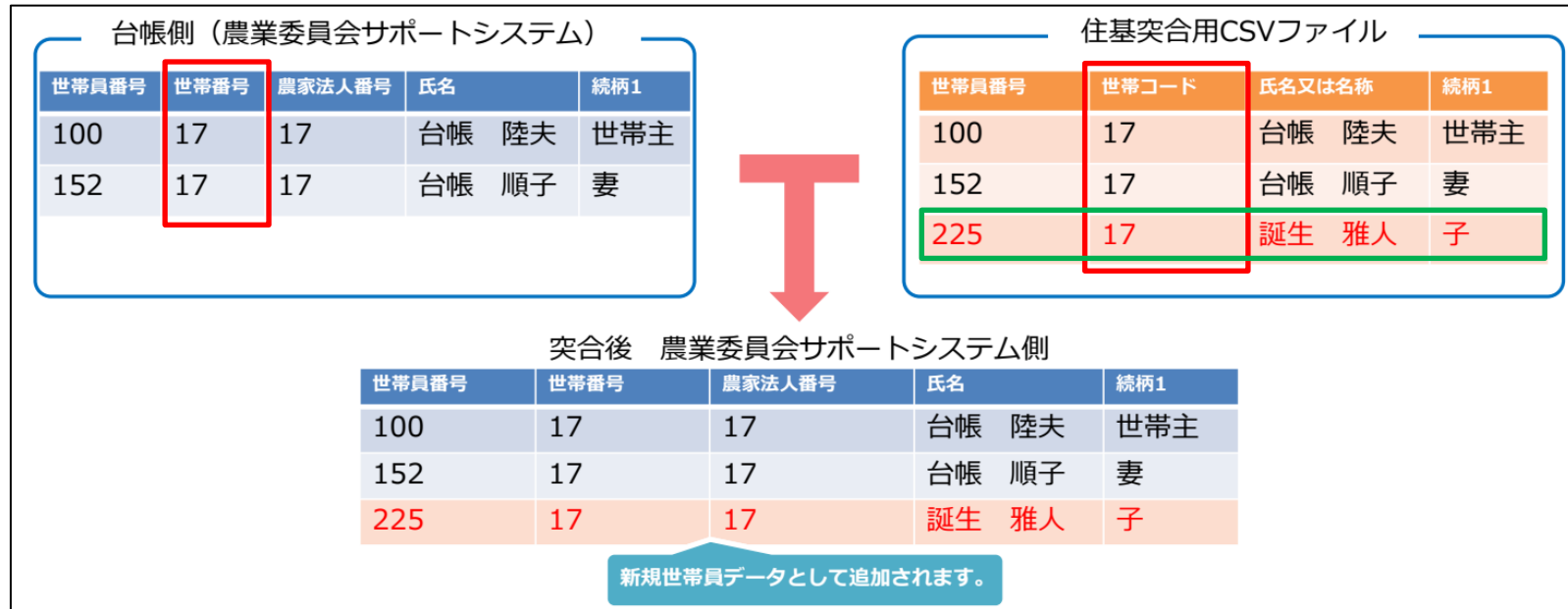
②世帯員の自動作成処理（世帯員番号が一致しない場合の処理）

突合用住基CSVファイルにのみ存在し、サポートシステムには存在しない世帯員の場合は、世帯番号に基づき、サポートシステムに新規登録する対象かどうか判断される。

・新規登録の対象となる場合

突合用住基CSVファイル上の世帯員の世帯コードが、サポートシステムに既に登録されている世帯（農家）の世帯番号と一致する場合は新規登録の対象となる。（例：対象の世帯に子どもが生まれた、結婚により同一世帯となった人がいる、等）

新規登録の対象となった世帯員は、住基突合結果CSVファイル「世帯員自動作成一覧」において確認できる。



① 赤枠部分：同一の世帯番号の世帯員が他に存在するかを確認

② 緑枠部分：突合用住基CSVファイルにのみ存在する場合、サポートシステムに新規で登録

（住民区分に「住民」が設定されている者に限る）

・新規登録の対象とならない場合

上記以外の世帯員番号の世帯員は突合対象外となり、突合結果画面にも表示されない（住基突合結果CSVファイルにも出力されない）。

→農家世帯以外の住民がまとめて新規登録されることはない。

（なお、土地持ち非農家や5条転用後の所有者などの非農家世帯で、サポートシステムに登録されている世帯の場合は突合対象。）

※住基台帳との突合処理の考え方

③突合できない世帯員データ

サポートシステムにのみ存在し、突合用住基CSVファイルには存在しない世帯員番号の世帯員は、突合対象外のため、サポートシステム上の情報は更新されない。

例1：住民登録外の世帯員や法人

対応例：住民基本台帳情報ではなく、宛名情報から突合用住基CSVファイルを作成することで、住民登録外者や法人の情報を用意できる可能性がある。実際にこれを使って突合処理を実施している農業委員会もいる。

例2：同一人物だが、サポートシステムに登録している世帯員番号と突合用住基CSVファイル上の世帯員番号が異なる

対応例：サポートシステム上（【台帳管理】 - 【世帯員データ】画面）で、当該世帯員の世帯員番号を住民基本台帳で管理する番号に修正する。

※住基台帳との突合処理の考え方

④突合処理時の世帯番号と農家法人番号の関係について

- ・サポートシステムでは、農家・法人経営データを管理するために、「**農家/法人番号**」が設定されている。
- ・「**農家/法人番号**」は「**世帯番号**」とは別の項目として管理されている。
- ・住基台帳との突合においては、突合用住基CSVファイルの「**世帯コード**」とサポートシステムの「**世帯番号**」を突合する。
- ・突合により農地台帳の「世帯番号」が更新される際、
 - 1) 「世帯番号」と「農家/法人番号」が同一の場合は、「農家/法人番号」も連動して更新される
 - 2) 「世帯番号」と「農家/法人番号」が異なる場合は、「世帯番号」のみ更新され「農家/法人番号」は更新されない
 → 1)、2) のケースに応じて、世帯分離や世帯合併のサポートシステムへの反映のされ方が異なる

世帯番号の管理位置
【台帳管理】 - 【世帯員データ】 - 【住所】画面

農家/法人番号の管理位置
【台帳管理】 - 【農家/法人経営データ】 - 【基本情報】画面

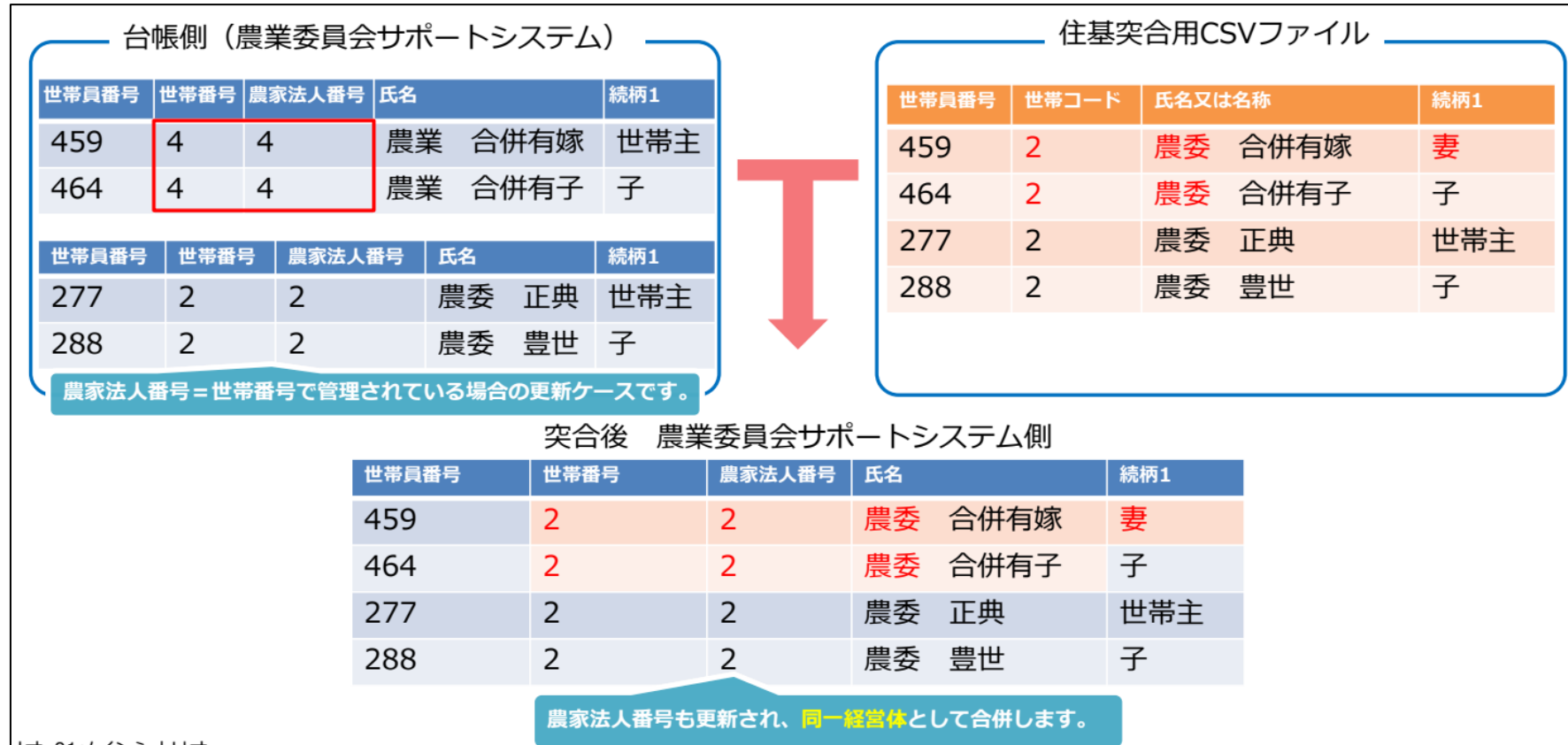
※住基台帳との突合処理の考え方

⑤世帯番号と農家/法人番号が同一の場合の世帯合併

例) 結婚によって別世帯同士が同一の世帯に世帯合併された。

→「農業合併有嫁、有子」が「農委正典」の世帯員として追加される。

- ・世帯番号に加え、農家/法人番号も更新される。
- ・ただし、突合用住基CSVファイルの世帯コードが「0」であった場合は、農家/法人番号の更新は行われない。
- ・合併先世帯の世帯員がサポートシステムに存在せず、突合用住基CSVファイルにのみ存在する場合は、その世帯員がサポートシステムの世帯員データに新規登録される。



※ 結婚後も別経営体として台帳管理したい場合は、【台帳・地図補正】 - 【世帯補正】 - 【分離】タブで世帯分離の処理を行う。

※住基台帳との突合処理の考え方

⑤' 世帯番号と農家/法人番号が異なる場合の世帯合併

例) 結婚によって別世帯同士が同一の世帯に世帯合併された。

→「農業合併無嫁、無子、農原紹二」の農家法人番号は変更されないため、結婚しても別経営体のまま管理される。

- 世帯番号は更新されるが、農家/法人番号は更新されない。

→合併前の各世帯員の世帯番号は同一の番号となるが、経営体データは合併前の状態でそのまま残る。

このため、世帯合併によって異動が生じた世帯員の所有地や借受地の経営面積は、合併前の経営体で集計される。

- 合併先世帯の世帯員がサポートシステムに存在せず、突合用住基CSVファイルにのみ存在する場合は、その世帯員がサポートシステムの世帯員データに新規登録される。

台帳側（農業委員会サポートシステム）					住基突合用CSVファイル				
世帯員番号	世帯番号	農家法人番号	氏名	続柄1	世帯員番号	世帯コード	氏名又は名称	続柄1	
521	6	6	農場 光一	世帯主	521	6	農場 光一	世帯主	
507	6	6	農場 広絵	子	507	6	農場 広絵	子	
793	7	900007	農原 合併無嫁	世帯主	793	6	農場 合併無嫁	妻	
791	7	900007	農原 合併無子	子	791	6	農場 合併無子	子	
794	7	900007	農原 紹二	父	794	6	農原 紹二	父	

↓

突合後 農業委員会サポートシステム側				
世帯員番号	世帯番号	農家法人番号	氏名	続柄1
521	6	6	農場 光一	世帯主
507	6	6	農場 広絵	子
793	6	900007	農場 合併無嫁	妻
791	6	900007	農場 合併無子	子
794	6	900007	農原 紹二	父

農家法人番号≠世帯番号で管理されている場合の更新ケースです。

世帯番号のみ更新され、経営体は合併されません。

※ 同一経営体として台帳管理したい場合は、【台帳・地図補正】-【世帯補正】-【合併】タブで世帯合併の処理を行う。

※住基台帳との突合処理の考え方

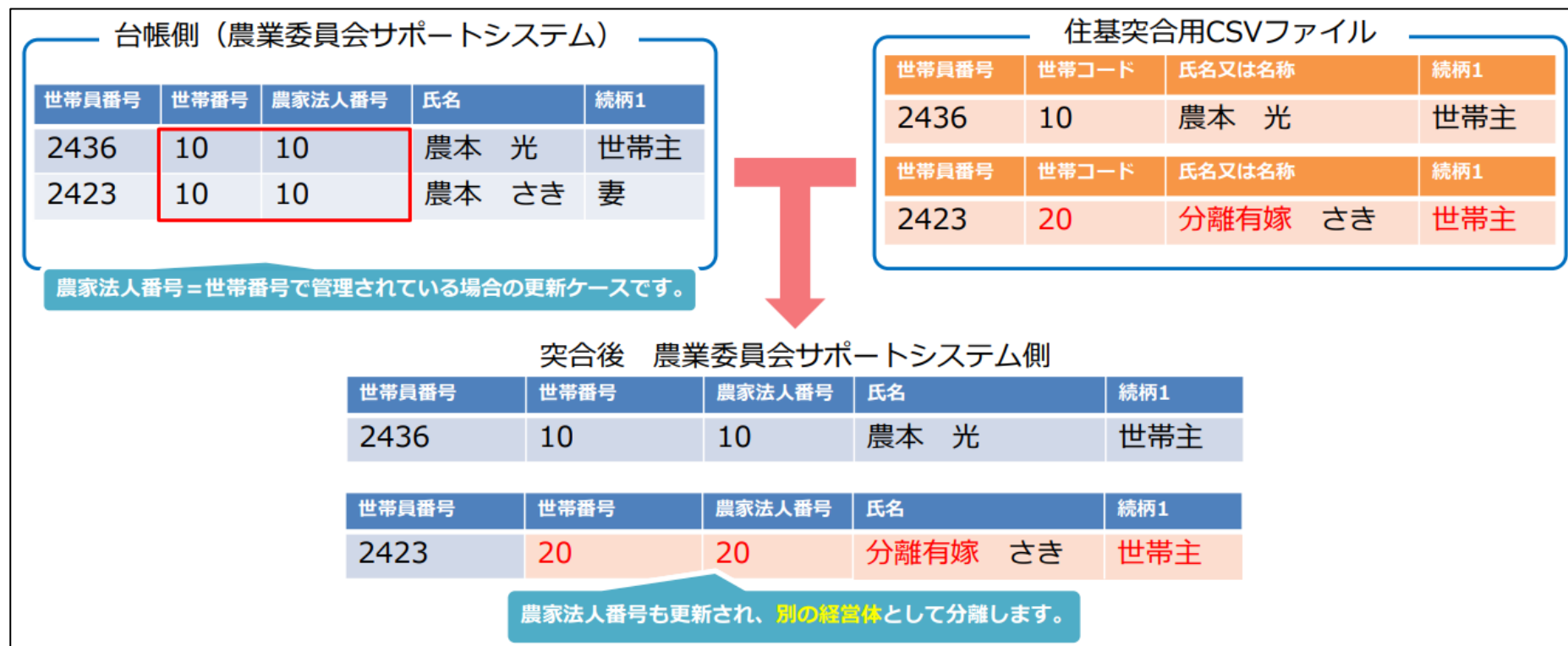
⑥世帯番号と農家/法人番号が同一の場合の世帯分離

例) 離婚によって別世帯となった

→「分離有嫁さき」が別経営体として登録される。

ほか、娘が別の農家に嫁ぎ、別世帯の世帯員となった場合など。

- ・世帯番号に加え、農家／法人番号も更新される。
- ・ただし、突合用住基CSVファイルの世帯コードが「0」であった場合は、農家／法人番号の更新は行われない。（このとき、サポートシステムの世帯番号は「0」に更新される）
- ・分離先世帯の世帯員がサポートシステムに存在せず、突合用住基CSVファイルにのみ存在する場合は、その世帯員がサポートシステムの世帯員データに新規登録される。



※住基台帳との突合処理の考え方

⑥' 世帯番号と農家/法人番号が異なる場合の世帯分離

例) 離婚により別世帯となった。

→「分離無嫁華子」は別の世帯番号となるが、農家/法人番号は更新されないため台帳上は同一経営体のままとなる。

- 世帯番号は更新されるが、農家/法人番号は更新されない。

→一つの経営体データ上に、複数の世帯の世帯員が表示される。

このため、世帯分離によって異動が生じた世帯員の所有地や借受地の経営面積は、分離前の世帯に集計される。

- 分離先世帯の世帯員がサポートシステムに存在せず、突合用住基CSVファイルにのみ存在する場合は、その世帯員がサポートシステムの世帯員データに新規登録される。



※ 別経営体として台帳管理したい場合は、【台帳・地図補正】-【世帯補正】-【分離】タブで世帯分離の処理を行う。

または、突合操作を行う前に、台帳管理画面において、農家法人番号を世帯番号と揃える修正を行うことで、突合作業時は⑥と同様の作業となるため、別経営体に分離される。

（CSVでの一括更新では修正できない）

※住基台帳との突合処理の考え方

⑦農家／法人が住民でない場合（「世帯員・農家／法人突合エラー一覧」）の処理

・住基突合による更新対象となった世帯員が、所属世帯（農家）の経営主として登録されており、かつ、突合用住基CSVファイルにおいて、当該世帯員の住民区分が「住民」以外（「非住民」「死亡」「その他」）であった場合、対象となった世帯員は、住基突合結果CSVファイル「世帯員・農家／法人突合エラー一覧」において確認できる。

土地データ 世帯員データ 農家／法人経営データ

基本情報

世帯員番号	氏名	ヨミガナ	続柄1	続柄2	続柄3	続柄4	性別	年齢	生年月日	責任者	経営主
3426	死亡 農木	シボウ ノタ	夫	設定無	設定無	設定無	男	74	S25.08.24	☒	☒
3424	北 律子	キタ リツコ	世帯主	設定無	設定無	設定無	女	70	S29.07.17	☐	☐
3423	農業17 宏樹	ノウギョウ17 ヒロキ	子	設定無	設定無	設定無	男	44	S55.03.01	☐	☐
3420	農業17 宏康	ノウギョウ17 ヒロヤス	子	設定無	設定無	設定無	男	41	S58.06.24	☐	☐

住所 認定/選挙 年金加入状況 年金 世帯員任意項目グループ1 世帯員任意項目グループ2 世帯員任意項目グループ3

市町村 デモ051市 市町村検索 大字 西白石 小字 設定無 TEL FAX 職業

〒 000-0040 住所 西白石5-5 世帯番号 13 住民区分 死亡 行政 住民区分 死亡 住民 非住民 死亡 その他 国籍 設定無 在留資格 設定無

※ エラーとして出力されるが、管理上特に問題がなければエラーの修正等は不要。

修正するのが望ましい例

・経営主が転出・死亡し、経営主が息子に代わっている場合等。

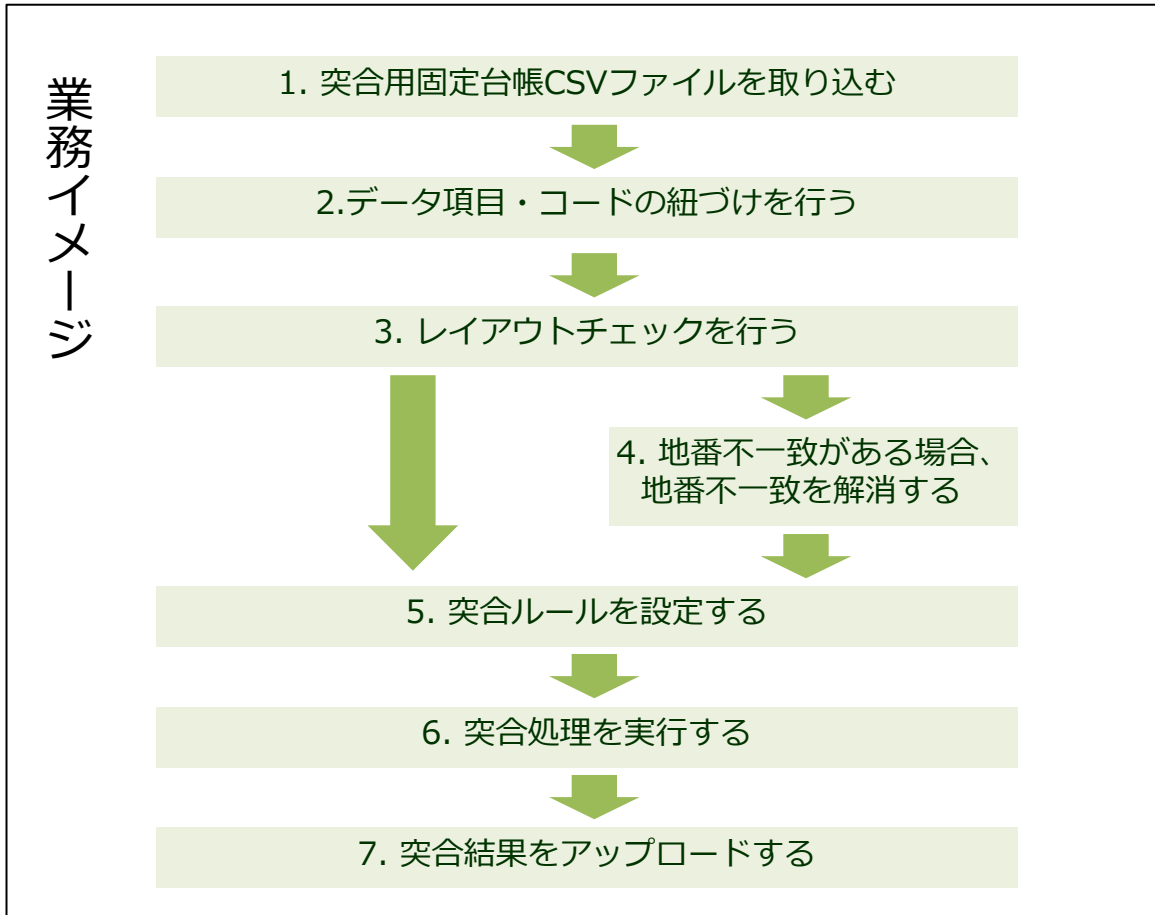
修正が不要の例

・入作農家や法人等で、経営主として管理されている者の住居が市町村外「非住民」である場合等。

4. 固定資産課税台帳と農地台帳を突合する

4. 固定資産課税台帳と農地台帳を突合する

・固定資産課税台帳と農地台帳データの突合を行います。①突合用CSVファイルの取り込み→②データ項目・コードの紐づけ→③レイアウトチェック→④地番不一致解消→⑤突合ルール設定→⑥突合処理実行→⑦突合結果アップロードの順序で作業を行います。



※ 1の突合用固定台帳CSVファイルを、定型レイアウトに沿った形で用意できれば、1～3の作業は容易に行える。

※ 住基台帳との突合と異なり、4, 5の作業が必要となる。

※ 2や4、6の作業は作業結果をサーバーに保存でき、次回作業時は保存結果を読み込んで続きからの作業を行える。作業を途中で中断する場合や作業完了後は必ずサーバーへの保存を行うこと。

4-1. 突合用固定台帳CSVファイルを取り込む (1/1)

- ・処理選択画面（トップ画面）から住基の新規ボタンを押下し、突合処理を開始します。
- ・用意した突合用固定CSVファイルを突合アプリに取り込みます。

農業委員会サポートシステム 住基・固定突合アプリ [Version 2.6.0.0] - 185110

ログアウト

処理選択（トップ画面）

住基・固定突合処理を初めから行う場合、突合を完了してPC内のデータを削除したい場合はローカルデータ削除を選択します。突合処理を行う場合は農地台帳データのダウンロードを行った後、住基、固定の順にそれぞれ突合を行います。また、外字データをアップロードすることもできます。

農地台帳データダウンロード ※ 農業委員会サポートシステムから突合処理に必要な農地台帳データのダウンロードを行います。

ダウンロード日時 2024年12月05日 18:49

住基データ作成日時 2024年11月28日 18:47 件数 353件

固定データ作成日時 --年--月--日 --:-- 件数 -件

突合種別	中断年月日	中断状況	最終アップロード状況	
			日時	件数
住基	新規	途中から再開	アップロード済	2024年12月05日 21:30 9件
固定	新規	途中から再開	未処理	--年--月--日 --:-- -件

※新規又は途中から住基・固定の突合を行います。

ローカルデータ削除 PCにダウンロードした農地台帳データ及び取込を行った住基データ・固定データを全て削除します。

外字アップロード 外字データのアップロードを行います。
アップロード日時: --年--月--日 --:--

農業委員会サポートシステム 住基・固定突合アプリ [Version 2.6.0.0] - 185110

トップに戻る ログアウト

1. 突合用固定CSVファイルの取込

1. 突合用固定CSVファイルの取込 2. データ項目・コードの紐付け 3. データ入力規則のチェック 4. 地番の紐付け 5. 突合用固定CSVファイルとの照合、アップロード

取り込む突合用固定CSVファイルを指定してください。

C:\Users\Yhiramatsu\Desktop\Y0185110_取込データYシ... **参照**

文字コード **Unicode(UTF-8 BOM あり)**

取込開始行 **1** 行目より取込開始 ☒ データ項目の紐付け時に、取込開始行をデータ項目名として使用

☐ 標準レイアウトの突合用固定CSVファイルを変換せずに取り込む

次へ

① 固定の「新規」を押下。「1. 突合用固定CSVファイルの取込」画面が表示される。

※ 中断していた突合作業を再開したい場合は、「途中から再開」を押下。突合用固定台帳CSVファイルの再取り込みは不要。

※ **中断および再開ができる作業は以下のとおり。**

4-2. コード割当設定を実施後

4-3. レイアウトチェック処理を実施後

4-6. 住基突合処理を実施後

② 「参照」を押下し、ファイル選択ウィンドウを表示。取り込みを行う突合用固定台帳CSVファイルを選択。

③ 取り込んだ突合用固定台帳CSVファイルの文字コードを選択。

※ 選択できる文字コードの種類は「Unicode (UTF-8 BOM あり)」「Unicode (UTF-16 BOM あり)」「Unicode (UTF-16BE)」「Unicode (UTF-16LE)」「ShiftJIS」の5種類。判別できない場合はデータ作成元の部署等に確認すること。

④ 「次へ」を押下。

※ 住民基本台帳との突合作業と固定資産課税台帳との突合作業の時期が異なり、**住民基本台帳との突合後にサポートシステムで農地台帳情報を更新している場合は**、「農地台帳データダウンロード」を押下し、最新の世帯員・個人情報及び農地台帳情報を突合アプリに取り込んでから、固定の「新規」を押下し突合用固定CSVファイルを取り込むこと。

(参考) 突合用固定CSVファイルについて

- ・突合用固定CSVファイルのレイアウトは次の24項目です。
- ・各項目のコード表は、マニュアル・よくある質問にある「突合用住民基本台帳・突合用固定資産課税台帳CSVファイル仕様書」を確認してください。

【突合用固定台帳CSVファイルの項目】

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
1	市町村コード	大字コード	小字コード	本番区分	本番	枝番区分	枝番	孫番区分	孫番	曾孫番区分	曾孫番	玄孫番区分	玄孫番	登記簿地目	課税地目
P		Q	R	S			T		U		V		W	X	
登記簿面積		課税面積	都市計画法区分	生産緑地法に基づく指定			生産緑地指定年月日		生産緑地種別		所有者個人コード		登記異動事由	登記異動年月日	

- ・突合用固定台帳CSVファイルの項目は24項目。
- ・農地台帳の「現況地目」は、固定資産課税台帳の「課税地目」と突合する仕様となっている。

※ 「課税地目コード」のレイアウトは、サポートシステムの「現況地目」のコード番号と対応するようコード番号（101：農家住宅～192：露天駐車場）を追加（令和6年7月）。
これにより、突合用固定台帳CSVファイルレイアウト上の表記名は「課税地目」だが、固定資産課税台帳の課税地目ではなく現況地目を使って突合を行いたい場合に、コード番号を一律「9：その他」に変換せずに突合を行えるようになった。

※ 「山林」「原野」については、サポートシステムの現況地目では「山林原野」と一括りにされているため、突合用固定台帳CSVファイルを用意する場合は注意が必要。

大分類	中分類	小分類	項目名	共通ファイルレイアウト			備考
				種類	字数	コード表 / 範囲指定	
(1)基本的事項	基本的事項	土地の所在	市町村コード	9	6		【必須】 全国地方公共団体コード 仕様に定義されているコード
			大字コード	9	8		【必須】
			小字コード	9	7		
			本番区分	X	2		
			本番	9	6		【必須】
			枝番区分	X	2		
			枝番	9	6		
			孫番区分	X	2		
			孫番	9	6		
			曾孫番区分	X	2		
			曾孫番	9	6		
			玄孫番区分	X	2		
			玄孫番	9	6		
		地目	登記簿地目	9	2	0：設定無 1：田	

突合用固定資産課税台帳CSVファイルレイアウト表（一部）
（「突合用住民基本台帳・突合用固定資産課税台帳CSVファイル仕様書」に記載）

(参考) 突合用固定CSVのデータ項目とサポートシステムへの反映箇所

・突合用固定CSVファイルのデータ項目と、突合する農業委員会サポートシステムの農地台帳の項目（突合結果が反映され更新される箇所）は下図のとおりです。

	A	①	C	D	E	F	G	H	②	I	J	K	L	M	③	④	O
1	市町村コード	大字コード	小字コード	本番区分	本番	枝番区分	枝番	孫番区分	孫番	曾孫番区分	曾孫番	玄孫番区分	玄孫番		登記簿地目	課税地目	
	⑤	⑥															
	登記簿面積	課税面積	都市計画法区分	生産緑地法に基づく指定	生産緑地指定年月日	生産緑地種別	所有者個人コード	登記異動事由	登記異動年月日								

突合用固定CSVファイルのデータ項目

「課税地目」と「課税面積」はそれぞれ農地台帳の反映先を突合ルール設定 (4-5) により選択できる。

表示項目の切り替え

表示項目: 基本情報①
基本情報①
基本情報②
地番/地目/面積
貸借情報
貸借料単位
利用状況調査情報

表示項目: 基本情報①

表示項目: 地番/地目/面積

サポートシステムの【台帳管理】 - 【土地データ】画面

(参考) 突合用固定CSVのデータ項目とサポートシステムへの反映箇所

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
1	市町村コード	大字コード	小字コード	本番区分	本番	枝番区分	枝番	孫番区分	孫番	曾孫番区分	曾孫番	玄孫番区分	玄孫番	登記簿地目	課税地目
	P	Q	7	R	S			8		U		V		W	X
	登記簿面積	課税面積	都市計画法区分	生産緑地法に基づく指定			生産緑地指定年月日		生産緑地種別		所有者個人コード		登記異動事由		登記異動年月日

突合用固定CSVファイルのデータ項目



台帳管理 名簿から探す 所在から探す 農家/法人新規登録 共有者管理

経営区分 大字 小字 農家/法人番号 経営主/法人名 農事組合 農協

農家 土地データ 世帯員データ 農家/法人経営データ

基本情報 総括表

履歴	市町村名	大字	小字	地番	区分	農地種別	納税猶予	農年区分	特定処分	緑地区分	農振法	都市計法	所有者の意向	所有者の意向 (その他内訳)	公表への 同意	圃場整備	区画整理	耕作状況
1	デモ051市	北海		1		設定無	設定無	設定無	設定無	設定無	設定無	市街化調...	設定無		設定無	設定無	設定無	設定無
2	デモ051市	北海		2		設定無	設定無	設定無	設定無	設定無	設定無	市街化調...	設定無		設定無	設定無	設定無	設定無
3	デモ051市	北海		3		設定無	設定無	設定無	設定無	設定無	設定無	市街化調...	設定無		設定無	設定無	設定無	設定無
4	デモ051市	北海		4		設定無	設定無	設定無	設定無	設定無	設定無	市街化調...	設定無		設定無	設定無	設定無	設定無
5	デモ051市	北海		5		設定無	設定無	設定無	設定無	設定無	設定無	市街化調...	設定無		設定無	設定無	設定無	設定無

表示設定: ☒ 転用/緑地 ☐ 経営地のみ ☐ 現況農地のみ 選択中の面積計(㎡) 登記簿面積 1,000 本地面積 0 現況面積 1,000 表示項目 基本情報②

貸借 利用権/特定作業受委託 利用状況の報告等 利用状況の報告等(過去分) 転用/猶予/緑地 登記/相続等 議案情報 文書管理 土地任意項目グループ1 土地任意項目グループ2 土地任意項目グループ3 土地任意項目グループ4

納税猶予区分 種別 相続・贈与日 適用年月日 継続年月日 確認年月日 期間満了日 除外年月日 農業者年金処分 適用年月日 他特例対象 適用年月日

特定貸付根拠条項 経営困難時貸付 設定無 対象外

生産緑地 生産緑地区分 生産緑地種別 指定年月日 解除年月日 対象面積(㎡) 特定生産緑地区分 特定生産緑地指定日 特定生産緑地解除日 特定生産緑地面積(㎡)

次生産緑地申出基準日 生産緑地従事者証明年月日 生産緑地貸取申出年月日

タブ切替 メモ欄

帳票出力 CSV出力 追加 削除 更新 取消 地図 レコード件数 5

表示項目の切り替え

表示項目 基本情報①

基本情報①

基本情報②

地番/地目/面積

貸借情報

利用状況調査情報

貸借料単位

サポートシステムの【台帳管理】 - 【土地データ】画面

突合用固定CSVファイルのデータ項目

「所有者」は、⑨の「登記上の所有者」と同一であるときに、「登記上の所有者」が突合により更新されると連動して更新される。
(次ページで説明)

(参考) 台帳管理画面の登記上の所有者と所有者欄について

- ・ 突合用固定CSVファイルの「所有者コード」は、「登記名義人の世帯員番号」を想定しています。サポートシステムには「登記上の所有者」と「所有者」の欄があります。登記上の所有者が亡くなっており実際の管理者が異なる場合（相続未登記）は、次の点に注意してください。
- ・ 突合用固定CSVファイルの「所有者」とサポートシステムの「登記上の所有者」が異なる場合は、突合により固定の所有者に更新されます。このとき、サポートシステムの「登記上の所有者」と「所有者」が等しい場合は「所有者」も固定の所有者に更新されます。

固定台帳データ

地番	所有者
100-1	先祖 権左衛門

突合

地番	所有者
100-2	先祖 権左衛門

突合

地番	所有者
100-3	先祖 権左衛門

突合

農地台帳データ

ケース1 サポートシステムの「所有者」と「登記上の所有者」が異なる。

- ・ 「登記上の所有者」は「固定台帳の所有者」と同一のため、突合しても更新されない。
- ・ このため、「所有者」も更新されない。

※ 突合を行っても「所有者」が「固定台帳の所有者」に書き換わらないので、このような管理を推奨。

地番	所有者	登記上の所有者
100-1	現役 太郎	先祖 権左衛門

→

地番	所有者	登記上の所有者
100-1	現役 太郎	先祖 権左衛門

ケース2 サポートシステムの「所有者」と「登記上の所有者」が同一。「固定台帳の所有者」も同一。

- ・ 「登記上の所有者」は「固定台帳の所有者」と同一のため、突合しても更新されない。
- ・ このため、「所有者」も更新されない。

※ 所有者を現在の実際の管理者としたい場合は、農地台帳上で更新する。

地番	所有者	登記上の所有者
100-2	先祖 権左衛門	先祖 権左衛門

→

地番	所有者	登記上の所有者
100-2	先祖 権左衛門	先祖 権左衛門

ケース3 サポートシステムの「所有者」と「登記上の所有者」が同一。「固定台帳の所有者」が異なる。

- ・ 「登記上の所有者」は「固定台帳の所有者」と異なるため、突合すると「固定台帳の所有者」に上書きされる。
- ・ このとき、「所有者」も「登記上の所有者」と連動して「固定台帳の所有者」に上書きされる。

※ サポートシステムの「登記上の所有者」は、突合時以外は任意での修正更新を行わないことを推奨。

地番	所有者	登記上の所有者
100-3	現役 太郎	現役 太郎

→

地番	所有者	登記上の所有者
100-3	先祖 権左衛門	先祖 権左衛門

4-2. データ項目・コードの紐づけを行う（一括処理で行う場合）（1/4）

- データ項目・コードの紐づけ（固定）画面では、突合アプリに取り込んだ突合用固定CSVファイルの各データ項目・コード体系と、仕様書に定める固定台帳ファイルレイアウトのデータ項目・コード体系（＝サポートシステムの農地台帳データ）が同じか確認するための紐づけ作業を行います。まずはデータ項目の紐づけ作業を行います。
- 操作方法は住基との突合（3-2）と同様です。本ページ以降は一括処理で行う場合の操作を例示します。項目ごとの紐づけ方法については3-2（参考）を参照ください。

農業委員会サポートシステム 住基・固定突合アプリ [Version 2.6.0.0] - 185110

2. データ項目・コードの紐付け

1. 突合用固定CSVファイルの取込 2. データ項目・コードの紐付け 3. データ入力規則のチェック 4. 地番の紐付け 5. 突合用固定CSVファイルとの照合、アップロード

取り込んだ突合用固定CSVファイルのデータ項目・コードを、固定台帳ファイルレイアウト※のデータ項目・コードと紐付けます。
※「突合用住基基本台帳CSVファイル・突合用固定資産課税台帳CSVファイル仕様書」に定める、本システム用の標準的な突合用ファイルレイアウト

2.1 データ項目の紐付け

突合用固定CSVファイル（左表）の「取込データの項目」行のデータ項目名をクリックし、固定台帳ファイルレイアウト（右表）の「標準項目一覧」で該当する項目を選択した後、「割当」ボタンを押すと紐付けることができます。「取込データの項目」が固定台帳ファイルレイアウトの並びと同じ場合、「標準項目一括割当」ボタンを押すと一括で紐付けることができます。「項目割当全クリア」ボタンを押すと、初めからやり直すことができます。

取込データの項目

市町村コード	大字コード	小字コード	本番区分	本番	枝番区分	枝番
18511	1	1		1		1
18511	1					2
18511	1					
18511	1					
18511	1					
18511	1					
18511	1					
18511	1					
18511	1					
18511	1	2		21		
18511	1	2		23		
18511	1	2		24		
18511	1	2		25		
18511	1	2		26		
18511	1	2		27		

取込データ件数: 1,477 件

標準項目一覧
【※:必須割当項目】

- ☐ 市町村コード*
- ☐ 大字コード*
- ☐ 小字コード
- ☐ 本番区分
- ☐ 本番*
- ☐ 枝番区分
- ☐ 枝番
- ☐ 孫番区分
- ☐ 孫番
- ☐ 曾孫番区分
- ☐ 曾孫番
- ☐ 玄孫番区分
- ☐ 玄孫番
- ☐ 登記簿地目
- ☐ 課税地目

確認

「固定台帳ファイルレイアウト」で定義した項目順に標準項目を一括で割当します。よろしいですか？

OK キャンセル

2.2 コードの紐付け

コードの紐付け 「コードの紐付け」ボタンを押すと、コード紐付け画面に切り替わります。

未割当の項目があります

保存して次へ

取り込んだ突合用固定台帳 CSVファイルのデータ項目

標準レイアウト（サポートシステムの農地台帳データ）の項目

2.1 データ項目の紐付け

突合用固定CSVファイル（左表）の「取込データの項目」行のデータ項目名をクリックし、固定台帳ファイルレイアウト（右表）の「標準項目一覧」で該当する項目を選択した後、「割当」ボタンを押すと紐付けることができます。「取込データの項目」が固定台帳ファイルレイアウトの並びと同じ場合、「標準項目一括割当」ボタンを押すと一括で紐付けることができます。「項目割当全クリア」ボタンを押すと、初めからやり直すことができます。

取込データの項目

市町村コード	大字コード	小字コード	本番区分	本番	枝番区分	枝番
18511	1	1		1		1
18511	1	1		1		2
18511	1	2		3		
18511	1	2		4		
18511	1	2		5		
18511	1	2		6		
18511	1	2		9		
18511	1	2		10		
18511	1	2		20		
18511	1	2		21		
18511	1	2		23		
18511	1	2		24		
18511	1	2		25		
18511	1	2		26		
18511	1	2		27		

取込データ件数: 1,477 件

標準項目一覧
【※:必須割当項目】

- ☐ 市町村コード*
- ☐ 大字コード*
- ☐ 小字コード
- ☐ 本番区分
- ☐ 本番*
- ☐ 枝番区分
- ☐ 枝番
- ☐ 孫番区分
- ☐ 孫番
- ☐ 曾孫番区分
- ☐ 曾孫番
- ☐ 玄孫番区分
- ☐ 玄孫番
- ☐ 登記簿地目
- ☐ 課税地目

割当

2.2 コードの紐付け

コードの紐付け 「コードの紐付け」ボタンを押すと、コード紐付け画面に切り替わります。

保存して次へ

① 取り込んだ突合用固定台帳CSVファイルのファイルレイアウトが仕様書に定めるファイルレイアウトの並びと同様の場合、「標準項目一括割当」を押下。

② 確認画面が表示されるので「OK」を押下。

③ 画面全体がグレーで表示され、突合用固定台帳CSVの各項目に標準項目が割り当てられる。

④ 「コードの紐づけ」を押下し、突合用固定台帳CSVファイルのコードと仕様書に定められるコードの紐づけ作業を行う

※ 項目の割当作業は初回の設定が保存されるので、2回目以降は操作不要。

※ 突合アプリのバージョンアップにより再インストールした場合も再操作は基本的に不要だが、レイアウトが変わる場合は再操作が必要となる。

4-2. データ項目・コードの紐づけを行う（一括処理で行う場合）（2/4）

・次に、コードの紐づけ画面では、突合用固定台帳CSVファイルのコード体系と、仕様書に定める固定台帳ファイルレイアウトのコード体系が同じか確認するための紐づけ作業を行います。

農業委員会サポートシステム 住基・固定突合アプリ [Version 2.6.0.0] - 185110

2. データ項目・コードの紐付け（コードの紐付け画面）

突合用固定CSVファイルのコードと固定台帳ファイルレイアウトで定義されたコードの紐付けを行います。
なお、「市町村/字コード」は市町村ごとに異なるため、個別に設定が必要です。
ファイル又は画面のいずれかで設定を行ってください。「コードの紐付け設定状況」の項目一覧が全て「済」になったら設定完了です。

① ファイルで紐付け作業を行う
「標準コード表出力」ボタンと「市町村/字コード表出力」ボタンで出力したファイルを編集し、それぞれを「ファイルから取込」でファイルを取り込むことで、一括で設定できます。

・ファイルに出力
① 標準コード表出力 市町村/字コード表出力

・ファイルから取込
② 参照 取込 C:\Users\whiramatsu\Documents\標準コード表(固定).csv

③ 画面で紐付け作業を行う
「コードの紐付け設定を行う項目」で対象となる項目を選択し、コードの紐付けを行います。個別に設定した内容は「設定を保存する」を押した時点で保存されます。
※突合用固定CSVファイルのコードと固定台帳ファイルレイアウトのコード体系が同じ場合、「農地台帳コードの自動割当」ボタンを押すことで一括で設定できます。

コードの紐付け設定を行う項目：登録簿地目

農地台帳コードの自動割当 コード割当クリア

コードの紐付け設定状況

項目	設定状況
市町村／字	⑤
登録簿地目	済
課税地目	済
都市計画法区分	済
生産緑地法に基づく指定	済
生産緑地種別	済
異動事由	④ 済

項目	取込データのコード	紐付け設定後のコード
登録簿地目	1 田	1:田
	2 畑	2:畑
	3 牧場	3:牧場
	4 宅地	4:宅地
	5 山林	5:山林
	6 原野	6:原野
	7 雑種地	7:雑種地
	8 その他	8:その他
	9 公衆用道路	9:公衆用道路
	16 用悪水路	16:用悪水路

③ 情報 標準コード情報ファイルの取込に成功しました。 OK

設定を保存する 保存して閉じる

① 取り込んだ突合用固定台帳CSVファイルのコード体系と、仕様書に定める固定台帳ファイルレイアウトのコード体系が同じ場合、「標準コード表出力」を押下し標準コード表（固定）を出力する。

② 「参照」を押下し、①で出力した標準コード表（固定）を選択し、「取込」を押下。

③ 取込成功画面が表示されるので「OK」を押下。

④ 「市町村／字」を除く各項目の設定状況が「済」となればコードの紐づけは完了。

⑤ 「市町村／字」は、コードが農業委員会（市町村）により異なるため、次ページの方法で紐づける。

※ もし、「済」とならない項目がある場合は、用意した突合用固定台帳CSVファイルのコードと標準コードが異なっているので、個別に各コードを手動で紐づける。

4-2. データ項目・コードの紐づけを行う（一括処理で行う場合）（3/4）

- 各データ項目のコードのうち、「市町村／字コード」は市町村によって設定が異なるため、別途紐づけ作業を行います。

農業委員会サポートシステム 住基・固定台帳アプリ [Version 2.6.0.0] - 185110

2. データ項目・コードの紐付け（コードの紐付け画面）

突合用固定CSVファイルのコードと固定台帳ファイルレイアウトで定義されたコードの紐付けを行います。
 なお、「市町村／字コード」は市町村ごとに異なるため、個別に設定が必要です。
 ファイル又は画面のいずれかで設定を行ってください。「コードの紐付け設定状況」の項目一覧が全て「済」になったら設定完了です。

① ファイルで紐付け作業を行う
 「標準コード表出力」ボタンと「市町村／字コード表出力」ボタンで出力したファイルを編集し、それぞれを「ファイルから取込」でファイルを取り込むことで、一括で設定できます。

・ファイルに出力 **1** 市町村／字コード表出力

・ファイルから取込 **2** C:\Users\hiramatsu\Documents\市町村／字コード表(固定).csv 参照 取込

② 画面で紐付け作業を行う
 「コードの紐付け設定を行う項目」で対象となる項目を選択し、コードの紐付けを行います。個別に設定した内容は「設定を保存する」を押した時点で保存されます。
 ※突合用固定CSVファイルのコードと固定台帳ファイルレイアウトのコード体系が同じ場合、「農地台帳コードの自動割当」ボタンを押すことで一括で設定できます。

コードの紐付け設定を行う項目：市町村／字

農地台帳コードの自動割当 コード割当クリア

項目	設定状況
市町村／字 4	済
登記簿地目	済
課税地目	済
都市計画法区分	済
生産緑地法に基づく指定	済
生産緑地種別 5	済
異動事由	済

項目	取込データのコード			紐付け設定後のコード			
	市町村	大字	小字	市町村	大字	小字	字名
市町村／字	18511	1	1	18511	1	1	18511-1-1:デモ051市白石中央...
	18511	1	2	18511	1	2	18511-1-2:デモ051市白石中央...
	18511	1	3	18511	1	3	18511-1-3:デモ051市白石中央...
	18511	1		18511	1		18511-1-4:デモ051市白石中央...
	18511	1		18511	1		18511-1-5:デモ051市白石中央...
	18511	1		18511	1		18511-1-6:デモ051市白石中央...
	18511	2		18511	2		18511-2:デモ051市北白石
	18511	3		18511	3		18511-3:デモ051市南白石
18511	4	0	18511	4		18511-4:デモ051市東白石	

③ 情報 市町村／字コード情報ファイルの取込に成功しました OK

⑥ 設定を保存する 保存して閉じる

① 取り込んだ突合用固定台帳CSVファイルの市町村／字コードと、サポートシステムの市町村／字コードが同じ場合、「市町村／字コード表出力」を押下し市町村／字コード表（固定）を出力。

② 「参照」を押下し、①で出力した市町村／字コード表（固定）を選択し、「取込」を押下。

③ 取込成功画面が表示されるので「OK」を押下。

④ 「市町村／字」の設定状況が「済」になれば紐づけが完了。

※ 紐付けには、固定台帳CSVファイルに存在する市町村／字に対応する市町村／字のコードが、サポートシステムに登録されている必要。

⑤ 全てのコードの紐づけ設定状況が「済」となった場合、紐づけ作業が完了。

⑥ 「保存して閉じる」を押下すると、これまで行ったコードの紐づけ作業の設定が保存され、データ項目・コード紐づけ（固定）画面に戻る。

4-2. データ項目・コードの紐づけを行う（一括処理で行う場合）（4/4）

- データ項目・コードの紐づけが完了したら、「保存して次へ」を押して次のレイアウトチェックを行います。

農業委員会サポートシステム 住基・固定突合アプリ [Version 2.6.0.0] - 185110

2. データ項目・コードの紐付け

1. 突合用固定CSVファイルの取込 2. データ項目・コードの紐付け 3. データ入力規則のチェック 4. 地番の紐付け 5. 突合用固定CSVファイルとの照合、アップロード

取り込んだ突合用固定CSVファイルのデータ項目・コードを、固定台帳ファイルレイアウト※のデータ項目・コードと紐付けます。
※「突合用住民基本台帳CSVファイル・突合用固定資産課税台帳CSVファイル仕様書」に定める、本システム用の標準的な突合用ファイルレイアウト

2.1 データ項目の紐付け

突合用固定CSVファイル（左表）の「取込データの項目」行のデータ項目名をクリックし、固定台帳ファイルレイアウト（右表）の「標準項目一覧」で該当する項目を選択した後、「割当」ボタンを押すと紐付けることができます。
「取込データの項目」が固定台帳ファイルレイアウトの並びと同じ場合、「標準項目一括割当」ボタンを押すと一括で紐付けることができます。
「項目割当全クリア」ボタンを押すと、初めからやり直すことができます。

取込データ件数: 1,477 件

取込データの項目	市町村コード	大字コード	小字コード	本番区分	本番	枝番区分	枝番
取込データ 先頭15行	18511	1	1		1		1
	18511	1	1		1		2
	18511	1	2		3		
	18511	1	2		4		
	18511	1	2		5		
	18511	1	2		6		
	18511	1	2		9		
	18511	1	2		10		
	18511	1	2		20		
	18511	1	2		21		
	18511	1	2		23		
	18511	1	2		24		
	18511	1	2		25		
	18511	1	2		26		
	18511	1	2		27		
割当後の項目	市町村コード	大字コード	小字コード	本番区分	本番	枝番区分	枝番

標準項目一括割当 項目割当全クリア

標準項目一覧
[*:必須割当項目]

標準レイアウト項目名

- ☐ 市町村コード*
- ☐ 大字コード*
- ☐ 小字コード
- ☐ 本番区分
- ☐ 本番*
- ☐ 枝番区分
- ☐ 枝番
- ☐ 孫番区分
- ☐ 孫番
- ☐ 曾孫番区分
- ☐ 曾孫番
- ☐ 玄孫番区分
- ☐ 玄孫番
- ☐ 登記簿地目
- ☐ 課税地目

割当

2.2 コードの紐付け

コードの紐付け 「コードの紐付け」ボタンを押すと、コード紐付け画面に切り替わります。

1 保存して次へ

① データ項目・コードの紐づけが完了したら、「保存して次へ」を押下。レイアウトチェック（データ入力規則のチェック）画面に遷移する。

※ データ項目・コードの紐づけ設定は保存されるので2回目以降の操作では紐づけ作業は不要となる。

※ ただし、2回目以降で取り込んだ固定台帳CSVの市町村/字コードに変更や追加があった場合やサポートシステムの農地台帳側で市町村・大字・小字を追加しその市町村・大字・小字を使用している土地がある場合は、これらの追加分について、紐づけ作業を行う必要がある

4-3. レイアウトチェックを行う (1/2)

- ・レイアウトチェック（データ入力規則のチェック）画面では、突合用固定台帳CSVファイルのデータが仕様書に定められたとおりのデータ（全角/半角、数字入力の桁数、日付の体系が正しいか等）を確認します。
- ・また、固定台帳との突合の際には、「地番重複」を解消する作業を行います。

3. データ入力規則のチェック

1. 突合用固定CSVファイルの取込 2. データ項目・コードの紐付け 3. データ入力規則のチェック 4. 地番の紐付け 5. 突合用固定CSVファイルとの照合、アップロード

「データ入力規則のチェック」ボタンを押すと、固定台帳ファイルレイアウトで定められたとおりのデータかどうかを確認します。チェックには暫く時間がかかる場合があります。

エラー件数が0件であれば、突合を実行することができます。「次へ」ボタンを押してください。
 エラー件数が0件でない場合、「エラーCSVファイル出力」ボタンを押してエラー一覧を出力します。エラー内容を確認し、突合用固定CSVファイルを修正した後、再度「1. 突合用固定CSVファイルの取込」から作業を行ってください。
 地番重複が0件でない場合、「地番重複の確認・解消」ボタンを押して、地番重複の確認・解消を行うことができます。
 なお、地番重複の解消を行わなくとも照合処理に進むことができますが、地番重複している筆は照合の対象外となります。

1 データ入力規則のチェック

エラーCSVファイル出力

2 エラー件数: 0 件

3 地番重複件数: 2 件

4 地番重複の確認・解消

警告

固定台帳のデータ入力規則のチェックでキー重複エラーがありました。エラーCSVを出力して内容を確認してください。次へボタンでこのまま処理を続行することが可能です。

5 次へ

① 「データ入力規則のチェック」を押下しレイアウトチェックを実行する。確認画面が表示されるので「OK」を押下。

※ 目安 ※ 突合用固定CSVファイル（40 万件）の場合・・・約16分

② エラー件数が0件の場合、突合用固定台帳CSVと農地台帳との照合実行画面に遷移できるようになる。

エラーがあった場合、エラー件数が0件になるように突合用固定台帳CSVファイルの修正を行い、4-1から作業をやり直す。（対応手順は住基突合と同様（3-3））。

③ 突合用固定台帳CSVファイルに地番が重複しているデータがある場合、地番重複に関するエラーメッセージが表示され、地番重複件数に件数が表示される。

④ 地番重複を解消するため、「地番重複の確認・解消」を押下し作業を行う。（作業方法は次ページ以降）

※ 地番重複の解消作業は任意であるが行うことを強く推奨。解消しないまま次の作業に進むと、地番重複している固定データ上の筆は突合の対象外となり、突合できないため。

⑤ エラー件数、地番重複件数ともに0件となったら、「次へ」を押下し、「地番不一致解消（地番の紐づけ）」画面に遷移する。

※地番重複とは

固定資産課税台帳では、評価分割がある場合に課税部局で独自に「区分」や「分割番号」などの項目を設け、一筆を複数に区分けして管理している場合がある。この「区分」や「分割番号」は、突合用固定CSVファイルのレイアウトにはない項目であるため、突合用固定CSVファイル上は評価分割された2筆が同一の地番表記となり区別できなくなる。この状態を「地番重複」と呼んでいる。

※ 地番重複の原因が課税分割でない場合は、突合用固定CSVファイル作成者に原因を確認してください。

固定台帳

課税評価上、2件のデータに分けて管理
(区分等の項目で分けられている)

農水町100-1-A : 70m²
(地目 : 畑)

農水町100-1-B : 30m²
(地目 : 宅地)

大字	小字	...	玄孫番	区分
100	1	...		A
100	1	...		B

突合対象外の項目

突合用固定CSVファイル

大字	小字	...	玄孫番	区分
100	1	...		A
100	1	...		B

データ上、同じ地番
表記となる
(地番重複状態)

登記上は一筆の土地だが、
一部に家が建っている。

(畑部分)

農水町100-1 : 100m²

(宅地部分)

農地台帳

一筆として登録※

農水町100-1 : 100m²
(地目 : 畑)

農水町100-1-イ : 70m²
(地目 : 畑)

農水町100-1-ロ : 30m²
(地目 : 宅地)

※ 突合用固定台帳CSVファイル上の地番が重複していることに起因する問題なので、農地台帳上で2筆に分割して管理している場合でも、同様の「地番重複」が発生する。

※ 農地台帳の「区分」も、突合対象ではない (4-1 (参考))

大字	小字	...	玄孫番	区分
100	1	...		

大字	小字	...	玄孫番	区分
100	1	...		
100	1	...		

地番重複しており、
突合すると地番不
一致エラーとなる

※地番重複とは

地番重複を解消する一つの方法として、突合アプリでは、「地番重複の確認・解消」機能を使用し、地番が重複する土地に対して、自動的に連番を振付ける方法がある。連番の振付先は、「曾孫番区分」「曾孫番」「玄孫番区分」「玄孫番」のいずれかを選択でき、課税面積の降順（課税面積が同一であった場合は、課税地目のコード値の昇順。課税面積・課税地目いずれも同一の土地に対しては、連番を振付けない。）に採番する。

- ※ 「曾孫番区分」「玄孫番区分」の場合は「A」、「B」、「C」…、「曾孫番」「玄孫番」の場合は「1」、「2」、「3」…。
- 突合用固定CSVファイル内で、地番重複していないデータも含めて、地番として使用されていない項目のみ使用可能。

突合用固定CSVファイルの地番

【地番重複の解消前】

地番	登記簿地目	課税地目	登記簿面積	課税面積
山の上 1000-1	田	田	1,000 m ²	400 m ²
山の上 1000-1	田	畑	1,000 m ²	300 m ²
山の上 1000-1	田	宅地	1,000 m ²	300 m ²

【地番重複の解消後：玄孫番に連番を振付けた例】

地番	登記簿地目	課税地目	登記簿面積	課税面積
山の上 1000-1---1	田	田	1,000 m ²	400 m ²
山の上 1000-1---2	田	畑	1,000 m ²	300 m ²
山の上 1000-1---3	田	宅地	1,000 m ²	300 m ²

地番重複の解消例

※ なお、サポートシステムの農地台帳上で、課税分割地の採番を上記の「曾孫番区分」「曾孫番」「玄孫番区分」「玄孫番」に入力し管理している場合は、「地番重複の確認・解消」機能で同じ項目に連番を振ることで、以降の地番の紐付けや照合処理をスムーズに行うことができる。

※ ただし、地番は地図管理画面の地図（紐づけ地図、農地区画）との紐づけに利用されており、農地台帳上で課税分割筆を「玄孫番」などで管理する場合は、地図情報の地番も併せて修正しないと、台帳と地図の紐づけが外れてしまう。（農地区画は地図管理画面での地番の修正等により農業委員会で修正が可能だが、紐づけ地図は連携が外れてしまい、次回以降の紐づけ作業時に修正をかけることとなる。）

※ 工夫をするなら…地番を変更しない場合、一旦は自動採番で割り振りを行い、次の紐づけ不一致の解消作業（4-4）において、課税分割における農地側を農地台帳の地番のまま、宅地等の地目側を玄孫番等に自動採番した固定CSV側の地番に上書きする、として不一致解消作業を行うことで、地図との紐づけは元図形のまま、農地側の農地台帳との紐づけを維持することが可能（農地部分の面積（大きさ）を地図画面で修正することが望ましいが。）

4-3. レイアウトチェックを行う（地番重複の解消）（2/2）

・突合用固定台帳CSVファイル上で地番重複が発生している筆の「曾孫番」や「玄孫番区分」に連番を便宜的に付与して、地番重複の解消作業を行います。

農業委員会サポートシステム 住基・固定突合アプリ [Version 2.6.0.0] - 185110

地番重複の確認・解消

固定データの地番が重複している筆に対し、付番先に指定した地番項目(玄孫番など)に連番を付すことで、重複を解消します。
※課税面積が異なる筆を対象とします。

地番重複の確認

① 重複地番一覧出力

固定データへの付番処理

② 付番先
玄孫番

③ 付番実施

④ 付番クリア

③の操作後に押下できるようになる

付番結果の出力・確認

※ 地番重複が解消された筆一覧を出力

地番重複解消後の固定データを全件出力

【付番のルール・注意点】

- ・突合アプリでは、固定データにおいて課税分割により「本番（区分）～玄孫番（区分）」の地番項目以外を用いて1筆を独自に分割している土地は、地番重複として突合対象外と取り扱います。
- ・本機能は、上記の地番重複に対し、指定した地番項目に連番を付すことで重複を解消し突合対象とするものです。課税分割されている土地の突合は行わない、あるいは地番項目を用いて課税分割の識別をしており重複が発生しない場合は本機能を使用する必要はありません。
- ・課税分割を管理するため、あらかじめ農地台帳側で地番項目を用いて識別している場合は、付番先にその項目を選択してください。
- ・同一の地番が存在する筆のグループに対し、課税面積の大きい順に付番します。付番は、番号項目（曾孫番、玄孫番）の場合は「1, 2, 3, …」、区分項目（曾孫番区分、玄孫番区分）の場合は「A, B, C, …」となります。
- ・固定データの選択した付番先にデータが含まれる場合は選択できません。選択可能な項目がない場合はヘルプデスクへお問い合わせください。
- ・複数のPCで地番の紐付けを行う場合、別のPCでは「地番重複解消後の固定データを全件出力」で出力したファイルを「1. 突合用固定CSVファイルの取込」で取り込んでください。

④ 保存して閉じる

① 「重複地番一覧出力」を押下し、地番重複が発生している筆をCSVで出力し、確認する。

② 地番重複を解消するために便宜的に連番を付番する地番項目を選択する。

選択肢：曾孫番区分、曾孫番、玄孫番区分、玄孫番

※ 毎年同じ項目を選択することを推奨（4-4の紐づけ不一致解消作業の効率化のため）

③ 選択完了後、「付番実施」を押下。

※ 「地番重複が解消された筆一覧を出力」、「地番課報区解消後の固定データを全件出力」を押下すると、付番した結果をCSVで出力できる。

④ 「保存して閉じる」を押下し「データ入力規則のチェック」画面に戻り、再び「データ入力規則のチェック」を押下。地番重複件数が0件と表示されることを確認する。

※ 付番設定を変更する場合は「付番クリア」を押下し、②③を再度実行する。

※ なお、重複データで存在している地番で、課税地目や課税面積の値が完全に一致している場合、エラーデータ扱いとして地番重複の解消対象にならない。取り込む必要がある場合は、取込前のCSVファイルを直接編集して地番重複を解消する又は重複行の一方を削除する必要がある。

4-4. 地番不一致を解消する (1/3)

・地番不一致の解消（地番の紐付け）画面では、突合用固定台帳CSVファイルデータと農地台帳データの各筆の「枝番（枝番区分）」以降の地番が異なる筆が「地番不一致一覧」に表示されます。これらの筆を1対1で（1対多も可能）突合できるようにするための作業を行います。

地番不一致の例

突合用固定CSVファイルデータ

大字	小字	本番	枝番	・ ・	玄孫番
100	1	100	1	・ ・	
100	1	100	2	・ ・	

「大字-小字-本番」が「100-1-100」のグループにおいて、枝番以降が二つのデータ上で異なる

農地台帳データ

大字	小字	本番	枝番	・ ・	玄孫番
100	1	100		・ ・	

農業委員会サポートシステム 住基・固定突合アプリ [Version 2.6.0.0] - 185110

4. 地番の紐付け

1. 突合用固定CSVファイルの取込 2. データ項目・コードの紐付け 3. データ入力規則のチェック 4. 地番の紐付け 5. 突合用固定CSVファイルとの照合、アップロード

固定データと農地台帳データの地番で大字コード・小字コード・本番が一致している筆同士で、枝番以下の構成が不一致であるグループの一覧を表示しています。
確認/修正を行う筆をチェックし、「内容確認/修正」ボタンを押すと、地番の紐付けを行うことができます。

紐付け候補グループ 1件 全て

市町村コード	大字コード	小字コード	本番	紐付け確定状況
18511	1	1	1	
☒	18511	1	3	7
☐	18511	1	3	38
☒	18511	1	3	37
☐	18511	1	4	11
☐	18511	1	4	12
☐	18511	1	4	13
☐	18511	1	4	22

設定を読み込む

設定を保存する

設定をクリアする

内容確認/修正

紐付け用確認リスト

※ 実際の紐付け操作は画面から行ってください。

次へ

① 枝番区分～玄孫番が突合用固定CSVファイルデータと不一致である農地台帳の一覧が表示される。

例えば、「大字-小字-本番」が「1-3-7」のグループで、枝番が突合用固定CSVと農地台帳とで異なる

② 不一致を解消したいデータにチェックを入れる。

※ 「紐付け確定状況」欄の記載により、紐付け作業の実施状況や必要性を確認できる。（説明は4-4（参考））

③ 「内容確認/修正」を押下。地番不一致修正画面に遷移する。（次ページ）

※ 一覧表示されている各土地の地番不一致の原因確認をCSVファイルで行う場合、「紐付け用確認リスト」を押下しCSVを出力する。（説明は4-4（参考））

4-4. 地番不一致を解消する (2/3)

- ・選択したグループの突合用固定CSVファイルデータ、農地台帳データの各筆が表示されるので、突合したい筆同士を選択して1対1になるよう紐づけます。(1対多の紐づけも可能)

農業委員会サポートシステム 住基・固定突合アプリ [Version 2.6.0.0] - 185110

4. 地番の紐付け

本番まで一致する筆を固定台帳・農地台帳それぞれ一覧表示しています。地目や面積などを確認し、同一の筆が存在する場合は、それぞれにチェックをつけて紐付けを行ってください。
※紐付けしなかった筆は、反映実行処理すると以下のとおり取り扱われます。
固定台帳で紐付けしない筆：新規筆として農地台帳に登録されます。
農地台帳で紐付けしない筆：固定突合ルール設定で「削除しない」を選択した場合、何も処理しません。突合後、農業委員会サポートシステムにおいて、削除処理等を行ってください。「削除する」を選択した場合、その筆を自動的に削除します。

<固定台帳>

紐付けグループ	地番	登記地目	登記面積	課税地目	課税面積	所有者氏名
☒	36-10	田	8898.89㎡	田	8898.89㎡	所有者 徳一
☐	36-20	畑	8897.1㎡	畑	8897.1㎡	所有者 徳一

<農地台帳(土地)>

紐付けグループ	地番	区分	登記地目	登記面積	所有者氏名	現況地目	登記簿面積内訳	現況面積	登記所有者	登記年月日	富付通用法	富付
☒	36-1	田	8898.89㎡	所有者 徳一	田	8898.89㎡	8898.89㎡	登記所有者 雄介			農地法第3条	使用
☐	36-2	畑	8897.1㎡	所有者 徳一	畑	8897.1㎡	8897.1㎡	登記所有者 雄介			農地法第3条	使用

紐付け方法

☒ 固定地番を上書きする 農地台帳の紐付けした地番を固定台帳の地番で上書きします。

☐ 固定地番を上書きしない 固定台帳の地番で上書きせず、農地台帳の地番を利用します。紐付けした筆の地目や面積などの属性の突合のみを行います。

☐ 紐付けをクリアする 紐付けをクリアして最初からやり直す場合に利用します。
※紐付けした地番には「済」が表示され、紐付けグループに紐付けした結果が表示されます。

① <固定台帳>に表示される一覧から、突合するために紐づけたい筆を選択しチェックを入れる。(単数)

② <農地台帳(土地)>に表示される一覧から、①選択した筆と突合したい筆を選択しチェックを入れる。(複数可)

③ 突合作業により土地の更新を行う際、**突合用固定CSVの地番を正として突合したい場合は「固定地番を上書きする」を、農地台帳の地番を正として突合したい場合は「固定地番を上書きしない」を押下。**

農業委員会サポートシステム 住基・固定突合アプリ [Version 2.6.0.0] - 185110

4. 地番の紐付け

本番まで一致する筆を固定台帳・農地台帳それぞれ一覧表示しています。地目や面積などを確認し、同一の筆が存在する場合は、それぞれにチェックをつけて紐付けを行ってください。
※紐付けしなかった筆は、反映実行処理すると以下のとおり取り扱われます。
固定台帳で紐付けしない筆：新規筆として農地台帳に登録されます。
農地台帳で紐付けしない筆：固定突合ルール設定で「削除しない」を選択した場合、何も処理しません。突合後、農業委員会サポートシステムにおいて、削除処理等を行ってください。「削除する」を選択した場合、その筆を自動的に削除します。

<固定台帳>

紐付けグループ	地番	登記地目	登記面積	課税地目	課税面積	所有者氏名	
☒ 済(固)	1	36-10	田	8898.89㎡	田	8898.89㎡	所有者 徳一
☐		36-20	畑	8897.1㎡	畑	8897.1㎡	所有者 徳一

<農地台帳(土地)>

紐付けグループ	地番	区分	登記地目	登記面積	所有者氏名	現況地目	登記簿面積内訳	現況面積	登記所有者	登記年月日	富付通用法	富付
☒ 済(固)	1	36-1	田	8898.89㎡	所有者 徳一	田	8898.89㎡	8898.89㎡	登記所有者 雄介		農地法第3条	使用
☐		36-2	畑	8897.1㎡	所有者 徳一	畑	8897.1㎡	8897.1㎡	登記所有者 雄介		農地法第3条	使用

- ④ 一覧表の紐づけ状態が次のように設定される。
- ・**突合用固定CSVの地番に上書き**とした場合、「済(固)」と表示される。
 - ・**農地台帳の地番のまま**とした場合、「済」と表示される。
 - ・紐付けグループ番号が設定される。

⑤ 上図のように複数筆ある場合は、他の筆についても①～③を行う。

⑥ 紐付けの必要がある筆(地番は異なるが同一筆であるもの等)全ての紐付けが完了したら「保存して閉じる」を押下。

4-4. 地番不一致を解消する (3/3)

農業委員会サポートシステム 住基・固定突合アプリ [Version 2.6.0.0] - 185110

4. 地番の紐付け

1. 突合用固定CSVファイルの取込 2. データ項目・コードの紐付け 3. データ入力規則のチェック 4. 地番の紐付け 5. 突合用固定CSVファイルとの照合、アップロード

固定データと農地台帳データの地番で大字コード・小字コード・本番が一致している筆同士で、校番以下の構成が不一致であるグループの一覧を表示しています。確認/修正を行う筆をチェックし、「内容確認/修正」ボタンを押すと、地番の紐付けを行うことができます。

紐付け候補グループ 8 件 ※ 全て

	市町村コード	大字コード	小字コード	本番	紐付け確定状況
☐	18511	1	1	1	①
☐	18511	1	3	7	
☒	18511	1	3	38	全て確定済
☐	18511	1	3	37	②
☐	18511	1	4	11	
☐	18511	1	4	12	
☐	18511	1	4	13	
☐	18511	1	4	22	全て確定済

③ 設定を読み込む

④ 設定を保存する

⑤ 次へ

内容確認/修正

紐付け用確認リスト

紐付け候補の組み合わせをCSVファイルに出力します。
※実際の紐付け操作は画面から行ってください。

① 地番不一致の修正を完了すると前の画面に戻り、「紐付け確定状況」が更新される。（説明は次ページ以降）

② 一覧に表示される残りの地番不一致について、前ページの操作を行う。

③ 「設定を保存する」は、不一致解消作業結果をサーバーに保存する際に押下。作業中断時や作業完了時に押下。特に、作業完了時は必ず押下すること。

④ 作業を再開する際や、他のパソコンで実施された作業結果を読み込む場合、次回（次年度）の作業時に前年度の作業結果を使いたい場合は、「設定を読み込む」を押下。サーバーに保存した作業結果が読み込まれる。

※ 中断した作業を再開した場合は、「紐づけ確定状況」で絞り込むことで、未作業の不一致グループを探しやすくなる。

※ （注意）「設定をクリアする」は、原則、押下しないこと。

⑤ 不一致解消作業が完了したら、③の「設定を保存する」を行った上で「次へ」を押下。突合用固定台帳CSVと農地台帳との照合実行画面に遷移する。

※ 地番不一致には本番までが一致する筆が全てリストアップされる。このため、なかには不一致を解消させる必要が無い筆（突合する必要が無い筆）もある。これらについては、紐付け作業は不要。

※ 次ページ以降で地番不一致の概要や発生するパターンなどを例示する。

(参考) 固定地番に上書きする・しない方がよい例について

◆「固定地番を上書きする」を選択すべき例 (突合用固定CSVの地番を正として突合したい場合)

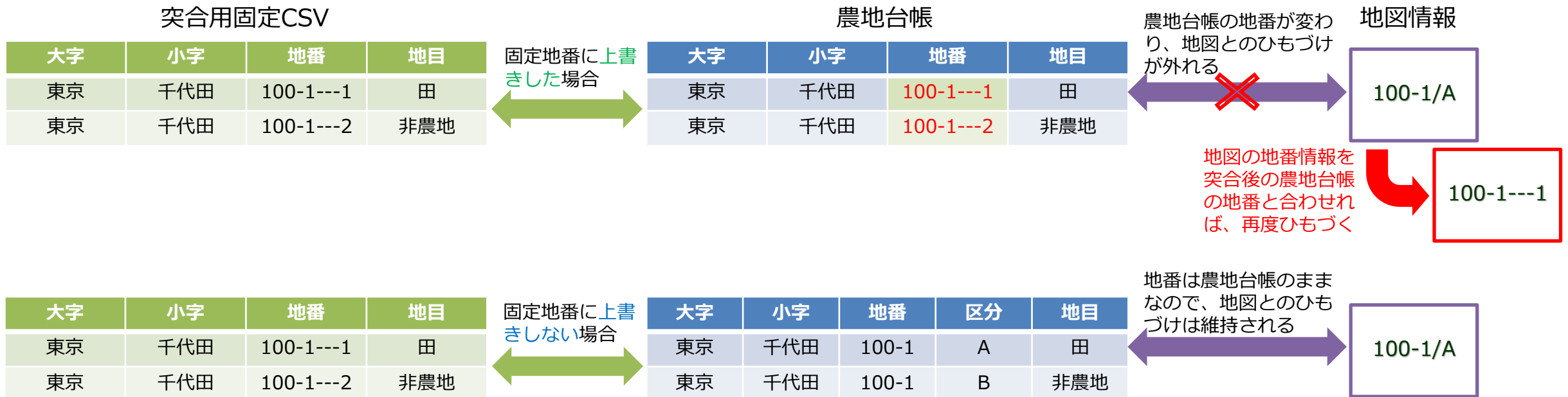
- ・分合筆されている筆で、固定台帳の地番の方が新しい場合
- ・農地台帳上で分割した地番表記が誤っていた等、固定台帳の地番が正しい場合

◆「固定地番を上書きしない」を選択すべき例 (農地台帳の地番を正として突合したい場合)

- ・地番重複の解消のため、便宜的に「玄孫番」等に採番しており、画面で表示される突合用固定台帳CSVの地番が正しい地番ではない場合

◆地図とのひもづけを維持するための考え方

- ・農地台帳の地番は、固定台帳との突合だけでなく、地図情報とのひもづけのキーとなっている。このため、可能であれば地図とのひもづけについても考慮することが望ましい。



(参考) 地番不一致の例

突合処理を行う際、固定台帳と農地台帳の地番がそれぞれ合致していた場合は「地番一致」となり、他のデータ項目の突合が可能となる。固定台帳と農地台帳の地番が異なる場合（枝番以降の地番が異なる場合）は「地番不一致」として突合処理は行わない。なお、固定台帳で同一の地番が複数あった場合は地番重複となるが、地番重複の場合には解消しない限り、地番重複していた筆は存在しないものとして処理が行われ、地番不一致扱いとなる。地番重複の解消作業（付番処理）をした筆については、地番不一致の修正作業を必ず行うこと。

字「山の上」本番「1000」の土地を用いて、地番一致と地番不一致となる事例を下表に示す。

事例 No.	突合用固定 CSV ファイルの地番	農業委員会サポート システム 土地データの地番	処理結果 括弧内に対応例 [※] リンク	考えられる原因
参考 [※]	山の上 1000 [※]	山の上 1000 [※]	地番一致 [※]	[※]
1 [※]	(データなし) [※]	山の上 1000 [※]	地番不一致[※]	転用された土地の登記変更により、 登記簿上の地目が農地ではなくな った。 [※]
2 [※]	山の上 1000-1 [※]	山の上 1000--1 [※]	地番不一致[※]	固定資産課税台帳と異なる地番管 理がなされた土地が各農業委員会 等利用システムに登録された。 [※]
3 [※]	山の上 1000 [※]	山の上 1000-1 [※] 山の上 1000-2 [※]	地番不一致[※]	①登記で合筆があった。 [※] ②登記上は1筆だが、農業委員会等 が独自に1筆を複数に分割してい る。 [※]
4 [※]	山の上 1000-1 [※] 山の上 1000-2 [※]	山の上 1000 [※]	地番不一致[※]	①登記で分筆があった。 [※] ②登記上は複数筆だが、農業委員会 等が独自に複数筆を合筆している。 [※]
5 [※]	山の上 1000 [※] 山の上 1000 [※]	山の上 1000 [※]	地番不一致[※] (地番重複)[※]	課税部局が独自に一筆を複数に分 割しており、突合用固定 CSV ファ イルで地番重複が発生した。 [※]

(参考) 「紐付け確定状況」欄の説明

「紐付け確定状況」欄には、地番不一致となっている土地の、紐付け作業の実施状況が表示される。
また、紐付け確定状況のパターンの概要と紐付け作業の指針は下表となっており、その土地での紐付け作業の必要性を把握することが可能。

表 4-5 紐付け確定状況のパターンと概要・指針

紐付け確定状況パターン	概要	指針
全て確定済	固定台帳、農地台帳両方の不一致リストが全て紐付済となっている本番グループ	基本的に改めての確認は不要となります。
固定確定済	固定台帳側の不一致リストが全て紐付済となっている本番グループ	紐付けの追加は原則不要です。「紐付け用確認リスト」（後述）で内容を確認の上、問題がなければ画面上の確認操作をスキップしてください。
農地確定済	農地台帳側の不一致リストが全て紐付済となっている本番グループ	同上
編集済	今回、画面上で紐付け内容の修正操作を行った同一本番グループ	既に紐付け作業を実施済みのグループを確認対象から除外する等の用途で参照ください。 ※「設定を読み込む」による紐付け状態の更新では、「編集済」表記にはなりません。

(参考) 「紐付け用確認リスト」の説明

「紐付け用確認リスト」をクリックすると、地番不一致の原因確認を行うためのリストが出力される。リストは地番不一致画面の「内容確認／修正」で確認できるそれぞれの地番情報の一覧に加え、地番不一致の状態を分析した結果を【自動判別情報】として表示している。

「自動判別情報」のデータパターンと紐付けの対応指針は下表となっており、紐付け作業の必要性のある土地かどうかを確認することができる。

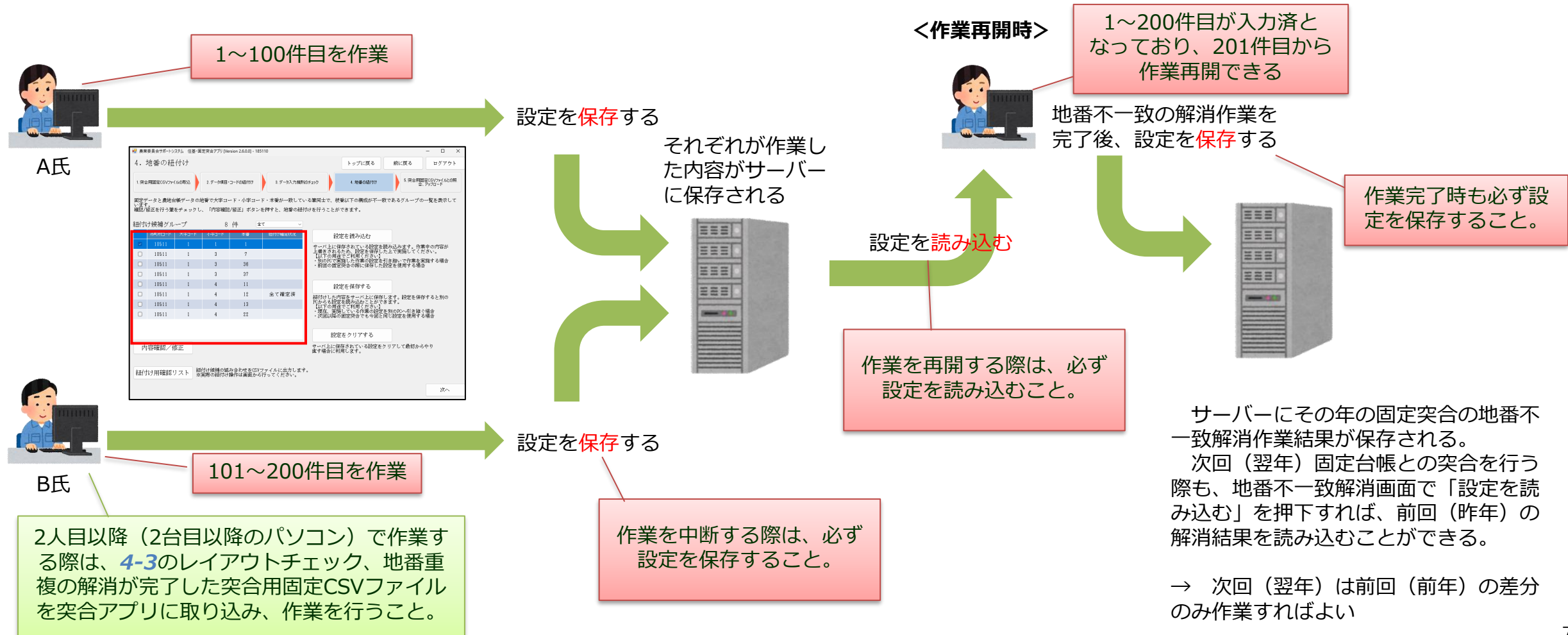
表 4-6 紐付け用確認リストにおける自動判別情報の内容

自動判別情報内容	データパターン	指針
紐付済(※紐付け先と登記簿面積不一致)	紐付け済みだが、それぞれの登記簿面積の値が一致していない	異なる筆が同一の地番として紐付いている可能性があります。内容を確認の上、異なる筆であれば紐付けを修正してください。
紐付済	紐付け済みで、登記簿面積の値が一致している	正しく紐付いていると考えられる組み合わせです。
非農地のため紐付け不要	登記簿地目・課税地目が両方非農地である固定データ	農地台帳へ反映されない非農地筆のため、紐付け不要な固定データです。
現況情報が等しい農地/固定が存在：[相手先地番]	以下を満たす紐付け先候補が存在する ・固定台帳の課税面積 = 農地台帳の登記簿面積の内訳 ※面積の小数点以下の端数は切り捨て ・固定台帳の課税地目 = 農地台帳の現況地目	同一の筆が固定台帳と農地台帳それぞれで異なる地番として登録されている可能性があります。内容を確認し、同一の筆であれば紐付けを行ってください。
農地側が筆数多	同一の本番グループ内で農地台帳の筆数のほうが多い	農地台帳側が分筆されている等のケースが考えられます。必要に応じて紐付け作業を行ってください。
固定側が筆数多	同一の本番グループ内で固定台帳の筆数のほうが多い	固定台帳側が分筆されている等のケースが考えられます。必要に応じて紐付け作業を行ってください。
空欄	上記全てを満たさない。 (紐付け候補がなく、固定台帳の筆数と農地台帳の筆数が等しい)	自動的な指針判断が行えないグループです。内容を確認した上で、必要に応じて紐付け操作を行ってください。

(参考) 突合アプリを複数人で同時に利用する

- ・突合アプリはサポートシステムと同様のアカウントを使ってログインでき、サポートシステムのアカウントを複数作成・登録している場合は、突合アプリも複数人で同時に別端末で利用することが可能です。
- ・このため、地番不一致の解消作業 (4-4) や突合作業 (4-6) など、時間を要する作業を複数人で分担して同時に行えます。
- ・地番不一致の解消作業を例に、このときの注意点を説明します。

※ 突合用固定CSVファイルの取り込み (4-1)、データ項目、コードの紐づけ (4-2)、レイアウトチェック (4-3) は先に実施しておくこと



4-5. 突合ルールを設定する（1/7）

- ・突合用固定CSVファイルとの照合、アップロード画面では、突合アプリに取り込んだ突合用固定CSVファイルとサポートシステムの農地台帳データとの突合処理を実行します。
- ・住基台帳との突合と異なり、処理を実行する前に、必要に応じて突合ルールを設定を行います。

5. 突合用固定CSVファイルとの照合、アップロード

トップに戻る 前に戻る ログアウト

1 突合用固定CSVファイルの取込 2. データ項目・コードの紐付け 3. データ入力規則のチェック 4. 地番の紐付け 5. 突合用固定CSVファイルとの照合、アップロード

突合ルール設定 突合実行 総件数： 0 件

農業委員会サポートシステム 住基・固定突合アプリ [Version 2.6.0.0] - 185110

固定突合ルール設定

2

基本設定 備考

取り込むデータはいつ時点の固定台帳ですか？

2024.01.01 ※ 常に当年の1月1日を初期表示としています。 農地台帳の登記年月日が設定した日付よりも新しい場合、更新と削除を行いません。

固定台帳に存在しないデータを農地台帳から削除しますか？

☐ 削除しない ☒ 削除する

※ 反映実行処理の際に、固定台帳に存在しない農地台帳の筆の取り扱いが備考欄をご確認ください。

削除しない：転用登記済などで不要になった筆であっても自動で削除されません。突合後、「更新なし（地番不一致）一覧」を確認しながら、必要に応じて手動で削除を行ってください。

削除する：削除設定欄の削除しない条件に該当しない筆は、自動削除されます。削除対象となる筆は突合結果に「削除」と表示されるので、削除すべきでない筆が存在しないか十分に確認を行ってください。 ※なお、農業委員会サポートシステムの補助機能＞共通コード管理等にて大字の内外区分を「1(管轄外)」とした大字の筆は、削除の対象外となります。

農地台帳情報削除設定 備考

農地台帳から、納税猶予、特定処分農地を削除しますか？

☒ 削除しない ☐ 削除する

納税猶予や特定処分対象地といった、農地性を有すべき土地を農地台帳に記録しておくような場合、削除しないを選択してください。

農地台帳から、権利設定（貸付、経由転貸）がされている農地を削除しますか？

☒ 削除しない ☐ 削除する

権利設定がされている土地について、履歴管理等のため農地台帳に記録しておくような場合、削除しないを選択してください。

農地台帳から、転用形態が設定されている農地を削除しますか？

☒ 削除しない ☐ 削除する

転用済みの土地について、履歴管理等のため農地台帳に記録しておくような場合、削除しないを選択してください。

課税地目・課税面積の反映設定 備考

固定台帳の課税地目を農地台帳の現況地目に、固定台帳の課税面積を農地台帳の登記簿面積の内訳に反映しますか？（面積は現況面積にも同時に反映可能です）

☒ 反映しない ☐ 反映する ☐ 現況面積にも反映する

固定台帳における課税情報を最新情報として採用して良い場合のみ、反映する（現況面積にも反映する）を選択してください。なお、農地台帳側が貸付分割等されている場合（固定1件に対して複数の農地が紐づく場合）は、これらの上書きを行いません。「現況面積にも反映する」を選択した場合は、現況面積も課税面積による上書き対象となります。対象筆は固定突合結果出力・取込画面の「更新一覧」でご確認ください。

3 保存して 閉じる

① 「突合ルール設定」を押下し、固定突合ルール設定画面を表示する。

② 固定突合ルール設定画面で以下の設定を行える。備考欄の記載を参照し、突合するためのルールを設定する。

- ・取り込むデータはいつ時点の固定台帳ですか？
- ・固定台帳に存在しないデータを農地台帳から削除しますか？
- ・農地台帳から、納税猶予、特定処分農地を削除しますか？
- ・農地台帳から権利設定（貸付、経由転貸）がされている農地を削除しますか？
- ・農地台帳から転用形態が設定されている農地を削除しますか？
- ・固定台帳の課税地目を農地台帳の現況地目に、固定台帳の課税面積を農地台帳の登記簿面積の内訳に反映しますか？（面積は現況面積にも同時に反映可能です）

③ 設定が完了したら、「保存して閉じる」を押下。固定突合処理画面に戻る。

4-5. 突合ルールを設定する (2/7)

・突合ルール「取り込むデータはいつ時点の固定台帳ですか？」で設定した日付以降の登記年月日で分合筆がされた筆の情報を、サポートシステムで先に更新し台帳に反映している場合、それらの筆は突合の対象から外れ、台帳情報が後戻りすることを防げます。

基本設定

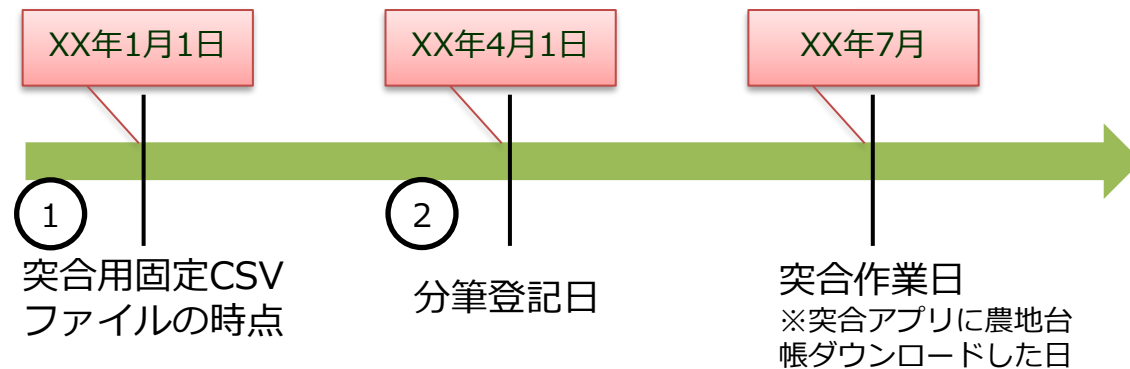
備考

取り込むデータはいつ時点の固定台帳ですか？

2024.01.01 ① ※ 常に当年の1月1日を初期表示としています。

農地台帳の登記年月日が設定した日付よりも新しい場合、更新と削除を行いません。

突合作業の流れ (イメージ)



※ 右図の「秋田-1-1」は、4月1日に分筆登記された筆としてサポートシステムに登録されているため、それより古い1月1日時点の固定台帳と照合しても、**突合の対象外**となる。

※ サポートシステム上で「**登記異動年月日**」が入力されていなければ、**突合の対象**となる。この場合は、1月1日時点の情報に戻らないようにするために、突合画面でチェックボックスを外し、「秋田-1-1」を固定台帳情報に上書きしないようにする必要がある (4-6)。

履歴	市町村名	大字	小字	地番	区分	地区	地域計画	耕地
1	■	デモ05...	秋田	1-1		設定無		0
2	■	デモ05...	秋田	1-2		設定無		0
3		デモ05...	秋田	2		設定無		0

サポートシステムの【台帳管理】 - 【登記/相続等】画面

4-5. 突合ルールを設定する (3/7)

- ・突合ルール「**固定台帳に存在しないデータ**を農地台帳から削除しますか？」では、**固定台帳上で登記地目、課税地目いずれも非農地である筆**がサポートシステム上にある場合、その筆をサポートシステムから「削除する」か「削除しない」かを設定できます。
- ・「削除する」とした場合は、さらに3つの条件（サポートシステム上で「納税猶予、特定処分農地」「権利設定（貸付、経由転貸）」「転用形態」の情報を管理しているか否か）で削除する筆、しない筆を設定できます。

固定台帳に存在しないデータを農地台帳から削除しますか？

☐ 削除しない

☒ 削除する

※反映実行処理の際に、固定台帳に存在しない農地台帳の筆の取り扱い
備考欄をご確認ください。

削除しない：転用登記済などで不要になった筆であっても自動で削除されません。
突合後、「更新なし（地番不一致）一覧」を確認しながら、必要に応じて
手動で削除を行ってください。

削除する：削除設定欄の削除しない条件に該当しない筆は、自動的に削除されます。
削除対象となる筆は突合結果に「削除」と表示されるので、削除すべきでない
筆が存在しないか十分に確認を行ってください。

※なお、農業委員会サポートシステムの補助機能＞共通コード管理等にて大字
の内外区分を「1(管轄外)」とした大字の筆は、削除の対象外となります。

農地台帳情報削除設定

備考

農地台帳から、納税猶予、特定処分農地を削除しますか？

☒ 削除しない ☐ 削除する

納税猶予や特定処分対象地といった、農地性を有すべき土地を農地台帳に記録しておく
ような場合、削除しないを選択してください。

農地台帳から、権利設定（貸付、経由転貸）がされている農地を削除しますか？

☒ 削除しない ☐ 削除する

権利設定がされている土地について、履歴管理等のため農地台帳に記録しておく
ような場合、削除しないを選択してください。

農地台帳から、転用形態が設定されている農地を削除しますか？

☒ 削除しない ☐ 削除する

転用済みの土地について、履歴管理等のため農地台帳に記録しておく
ような場合、削除しないを選択してください。

※ 「削除する」と設定した場合は、突合画面で「削除」のチェックボックスを操作できる（4-6）。

→「上図の削除設定では削除対象に該当するが、削除したくない筆」がある場合は、チェックボックスのチェックを外すことで個別に削除
しないことも可能。

※ 「削除しない」と設定した場合や、削除条件に合致しない筆は削除対象から外れるため、突合画面で「削除」のチェック欄は空欄のまま
非活性化し操作できない（4-6）。

4-5. 突合ルールを設定する (4/7)

※ 突合ルール「納税猶予、特定処分農地を削除しますか？」で削除対象とするか否かを判断する項目は下図の通り。

農地台帳から、納税猶予、特定処分農地を削除しますか？

☒ 削除しない
 ☐ 削除する

納税猶予や特定処分対象地といった、農地性を有すべき土地を農地台帳に記録しておくような場合、削除しないを選択してください。

ホーム
台帳管理
地図管理
台帳・地図補正
申請受付
議案処理
ダッシュボード
土地農家詳細検索
統計機能
各種帳票
補助機能
住基・固定突合連携
ワンデスク連携
現地確認
地図エラー
終了

台帳管理
名簿から探す
所在から探す
農家/法人新規登録
共有者管理

経営区分
大字
小字
農家/法人番号
経営主/法人名
農事組合
農協

土地データ
世帯員データ
農家/法人経営データ

基本情報
総括表

履歴	市町村名	大字	小字	地番	区分	地区	地域計画	耕地番号	所有者	借受人
1	デモ05...	東京		1		設定無		0	東京 太郎	
2	デモ05...	東京		2		設定無		0	東京 太郎	
3	デモ05...	東京		3		設定無		0	東京 太郎	
4	デモ05...	東京		4		設定無		0	東京 太郎	大阪 太郎

転用/猶予/緑地

転用

転用形態 設定無 適用法換地 設定無 開始年月日 終

納税猶予

納税猶予区分 種別 期間満了日 除外年月日

相続税
設定無

贈与税
設定無

不動産取得税
調査中

その他

各種交付金、補助金支援状況

環境保全交付金 基準年/ 設定無

支払交付金2 基準年/ 設定無

特定処分対象農地

対象 設定無

対象外 調査中

※ 【台帳管理】 - 【土地データ】 の

① 【転用/猶予/緑地】タブの「納税猶予区分」が「贈与税」「相続税」「不動産取得税」「調査中」

もしくは

② 【その他】タブの「特定処分対象農地」が「対象」「調査中」

の場合に「削除しない」対象地となる。

4-5. 突合ルールを設定する (5/7)

※ 突合ルール「権利設定（貸付、経由転貸）がされている農地を削除しますか？」で削除対象とするか否かを判断する項目は下図の通り。

農地台帳から、権利設定（貸付、経由転貸）がされている農地を削除しますか？

☒ 削除しない
 ☐ 削除する

権利設定がされている土地について、履歴管理等のため農地台帳に記録しておくような場合、削除しないを選択してください。

ホーム
台帳管理
地図管理
台帳・地図補正
申請受付
議案処理
ダッシュボード
土地農家詳細検索
統計機能
各種帳票
補助機能
住基・固定突合連携
ワンデスク連携
現地確認
地図エラー
終了

台帳管理
名簿から探す
所在から探す
農家/法人新規登録
共有者管理

経営区分
大字
小字
農家/法人番号
経営主/法人名
農事組合
農協

農家
東白石

55013
東京 太郎
システム研修会

土地データ
世帯員データ
農家/法人経営データ

基本情報
総括表

履歴	市町村名	大字	小字	地番	区分	地区	地域計画	耕地番号	所有者	借受人
1	デモ05...	東京		1		設定無		0	東京 太郎	
2	デモ05...	東京		2		設定無		0	東京 太郎	
3	デモ05...	東京		3		設定無		0	東京 太郎	
4	デモ05...	東京		4		設定無		0	東京 太郎	大阪 太郎

表示設定: ☒ 転用地 ☐ 経営地のみ ☐ 現況農地のみ

選択中の面積計(㎡) 1,000
 登記簿面積 1,000
 本地面積 0
 現況面積 1,000
 表示項目 基

貸借
利用権/特定作業受委託
利用状況の報告等
利用状況の報告等(過去分)
転用/猶予/緑地
登記/相続等
議案情報
文書

氏名 / 世帯員番号

住所

農事組合

農協

適用法

適用形態

賃借料

賃借料(10単位)

所有	東京 太郎	名簿	5049	システム研修会	適用法	適用形態	賃借料	賃借料(10単位)
	東白石8-13				機構法	賃貸借権	0	0
貸借	大阪 太郎	名簿	5105	システム研修会				設定無
	東白石8-27							
経由転貸	日本農業公社	名簿	900001		機構法	賃貸借権	0	0
	中央一丁目9-1							設定無

耕作区分

借入

耕作者名

大阪 太郎

耕作者整理番号

10056000051000500

耕作者住所

東白石8-27

タブ切替
メニュー

※ 【台帳管理】 - 【土地データ】の【貸借】タブの

① 貸借の「適用形態」が「設定無」以外のいずれか

もしくは

② 経由転貸の「適用形態」が「設定無」以外のいずれか

の場合に「削除しない」対象地となる。

4-5. 突合ルールを設定する (6/7)

※ 突合ルール「転用形態が設定されている農地を削除しますか？」で削除対象とするか否かを判断する項目は下図の通り。

農地台帳から、転用形態が設定されている農地を削除しますか？

☒ 削除しない ☐ 削除する

転用済みの土地について、履歴管理等のため農地台帳に記録しておくような場合、削除しないを選択してください。

ホーム 台帳管理 地図管理 台帳・地図補正 申請受付 議案処理 ダッシュボード 土地農家詳細検索 統計機能 各種帳票 補助機能 住基・固定突合連携 ワンデスク連携 現地確認 地図エラー 終了

台帳管理 名簿から探す 所在から探す 農家/法人新規登録 共有者管理

経営区分 大字 小字 農家/法人番号 経営主/法人名 農事組合 農協

農家 東白石 55013 東京 太郎 システム研修会

土地データ 世帯員データ 農家/法人経営データ

基本情報 総括表

履歴	市町村名	大字	小字	地番	区分	地区	地域計画	耕地番号	所有者	借受人
1	デモ05...	東京		1		設定無		0	東京 太郎	
2	デモ05...	東京		2		設定無		0	東京 太郎	
3	デモ05...	東京		3		設定無		0	東京 太郎	
4	デモ05...	東京		4		設定無		0	東京 太郎	大阪 太郎
5	デモ05...	東京		5		設定無		0	東京 太郎	受人 盛雄

貸借 利用権/特定作業受委託 利用状況の報告等 利用状況の報告等(過去分) 転用/猶予/緑地 登記/相続等 議案

転用

転用形態 適用法 転用用途 換地 開始年月日 終了年月日

転用 設定無 設定無 設定無

一時転用 設定無 相続・贈与日 適用年月日 継続年月日 確認年月日 期間満了日 除外年月日 農業者年金処分 適用年月日

非農地判断 経営困難時貸付 対象外

その他

生産緑地

※ 【台帳管理】 - 【土地データ】の【転用/猶予/緑地】タブの「転用形態」が「転用」「一時転用」「非農地判断」「その他」の場合に「削除しない」対象地となる。

4-5. 突合ルールを設定する (7/7)

・突合ルール「課税地目・課税面積の反映設定」では、サポートシステム上の台帳情報が不正確である場合（長年更新されていないなどの理由により）に、突合用固定CSVファイルの課税地目を農地台帳の現況地目に、課税面積を登記簿面積（内訳）や現況面積に上書き更新したいときに設定します。

課税地目・課税面積の反映設定	備考
固定台帳の課税地目を農地台帳の現況地目に、固定台帳の課税面積を農地台帳の登記簿面積の内訳に反映しますか？（面積は現況面積にも同時に反映可能です）	固定台帳における課税情報を最新情報として採用して良い場合のみ、反映する（現況面積にも反映する）を選択してください。 なお、農地台帳側が貸付分割等されている場合（固定1件に対して複数の農地が紐付く場合）は、これらの上書きを行いません。 「現況面積にも反映する」を選択した場合は、現況面積も課税面積による上書き対象となります。対象筆は固定突合結果出力・取込画面の「更新一覧」でご確認ください。
☒ 反映しない ☐ 反映する ☐ 現況面積にも反映する	
保存して閉じる	

5. 突合用固定CSVファイルとの照合、アップロード

[トップに戻る](#) [前に戻る](#) [ログアウト](#)

1. 突合用固定CSVファイルの取込

2. データ項目・コードの紐付け

3. データ入力規則のチェック

4. 地番の紐付け

5. 突合用固定CSVファイルとの照合、アップロード

総件数： 22 件

固定データと農地台帳データの突合結果を表示します。（最大 10,000件）なお、突合結果の「貸付適用法」以降の項目の内容は、農地台帳の土地データに登録されているものです。農地台帳データに反映するデータを選択してください。個別に選択した内容は「設定を保存する」ボタンを押した時点でサ

大字による絞り込み ▼

反映項目の絞り込み すべて ▼

		地番更新	登記地目	課税地目	登記面積	課税面積	都計法	生産緑地区分	緑地法指定年
☒			☒	☐	☒	☐	☒	☒	☒
☒	更新		2:畑	2:畑	1274	1274	1:市街化区域		
			2:畑	2:畑	2274	2274	1:市街化区域		
☒	新規		1:田	1:田	1000	1000	1:市街化区域		

※ 「反映しない」と設定した場合は、左図の突合画面において、「課税地目」「課税面積」はチェックボックスが空欄で固定され、突合対象の項目から除外される。

※ 「反映する」、「現況面積にも反映する」と設定した場合はこの2カ所のチェックボックスを操作できる。チェックを外せば突合対象の項目から除外できる。

4-6. 突合処理を実行する (1/4)

- ・突合用固定CSVファイルとの照合、アップロード画面では、突合アプリに取り込んだ突合用固定CSVファイルとサポートシステムの農地台帳データとの突合処理を実行します。

農業委員会サポートシステム 住基・固定突合アプリ [Version 2.6.0.0] - 1851110

5. 突合用固定CSVファイルとの照合、アップロード

トップに戻る 前に戻る ログアウト

1. 突合用固定CSVファイルの取込 2. データ項目・コードの紐付け 3. データ入力規則のチェック 4. 地番の紐付け 5. 突合用固定CSVファイルとの照合、アップロード

突合ルール設定 **突合実行** 総件数: 22 件

固定データと農地台帳データの突合結果を表示します。(最大 10,000件) なお、突合結果の「貸付適用法」以降の項目の内容は、農地台帳の土地データに登録されているものです。農地台帳データに反映するデータを選択してください。個別に選択した内容は「設定を保存する」ボタンを押した時点でサーバに保存されます。

大字による絞り込み 設定を読み込む

反映項目の絞り込み すべて 次項目の反映分のみ表示 絞込 設定を保存する

		市町村コード	大字コード	小字コード	本番区分	番区分	枝番	孫番区分	孫番	曾孫番区分	曾孫番	玄孫番
4	更新	18511	1:白石中央	1:1丁目	1		1		0		0	
		18511	1:白石中央	1:1丁目	1		0		0		0	
	新規	18511	1:白石中央	1:1丁目	1		2		0		0	
	更新	18511	1:白石中央	3:3丁目	7		0		0		0	
		18511	1:白石中央	3:3丁目	7		1		0		0	
	削除	18511	1:白石中央	3:3丁目	7		2		0		0	
	更新	18511	1:白石中央	3:3丁目	36		10		0		0	
		18511	1:白石中央	3:3丁目	36		1		0		0	
	更新	18511	1:白石中央	3:3丁目	36		20		0		0	
		18511	1:白石中央	3:3丁目	36		2		0		0	
5	更新	18511	1:白石中央	3:3丁目	37		0		0		0	
		18511	1:白石中央	3:3丁目	37		0		0		0	

3

突合結果出力・取込 突合結果をCSVで出力し、データを反映するかを指定して取り込むことができます。また、突合でエラーとなった一覧をCSVで出力し、確認することができます。

最終アップロード日時 一年--月--日 --:-- 反映結果を農業委員会サポートシステムへアップロードします。(農地台帳の補正はまだ行われません。) アップロード後は「トップに戻る」又は「ログアウト」ボタンを押してください。反映結果を最終的に農地台帳へ補正するには農業委員会サポートシステムの「住基・固定突合連携」機能で反映実行を行ってください。

最終アップロード件数 0 件 反映結果アップロード

- ① 「突合実行」を押下し、突合処理を実行する。

※ 目安 ※ 突合用固定CSVファイル (40 万件) とサポートシステムの土地データ (40万件) を突合する場合・・・約27分

- ② 突合結果がリスト表示される。

地番 (市町村コード～玄孫番) をキーとして、リストの **上段に固定台帳の情報**
下段に農地台帳の情報 が表示される。

リスト中の固定台帳 (上段) または農地台帳 (下段) の情報のうち、**ピンク色で塗られている箇所**が、固定台帳と農地台帳の内容に差異がある箇所。

- ③ 「更新」は、固定台帳と農地台帳の内容に差異がある (変更がある) 場合に表示される。
 - ④ 「新規」は、農地台帳側になく、固定台帳側にのみ存在する場合に表示される。
 - ⑤ 「削除」は、固定台帳側になく、農地台帳側にのみ存在する場合に表示される。
- ※ 突合ルール設定で「固定台帳に存在しないデータを農地台帳から削除する」とした場合のみ発生する。

※ 突合用住基CSVファイルと農地台帳との情報に差異がない世帯員はこのリストに表示されない。

4-6. 突合処理を実行する (2/4)

農業委員会サポートシステム 住基・固定突合アプリ [Version 2.6.0.0] - 185110

5. 突合用固定CSVファイルとの照合、アップロード

1. 突合用固定CSVファイルの取込 2. データ項目・コードの紐付け 3. データ入力規則のチェック 4. 地番の紐付け 5. 突合用固定CSVファイルとの照合、アップロード

突合ルール設定 突合実行 総件数: 22 件

固定データと農地台帳データの突合結果を表示します。(最大 10,000件) なお、突合結果の「貸付適用法」以降の項目の内容は、農地台帳の土地台帳データに反映するデータを選択してください。個別に選択した内容は「設定を保存する」ボタンを押した時点でサーバに保存されます。

大字による絞り込み 反映項目の絞り込み すべて 次項目の反映分のみ表示 絞込

設定を読み込む 設定を保存する

		地番更新	登記地目	課税地目	登記面積	課税面積	都計法	生産緑地区分	緑地
突合結果 上: 固定台帳 下: 農地台帳 (土地)	☒	更新	○	2:畑	2:畑	1274	1274	市街化区域	
	☒	新規		1:田	1:田	1000	1000	市街化区域	
	☒	更新	○	2:畑	2:畑	3252.93	3252.93	市街化調整区	
	☒	更新		2:畑	2:畑	1732.93	1732.93	市街化調整区	
	☒	削除		2:畑	1:田	1520	1520	市街化調整区	
	☒	更新	○	1:田	1:田	6898.89	6898.89	市街化調整区	
	☒	更新		1:田	1:田	6898.89	6898.89	市街化調整区	
	☒	更新	○	2:畑	2:畑	8897.1	8897.1	市街化調整区	
	☒	更新		2:畑	2:畑	8897.1	8897.1	市街化調整区	
	☒	更新		1:田	1:田	383	383	市街化調整区	

絞込み後 先頭 22 件を表示

突合結果出力・取込 突合結果をCSVで出力し、データを反映するかしないかを指定して取り込むことができます。また、突合でエラーとなった一覧をCSVで出力し、確認することができます。

最終アップロード日 〇〇年〇〇月〇〇日 〇〇:〇〇 反映結果を農業委員会サポートシステムへアップロードします。(農地台帳の補正はまだ行われません。) アップロード後は「トップに戻る」又は「ログアウト」ボタンを押してください。 反映結果を最終的に農地台帳へ補正するには農業委員会サポートシステムの「住基・固定突合連携」機能で反映実行を行ってください。

最終アップロード件数 0 件 反映結果アップロード

① 画面に表示するリストは、大字や更新／新規／削除の別、更新対象の場合はデータ項目で絞り込むことができる。

② 突合に不要な項目がある場合は、列のチェックを外すことで、当該項目を突合の対象外にできる。

※ 突合ルール設定によってはチェックを入れられない(初めから突合対象外となっている)状態となっている。(課税地目、課税面積など)

③ 更新対象、新規登録対象、削除対象の筆のうち、**固定台帳の情報に更新したい**場合は行の**チェックを入れる**。

更新したくない(現在の農地台帳の情報のままにしたい、新規登録したくない、削除したくない)場合は行の**チェックを外す**ことで、当該土地を突合の対象外にできる。

※ 特定の筆の特定の項目のみ反映/非反映とする(特定のセルのみチェックを入れる/外す)処理は行えない。

※ 反映すべきか判断が難しいデータは非反映都市、調査後、直接農地台帳のデータを更新することを推奨。

④ 「設定を保存する」は、農地台帳に反映する/しないの突合作業結果(チェックボックスの入力状況)をサーバーに保存する際に押下する。突合作業を途中で中断する場合や突合作業が完了した際に押下する。

⑤ 作業を途中から再開する場合や、次回以降の突合で今回の農地台帳への反映/非反映設定を利用する場合は、「設定を読み込む」を押下することで、サーバーに保存した結果を読み込める。

⑥は次ページで説明

4-6. 突合処理を実行する (3/4)

- 固定突合結果出力・取込画面では、突合結果をCSVファイルで出力して、内容の確認、CSVファイル上での突合結果の修正（反映/非反映の設定）、修正した結果の取り込み作業などを行えます。

突合結果出力・取込

突合結果をCSVで出力し、データを反映するかしないかを指定して取り込むことができます。また、突合でエラーとなった一覧をCSVで出力し、確認することができます。

最終アップロード日 6 年 月 日 --:--

最終アップロード件数 0 件

反映結果を農業委員会サポートシステムへアップロードします。（農地台帳の補正はまだ行われません。）アップロード後は「トップに戻る」又は「ログアウト」ボタンを押してください。反映結果を最終的に農地台帳へ補正するには農業委員会サポートシステムの「住基・固定突合連携」機能で反映実行を行ってください。

反映結果アップロード

農業委員会サポートシステム 住基・固定突合アプリ [Version 2.6.0.0] - 185110

固定突合結果出力・取込

以下の突合結果一覧を出力できます。

※突合結果をCSVファイルとして出力できます。取込ボタンがある一覧は出力後のCSVファイルの「反映有無」欄に0（反映しない）、1（反映する）を設定して取り込むことで、突合結果の取込対象を一括で設定することができます。なお、項目単位の反映有無は突合結果画面から変更してください。

更新一覧	更新のあったデータを一覧で確認できます。データを反映するかしないかを一括で設定できます。	出力	取込
更新エラー一覧	更新エラーとなったデータを一覧で確認できます。突合対象のデータが固定台帳の日付よりも農地台帳の登記年月日の方が新しい場合、エラーとして取扱い、農地台帳への更新を行いません。	出力	
削除一覧	固定台帳に存在しない農地を一覧で確認できます。データを削除するかしないかを一括で設定できます。	出力	取込
更新なし（地番不一致）一覧	固定台帳に存在しない農地を一覧で確認できます。データの更新は行われません。突合後、各農業委員会等利用システムにおいて、削除処理等を行ってください。	出力	
新規登録一覧	固定台帳のみに存在する農地を一覧で確認できます。データを新規登録するかしないかを一括で設定できます。	出力	取込
世帯員自動作成一覧	自動作成された世帯員を一覧で確認できます。突合の結果、更新又は新規登録する農地の所有者が取込済の住基台帳に存在する場合、世帯員を自動作成します。	出力	
農地所有者未登録エラー一覧	所有者が未登録の農地を一覧で確認できます。突合の結果、更新又は新規登録する農地の所有者が農地台帳にも住基台帳にも存在しない場合、所有者を未登録の状態で農地を登録します。	出力	
地番重複一覧	突合結果を反映すると農地台帳で地番重複になる筆の一覧を確認できます。	出力	

⑥ 「突合結果出力・取込」を押下すると、固定突合結果出力・取込画面に遷移する。

⑦ 固定突合結果出力・取込画面で、各項目の「出力」を押下すると、CSVファイルがダウンロードされる。

※ ファイルの内容については[次ページ](#)参照

⑧ 出力したCSVファイル上で突合結果の反映/非反映の設定を修正し、「取込」を押下すると、修正作業結果が突合アプリに取り込まれ、[前ページ](#)の突合結果画面に反映される。

※ 更新対象件数が多い場合や、突合アプリ画面ではなくCSVファイル上で突合結果を確認し反映/非反映の修正作業を行いたい場合などに利用する。

※ CSVファイルは分割して取り込むことも可能。
→出力したCSVファイルを分割して、複数人で分担して作業する
→途中まで作業した分を切り取って取り込む
といった対応が可能。

ただし、

- CSVファイルを分割する際にレコードが重複しないようにする
- 分割したすべてのCSVにヘッダー行（項目名）が必要
- 突合アプリに取り込む時は1つの端末から取り込むこと

※ 出力したCSVファイルの見方、更新の仕方は[3-4](#)を参照。

4-6. 突合処理を実行する (4/4)

・固定突合結果出力・取込画面の各項目の説明は下記のとおりです。

No.	リスト名	処理内容
1	更新一覧	突合用固定CSVファイルと農地台帳とで、地目や都市計画法区分などの各項目で内容が異なっているデータの反映内容を確認できる。 (突合結果画面の【更新】と表記されているデータの一覧。) 「【反映有無】」欄に「1」を入力すると、突合結果を反映する(農地台帳の情報を突合用固定CSVファイルの内容に上書きする。突合結果画面のチェックボックスに✓を入れた状態)、「0」を入力すると、突合結果を反映しない(農地台帳の情報のままとする。突合結果画面の✓を外した状態)となる。
2	更新エラー一覧	サポートシステムの農地台帳データの登記年月日が、突合用固定CSVファイルの現況日付(突合ルール設定で設定した日付)より後の日付であるため、更新対象外になった突合用固定CSVファイルのデータを確認できる。
3	削除一覧	突合結果画面の【削除】と表記されている農地台帳のデータの一覧。 「【反映有無】」欄に「1」を入力すると、突合結果を反映する(農地台帳の情報を削除する。突合結果画面のチェックボックスに✓を入れた状態)、「0」を入力すると、突合結果を反映しない(農地台帳の情報を削除しない。突合結果画面の✓を外した状態)となる。 ※突合ルール設定で「固定台帳に存在しないデータを『削除する』」とし、かつ「情報削除設定(納税猶予や貸借等)されているデータを『削除しない』」と設定した場合で、その条件以外の土地が該当する。
4	更新なし(地番不一致)一覧	突合結果画面の【削除】と表記されている農地台帳のデータのうち、突合ルール設定で『削除しない』設定がされているデータの一覧。 ※突合ルール設定で「固定台帳に存在しないデータを『削除する』」とし、かつ「情報削除設定(納税猶予や貸借等)されているデータを『削除しない』」と設定した場合で、その条件に合致する土地が該当する。
5	新規登録一覧	サポートシステムの農地台帳側にはなく、突合用固定CSVファイルにのみ存在する土地の一覧。 (突合結果画面の【新規】と表記されているデータの一覧を出力できる。) 「【反映有無】」欄に「1」を入力すると、突合結果を反映する(農地台帳に新規登録される。突合結果画面のチェックボックスに✓を入れた状態)、「0」を入力すると、突合結果を反映しない(農地台帳に新規登録されない。突合結果画面の✓を外した状態)となる。
6	世帯員自動作成一覧	突合用固定CSVファイルの所有者の世帯員番号が、サポートシステムの世帯員/構成員データに存在せず、突合アプリに取り込み済みの突合用住基CSVファイルに存在する場合に、新規に追加すべき世帯員として作成されたデータの一覧。 ※住基突合処理が実施されていることが前提。
7	農地所有者未登録エラー一覧	突合用固定CSVファイルの所有者の世帯員番号が、サポートシステムの世帯員/構成員データに存在せず、突合アプリに取り込み済みの突合用住基CSVファイルにも存在しないデータの一覧。 ※住基突合処理が実施されていることが前提。
8	地番重複一覧	突合結果を反映するとサポートシステム上で地番重複となる筆の一覧。

※「更新一覧」、「削除一覧」、「新規登録一覧」はCSVでの反映・非反映項目の取り込み可能

4-7. 固定台帳との突合結果を保存しアップロードする (1/1)

・突合結果を確認し、農地台帳に突合用固定台帳CSVのデータの農地台帳への反映/非反映の設定が完了したら、サポートシステムに反映結果をアップロードします。

農業委員会サポートシステム 住基・固定突合アプリ [Version 2.6.0.0] - 185110

5. 突合用固定CSVファイルとの照合、アップロード

トップに戻る 前に戻る ログアウト

1. 突合用固定CSVファイルの取込 2. データ項目・コードの紐付け 3. データ入力規則のチェック 4. 地番の紐付け 5. 突合用固定CSVファイルとの照合、アップロード

突合ルール設定 突合実行 総件数: 22 件

固定データと農地台帳データの突合結果を表示します。(最大 10,000件) なお、突合結果の「貸付適用法」以降の項目の内容は、農地台帳の土地データに登録されているものです。農地台帳データに反映するデータを選択してください。個別に選択した内容は「設定を保存する」ボタンを押した時点でサーバに保存されます。

大字による絞り込み 反映項目の絞り込み 全ての項目の反映分のみ表示 絞込

2 設定を読み込む 1 設定を保存する

		市町村コード	大字コード	小字コード	本番区分	本番	枝番区分	枝番	孫番区分	孫番	曾孫区分	曾孫番	玄孫番
☒	更新	18511	1:白石中央	1:1丁目		1		1		0		0	
☒	更新	18511	1:白石中央	1:1丁目		1		0		0		0	
☒	新規	18511	1:白石中央	1:1丁目		1		2		0		0	
☐	更新	18511	1:白石中央	8:3丁目		7		0		0		0	
☐	更新	18511	1:白石中央	8:3丁目		7		1		0		0	
☐	削除	18511	1:白石中央	8:3丁目		7		2		0		0	
☒	更新	18511	1:白石中央	8:3丁目		36		10		0		0	
☒	更新	18511	1:白石中央	8:3丁目		36		1		0		0	
☒	更新	18511	1:白石中央	8:3丁目		36		20		0		0	
☒	更新	18511	1:白石中央	8:3丁目		36		2		0		0	
☒	更新	18511	1:白石中央	8:3丁目		37		0		0		0	

突合結果出力・取込 突合結果をCSVで出力し、データを反映するかしないかを指定して取り込むことができます。また、突合でエラーとなった一覧をCSVで出力し、確認することができます。

最終アップロード日時 一年--月--日 --:-- 反映結果を農業委員会サポートシステムへアップロードします。(農地台帳アップロード後は「トップに戻る」又は「ログアウト」ボタンを押してください。反映結果を最終的に農地台帳へ補正するには農業委員会サポートシステムの「住基・固定突合連携」機能で反映実行を行ってください。

最終アップロード件数 0 件

3 まだ行われません。 反映結果アップロード

① 「設定を保存する」は、農地台帳に反映する/しないの突合作業結果（チェックボックスの入力状況）をサーバーに保存する際に押下。**突合作業中断時や突合作業完了時に押下。**

② 作業を途中から再開する場合や、次回以降の突合で今回の農地台帳への反映/非反映設定を利用する場合は、「設定を読み込む」を押下することで、サーバーに保存した結果を読み込める。

※ 保存される設定は、どの項目、どのレコードを農地台帳情報に上書き更新するか（チェックボックスの入力の有無状況）です。

①を実施することで、次回以降の突合作業時に②を行うだけで、前回突合時と同様の項目を突合することができる。

※ ただし、固定の場合は新規筆のチェック保存ができないため、新規として計上された筆のチェックを外した場合、毎年同じ土地が新規土地として上がってくる点に注意が必要。

③ 「反映結果アップロード」を押下し、サポートシステムに突合結果をアップロードする。

※ 目安 ※ 突合用固定CSV (40 万件) とサポートシステムの土地データ (40万件) の突合結果をアップロードする場合・・・約90分

※ アップロードでは更新対象データは常に上書きされる。過去にアップロードしたデータを復元することはできないので注意。

※固定台帳との突合処理の考え方

①更新処理の基本的な考え方（地番が一致するデータを突合する）

サポートシステムの土地データの地番と、突合用固定CSVファイルの地番を用いて突合を行い、地番が一致したデータ（地番が不一致の場合は、4-4にて地番不一致の解消作業をしたデータ）に対して、サポートシステムの土地データの情報を突合用固定CSVファイルの情報に上書き更新する。

更新対象の土地と更新前後のデータの内容は、固定突合結果CSVファイル「更新一覧」において確認できる。

また、突合対象となる筆は、突合用固定CSVファイル上で次の条件を満たしている筆である。

- ① 登記簿地目が「田」、「畑」のいずれか
- ② 課税地目が「田」、「畑」、「樹園地」、「採草放牧地」、「農業用施設」のいずれか
- ※ ①・②のどちらか一方でも満たせば、突合対象となる。



※固定台帳との突合処理の考え方

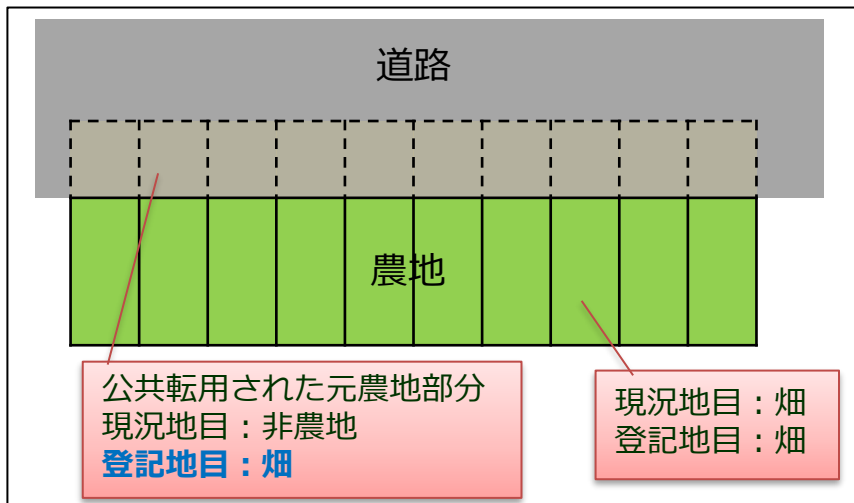
② 非農地は突合対象外

農業委員会サポートシステムの筆		突合用固定CSVファイル	
データ項目名	項目	データ項目名	項目
地番	山の上1000-1	地番	山の上1000-1
登記簿地目	非農地	登記簿地目	非農地
登記簿面積	2,000㎡	登記簿面積	2,000㎡
現況地目	非農地	課税地目	非農地
所有者	農業 花子	所有者	農業 太郎

突合画面では、サポートシステムから「削除」するかどうかの判断を行う。

突合用固定CSVファイルの筆のうち、「登記簿地目」、「課税地目」のいずれもが非農地である筆は、突合対象外の筆と処理され、突合画面(4-6)に表示されない。このため、サポートシステム側の同地番の筆は、突合画面において、「削除」するか否かの処理を行う。

②' 公共転用で登記変更されておらず、登記地目が農地のままである非農地（道路など）の処理例



非農地であっても、登記変更されておらず登記地目が農地であれば、突合対象となる。
→非農地をサポートシステムの農地台帳上から削除している場合でも、これらの筆は突合作業により「新規登録」対象の土地として突合画面に表示され、突合作業の度に農地台帳に「新規登録」するか否かの処理を行う。

【回避策】

- ① 公共転用地等を一度サポートシステム上に反映する（新規登録する）。
- ② 反映した土地の「転用形態」を登録する。
- ③ 次回以降の突合作業時は、突合用固定CSVファイルと農地台帳とで差異のない筆となるため、突合の対象外となる。

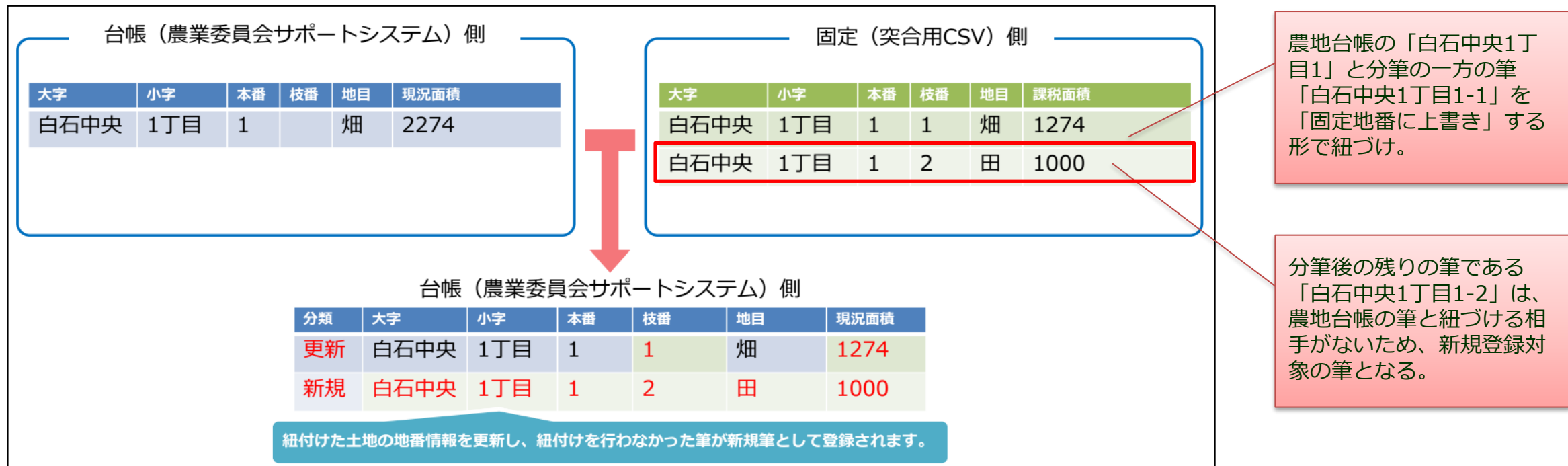
※固定台帳との突合処理の考え方

③新規登録処理（分筆後の筆の登録など）

サポートシステムの土地データに存在せず、突合用固定CSVファイルには存在する土地があった場合、突合用固定CSVファイルの土地をサポートシステムに新規登録する。新規登録の対象となった土地は、固定突合結果CSVファイル「新規登録一覧」において確認できる。

ただし、更新処理と同様に、突合用固定CSVファイルにおいて、以下の地目（紐付け設定後コード）の設定が行われているデータのみが突合の対象となる。

- ① 登記簿地目が「田」、「畑」のいずれか
- ② 課税地目が「田」、「畑」、「樹園地」、「採草放牧地」、「農業用施設」のいずれか
- ※ ①・②のどちらか一方でも満たせば、突合対象となります。

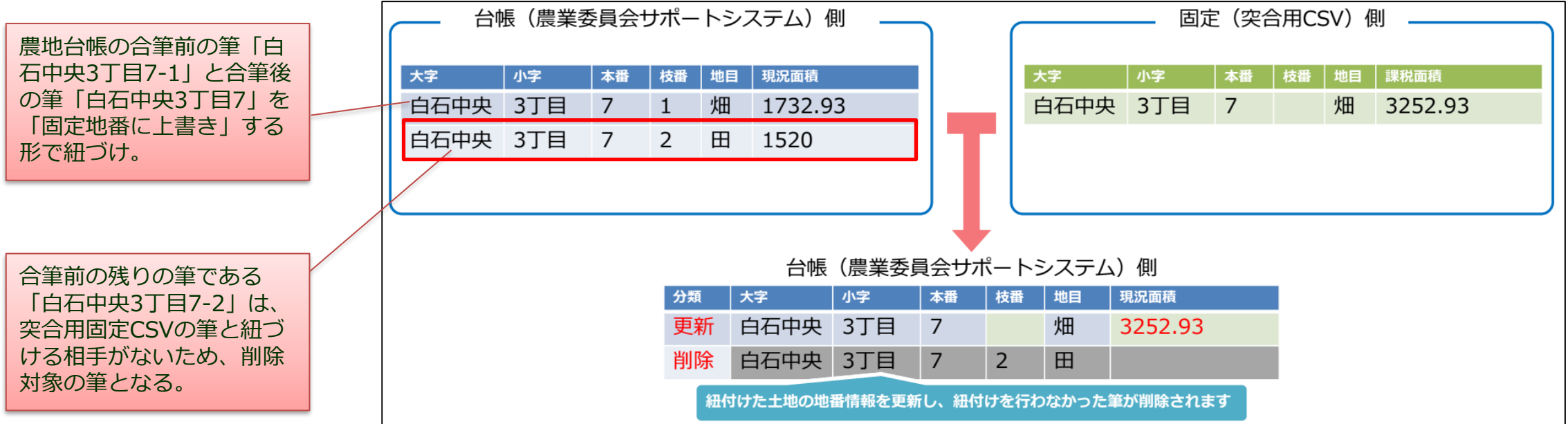


※固定台帳との突合処理の考え方

④削除処理（合筆前の筆の削除など）

突合用固定CSVファイルに存在せず、サポートシステムの土地データには存在する土地があった場合、「固定突合ルール設定（4-5）」画面の「基本設定」－「固定台帳に存在しないデータを農地台帳から削除しますか？」欄で設定した内容によって、異なる処理が行われる。

突合ルール設定	農業委員会サポートシステムの土地データに対する処理	対象データの確認方法
削除しない	何も処理を行わない	固定突合結果CSVファイル「更新なし（地番不一致）一覧」にて確認する
削除する	突合結果の台帳反映時に、サポートシステムから削除する （対象の土地の大字の内外区分が「管轄外」のものは対象外）	固定突合結果CSVファイル「削除一覧」にて確認する （削除すべきでないデータが、削除対象に存在しないかを慎重に確認すること）



※固定台帳との突合処理の考え方

⑤世帯員の自動作成（農地台帳に登録されていない相続人が新たな所有者である場合など）

固定突合の結果、土地の所有者がサポートシステムの世帯員データに存在しない者であり、固定突合の直前に行われた住基突合時に取り込んだ突合用住基CSVファイルに存在する者である場合は、突合用住基CSVファイルの情報を基に、当該世帯員のデータをサポートシステムに新規登録する。対象となる土地と所有者は、固定突合結果CSVファイル「世帯員自動作成一覧」において確認できる。

農地台帳の土地データ

地番	所有者コード（世帯員番号）	（参考）所有者氏名
千代田123	10001	会議 親之介

農地台帳の世帯員データ

世帯員番号	世帯番号	氏名
10001	111	会議 親之介

世帯員番号	世帯番号	氏名
10001	111	会議 親之介
50055	555	会議 子太郎

「会議子太郎」が新たな世帯として、世帯員データに新規登録される

固定情報を反映し、所有者コードが更新される

突合用固定CSVのデータ

地番	所有者コード（世帯員番号）	（参考）所有者氏名
千代田123	50055	会議 子太郎

「会議子太郎」は農地台帳に登録されていない、「会議親之介」とは別世帯の非農家が相続人

固定突合前に実施した住基突合の突合用住基CSVのデータ

世帯員番号	世帯番号	氏名
10001	111	会議 親之介
50055	555	会議 子太郎

住基突合時は、農地台帳上に登録されていない世帯番号の世帯員なので、新規登録されていない

固定突合後の農地台帳の土地データ

地番	所有者コード（世帯員番号）	（参考）所有者氏名
千代田123	50055	会議 子太郎

※固定台帳との突合処理の考え方

⑤ ‘世帯員の自動作成が行われない場合（所有者未登録エラー）

固定台帳に設定されている土地の所有者コードと紐づく世帯員データが農地台帳・突合用住基CSVに登録されていない場合、照合結果をサポートシステムに反映した場合、該当地の所有者名と耕作者名が空欄となり、耕作者整理番号が「0」で設定される。

（※「0」で設定される土地は自作地のみ）

農地台帳の土地データ

地番	所有者コード（世帯員番号）	（参考）所有者氏名
千代田123	10001	会議 親之介

農地台帳の世帯員データ

世帯員番号	世帯番号	氏名
10001	111	会議 親之介

農地台帳に「会議子太郎」が登録されていない

突合用固定CSVのデータ

地番	所有者コード（世帯員番号）	（参考）所有者氏名
千代田123	50055	会議 子太郎

「会議子太郎」は農地台帳に登録されていない、「会議親之介」とは別世帯の非農家が相続人

固定突合前に実施した住基突合の突合用住基CSVのデータ

世帯員番号	世帯番号	氏名
10001	111	会議 親之介

突合用住基CSVに「会議子太郎」がない（住登外などの理由）

固定突合後の農地台帳の土地データ

地番	所有者コード（世帯員番号）	（参考）所有者氏名
千代田123	50055	空 欄

所有者名が表示されないエラー状態となる
※耕作者名も空欄に。耕作者整理番号は「0」となる

※固定台帳との突合処理の考え方

所有者未登録エラーを解消するためには、農地台帳上で、【台帳管理】 - 【農家/法人新規登録】タブより該当の世帯員番号の世帯員情報を新規登録する。

対象地は「所有者未登録エラー一覧」から確認ができる。

サポートシステム上での所有者未登録エラー状態の筆の見え方

農業委員会等
デモ051 農業委員会

ホーム 台帳管理 地図管理 台帳・地図補正 申請受付 議案処理 ダッシュボード 終了

台帳管理 名簿から探す 所在から探す 農家/法人新規登録 共有

検索条件

市町村名 大字 小字
デモ051市 市町村検索 1 白石中央 2

本番区分 本番 枝番区分 枝番 孫番区分 孫番

区分 耕地番号 地区

検索結果

履歴	市町村名	大字	小字	本番区分	本番番号	所有者	借受人	共有	登記簿地目	登記簿面積
1	デモ051市	白石中央	2丁目		3		登記所有者 雄介	個	牧場	7,30
2	デモ051市	白石中央	2丁目		4		登記所有者 雄介	個	牧場	18,30
3	デモ051市	白石中央	2丁目		5		登記所有者 雄介	個	牧場	32,30
4	デモ051市	白石中央	2丁目		6	所有者 徳一	登記所有者 雄介	個	牧場	10,60
5	デモ051市	白石中央	2丁目		0	所有者 徳一	登記所有者 雄介	個	牧場	37,40

土地の検索結果などで、「所有者」欄が空欄となっている

検索結果

履歴	市町村名	大字	小字	本番区分	番号	所有者	借受人	共有	登記簿地目	登記簿面積
1	デモ051市	白石中央	2丁目			所有者不明エラー解決	登記所有者 雄介	個	牧場	7,30
2	デモ051市	白石中央	2丁目			所有者不明エラー解決	登記所有者 雄介	個	牧場	18,30
3	デモ051市					所有者 徳一	登記所有者 雄介	個	牧場	32,30
4	デモ051市					所有者 徳一	登記所有者 雄介	個	牧場	10,60
5	デモ051市					所有者 徳一	登記所有者 雄介	個	牧場	37,40
6	デモ051市					所有者 徳一	登記所有者 雄介	個	牧場	12,80

世帯員情報が登録されると、土地の所有者欄等に名前が表示され、エラーが解消される

農家/法人新規登録を行う

ホーム 台帳管理 地図管理 台帳・地図補正 申請受付 議案処理 ダッシュボード

台帳管理 名簿から探す 所在から探す 農家/法人新規登録 共有

農家/法人新規登録

経営区分 農家

(農家/法人番号) 市町村 市町村検索

大字 設定無 小字 設定無

農事組合 設定無 農協 設定無

(世帯員番号) 23456

経営主/法人名 所有者不明エラー解決

ヨミガナ

〒

住所

TEL

FAX

共通申請経営体ID

固定突合して反映された固定台帳上の所有者の世帯員番号を入力し、その他氏名や住所などの項目を入力し、世帯員を新規登録する

5. 突合結果をサポートシステムに反映する

5-1. 突合結果をサポートシステムに反映する

- ・突合アプリで住基・固定台帳との突合結果をアップロード後、サポートシステムに反映します。【住基・固定突合連携】 - 【住基・固定突合結果確認】タブにて操作を行います。
- ・突合結果を台帳反映すると、一度に多くの世帯員や筆の情報が更新されるため、台帳反映の前に必ずバックアップを取得してください。

突合アプリで「反映結果アップロード」を押下し突合結果をサポートシステムにアップロードした日時。

2

最終データアップロード日時	最終反映実行日時
2024年12月05日 21:30	----年--月--日 --:--
2024年12月05日 22:26	----年--月--日 --:--

2

最終反映実行日時
2024年12月05日 22:30
2024年12月05日 22:30

1

データバックアップ処理	バックアップ作成日時
バックアップ実施	----年--月--日 --:--

1

バックアップ作成日時
2024年12月05日 22:28

住基

更新一覧	住基台帳情報との突合による、農地台帳情報への反映内容を確認できます。	出力
世帯員・農家/法人突合エラー一覧	世帯員と農家/法人の突合エラー一覧を確認できます。	出力
世帯員自動作成一覧	自動作成された世帯員の一覧を確認できます。	出力
固定		
更新一覧	更新のあったデータを一覧で確認できます。	出力
更新エラー一覧	農家台帳の登記年月日のほうが取り込んだデータよりも新しいため、更新エラーとなった筆の一覧を確認できます。	出力
削除一覧	地番不一致(固定無し)で自動的に削除した筆の一覧を確認できます。	出力
地番不一致(固定無し)一覧	地番不一致(固定無し)で削除されていない筆の一覧を確認できます。内容を確認し、不要な筆は台帳・地図補正画面等で削除を行ってください。	出力
新規農地一覧	新規登録の一覧を確認できます。	出力
農地所有者未登録エラー一覧	突合の結果、所有者を自動登録できなかった筆の一覧を確認できます。所有者のコードを確認し、該当する世帯員を登録してください。	出力
世帯員自動作成一覧	農地所有者となったため、農地台帳に自動登録された世帯員の一覧を確認できます。	出力
世帯員・農家/法人突合エラー一覧	世帯員と農家/法人の突合エラー一覧を確認できます。	出力
地番重複一覧	突合結果の反映により発生する地番重複の一覧を確認できます。	出力

3

① 「バックアップ実施」を押下し、突合結果を台帳反映する前の時点の農地台帳情報をバックアップデータとして作成する。バックアップ作成日時欄に保存された農地台帳データがいつ時点のものが表示される。

※ バックアップの取得は1日1回までであり、また、過去にバックアップを取得していた場合は、新たにバックアップを取得すると上書きされる。(バックアップデータは1つのみ作成される)

※ バックアップの取得は【台帳・地図補正】 - 【一括更新補正】タブにも同様のボタンがあり、どちらでバックアップを取得した場合も上記の仕様の通り、バックアップは1日1回までで、1つのみ作成される。

② 最終データアップロード日時を確認し、「住基突合反映実行」、「固定突合反映実行」の順に押下し、サポートシステムの農地台帳に突合結果を反映する。

③ 処理完了後、「出力」を押下すると台帳への反映結果を一覧で確認できる。

※ 突合アプリの「突合結果取込・出力」画面から出力確認できる結果と同様

(参考) バックアップデータの復元を行う

・住基・固定台帳との突合結果をサポートシステムに反映した後、突合作業前のデータに戻す必要が出た場合、事前に行ったバックアップデータを復元することで、台帳情報を突合前のデータに戻すことが可能です。

① 【補助機能】 - 【ユーティリティ】タブで、処理選択「バックアップからの復元処理」を選択。

② 「復元を予約する」を押下。

③ 復元予定日が表示される。復元は予定日の夜間に実施されるため、復元された台帳データを確認できるのは翌日となる。

バックアップ作成日時	復元実施日時	ステータス
2024年12月05日 22:28	----年--月--日 --:--	バックアップ済

復元予定日
----年--月--日

復元を予約する 予約のキャンセル

① 【補助機能】 - 【ユーティリティ】タブで、処理選択「バックアップからの復元処理」を選択。

② 「復元を予約する」を押下。

③ 復元予定日が表示される。復元は予定日の夜間に実施されるため、復元された台帳データを確認できるのは翌日となる。

農業委員会サポートシステム

復元は当日以降の夜間に実施されます。復元を予約してよろしいですか？
※日程は現在の予約数に応じて自動的に設定されます。

OK キャンセル

バックアップ作成日時	復元実施日時	ステータス
2024年12月09日 16:18	---年一月一日 ---	復元予定

復元予定日
2024年12月09日

復元を予約する 予約のキャンセル

※ バックアップ取得時から突合結果反映までの間に、サポートシステム上で権利情報や利用状況調査結果などの台帳の更新作業を行っている場合、バックアップを復元することで行っていた更新作業内容もバックアップ取得時点の情報に戻ってしまうことに注意。

- 突合作業を行っている期間は台帳の更新作業は控えてもらう
- 突合結果を台帳反映する直前にバックアップを取得する等のルールを農業委員会内で設けることを推奨。

(参考1) 大字/小字をシステムに追加する

住基/固定台帳側のみに存在する大字小字をサポートシステムに登録する方法をご紹介します。

- ①「補助機能」>「共通コード管理等」を押下
- ②コード名「大字」を選択し、「追加」を押下
- ③一番下に挿入された黄色の行に新しい字の情報を入力
- ④小字についても同様に登録する

共通コード管理等

前回CSV取込日時: CSVファイル取込 エラーCSV出力 共通コードをコード名リストから選択し、連立編集して下さい。

コード	大字コード	大字名	内外区分	町界率コード
46	18531	536 徳島	0	0
47	18531	537 香川	0	0
48	18531	538 愛媛	0	0
49	18531	539 高知	0	0
50	18531	540 福岡	0	0
51	18531	541 佐賀	0	0
52	18531	542 長崎	0	0
53	18531	543 熊本	0	0
54	18531	544 大分	0	0
55	18531	545 宮崎	0	0
56	18531	546 鹿児島	0	0
57	18531	547 沖縄	0	0
58	18531	548 南海	0	0
59	18531	549 東海	0	0
60	18531	550 西海	0	0
61	18531	551 西京	0	0
62	18531	552 東北	0	0
63	18531	553 関東	0	0
64	18531	554 中部	0	0
65	18531	555 近畿	0	0
66	18531	556 中四国	0	0
67	18531	557 九州	0	0
68	18531	559 京浜	0	0
69	18531	560 三陸	0	0
70	18531	561 山陽	0	0
71	18531	562 東武	0	0
72	18531	563 総武	0	0
73	18531	564 会談所	0	0

① ② ③ ④

CSV出力 追加 削除 更新 取消 レコード件数 72

マニュアル・よくある質問

(参考2) サポートシステムの地番情報を一括更新する

住基/固定台帳側と農地台帳側で同一土地の地番情報（大字のコード体系等）がそれぞれで異なっている場合、農地台帳側での地番の変更方法をご紹介します。

※変更前の属性情報は引き継がれます。

今回は農地台帳側で『九州（大字コード：557 小字コード：0）』という土地の地番が固定側で『会議所 1丁目（大字コード：564 小字コード：1）』となっている場合の一括で変更する方法を説明します。

ホーム 台帳管理 地図管理 台帳・地図補正 申請受付 議案処理 ダッシュボード 土地農家詳細検索 統計機能 各種帳票 補助機能 住基・固定突合連携 現地確認 地図エラー 終了

台帳管理 名簿から探す 所在から探す 農家/法人新規登録 共有者管理

検索条件

市町村名 大字 小字
デモ053市 市町村検索 557 九州

本番区分 本番 枝番区分 枝番 孫番区分 孫番 曾孫番区分 曾孫番 玄孫番区分 玄孫番

区分 耕地番号

検索 クリア

検索結果

	履歴	市町村名	大字	小字	本番区分	本番	枝番区分	枝番	孫番区分	孫番	曾孫番区分	曾孫番	玄孫番区分	玄孫番	区分	耕地番号	所有者	借受人	共有	登記簿地目	登記簿面積	登記簿(内訳)
1		デモ053市	九州			1										0	九州 太郎		個	畑	1,000.00	1
2		デモ053市	九州			2										0	九州 太郎		個	畑	1,000.00	1
3		デモ053市	九州			3										0	九州 太郎		個	畑	1,000.00	1
4		デモ053市	九州			4										0	九州 太郎		個	畑	1,000.00	1
5	■	デモ053市	九州			5										0	九州 太郎	受人 盛雄	個	畑	1,000.00	1

大字：会議所（大字コード：564）
小字：1丁目（小字コード：1）に変更する

(参考2) サポートシステムの地番情報を一括更新する

住基/固定台帳側と農地台帳側で同一土地の地番情報（大字のコード体系等）がそれぞれで異なっている場合、農地台帳側での地番の変更方法をご紹介します。

- ① 台帳・地図補正＞一括更新補正の順に押下し、処理選択「地番一括更新」を選択する
- ② 出力したい土地（地番を変更したい土地）の条件を入力
- ③ 「出力」を押下

(参考2) 農業委員会サポートシステムの地番情報を一括更新する

- ① 「変更後_大字コード」と「変更後_小字コード」を（大字コード：564 小字コード：1）に編集する
- ② CSVファイルを取り込む

出力されたCSVファイル

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	一筆番号	【参考】変更前_大字コード	【参考】変更前_小字コード	【参考】大字名	【参考】大字コード	【参考】小字コード	【参考】大字名	【参考】大字コード	【参考】小字コード	【参考】大字名
2	【12357】	18531	557	九州	0			1		
3	【12358】	18531	557	九州	0			2		
4	【12359】	18531	557	九州	0			3		
5	【12360】	18531	557	九州	0			4		
6	【12361】	18531	557	九州	0			5		
7										
8										
9										
10										
11										
12										
13										
14										
15										
16										
17										
18										
19										
20										
21										
22										

X	Y
変更後_大字コード	変更後_小字コード
564	1
564	1
564	1
564	1
564	1

(参考2) サポートシステムの地番情報を一括更新する

結果を確認すると、大字：九州の土地が新しい大字：会議所、小字：1丁目という土地に変更されます。

市町村名 デモ053市 市町村検索 大字 564 会議所 小字

本番区分 本番 枝番区分 枝番 孫番区分 孫番 曾孫番区分 曾孫番 玄孫番区分 玄孫番

区分 耕地番号

検索 クリア

検索結果

	履歴	市町村名	大字	小字	本番区分	本番	枝番区分	枝番	孫番区分	孫番	曾孫番区分	曾孫番	玄孫番区分	玄孫番	区分	耕
1	■	デモ053市	会議所	1丁目		1										0
2	■	デモ053市	会議所	1丁目		2										0
3	■	デモ053市	会議所	1丁目		3										0
4	■	デモ053市	会議所	1丁目		4										0
5	■	デモ053市	会議所	1丁目		5										0

大字が「九州」であった時の履歴情報も確認可能。

市町村検索 大字 557 九州 小字

本番区分 枝番区分 枝番 孫番区分 孫番 曾孫番区分 曾孫番 玄孫番区分 玄孫番

区分 耕地番号

検索 クリア

検索結果

履歴	市町村名	大字	小字	本番区分	本番	枝番区分	枝番	孫番区分	孫番	曾孫番区分	曾孫番	玄孫番区分	玄孫番	区分	耕地番号	所有者	借受人	共有	登記簿地目
----	------	----	----	------	----	------	----	------	----	-------	-----	-------	-----	----	------	-----	-----	----	-------